

安曇野市  
子育て支援に関するアンケート調査  
調査結果報告書

平成31年3月

安曇野市



# 目 次

<b>I</b>	<b>調査の概要</b>	<b>1</b>
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	1
<b>II</b>	<b>調査結果</b>	<b>2</b>
1	就学前児童	2
	(1) お住まいの地域について	2
	(2) 封筒の宛名のお子さんご家族の状況について	2
	(3) 子どもの育ちをめぐる環境について	5
	(4) 宛名のお子さんの保護者の就労状況について	12
	(5) 宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	20
	(6) 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について	36
	(7) 宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について	42
	(8) 宛名のお子さんの病気の際の対応について	45
	(9) 宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	52
	(10) 宛名のお子さんが将来小学校へ就学したときの放課後の過ごし方について	60
	(11) 出産後の支援体制と育児休業や短時間勤務制度などについて	72
2	就学児童	82
	(1) お住まいの地域について	82
	(2) 封筒の宛名のお子さんご家族の状況について	82
	(3) 子どもの育ちをめぐる環境について	85
	(4) 宛名のお子さんの保護者の就労状況について	90
	(5) 宛名のお子さんの病気の際の対応について	98
	(6) 宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	103
	(7) 宛名のお子さんの放課後の過ごし方について	109





# I 調査の概要

## 1 調査の目的

「第2次安曇野市子ども・子育て支援事業計画」の策定の基礎資料として、調査を実施するものです。

## 2 調査対象

安曇野市在住の就学前児童のいる保護者

安曇野市在住の小学1年～4年生のいる保護者

## 3 調査期間

平成30年12月10日から平成30年12月28日

## 4 調査方法

就学前児童 施設配布・施設回収（未就園児は郵送配布・郵送回収）

就学児童 郵送配布・郵送回収

## 5 回収状況

	配布数	回答者数	有効回答率
就学前児童	1,600通	1,299通	81.2%
就学児童	1,000通	587通	58.7%

## 6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています。（無回答を除く）

## II 調査結果

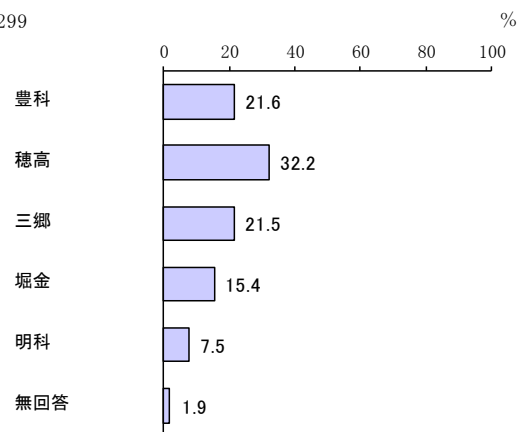
### 1 就学前児童

#### (1) お住まいの地域について

問1 お住まいの地区として当てはまる番号1つに○をつけてください。

「穂高」の割合が32.2%と最も高く、次いで「豊科」の割合が21.6%、「三郷」の割合が21.5%となっています。

回答者数 = 1,299

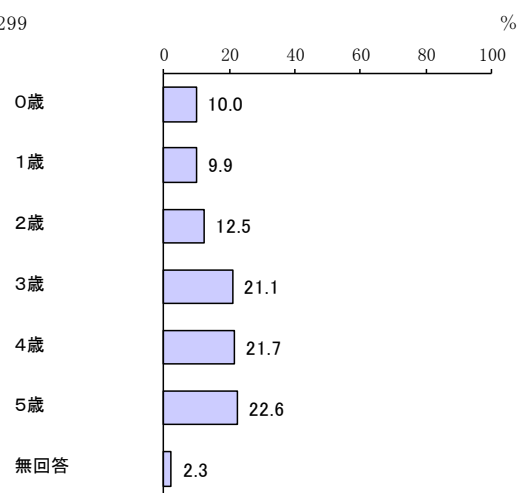


#### (2) 封筒の宛名のお子さんご家族の状況について

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。( ) 内に数字でご記入ください。

「5歳」の割合が22.6%と最も高く、次いで「4歳」の割合が21.7%、「3歳」の割合が21.1%となっています。

回答者数 = 1,299

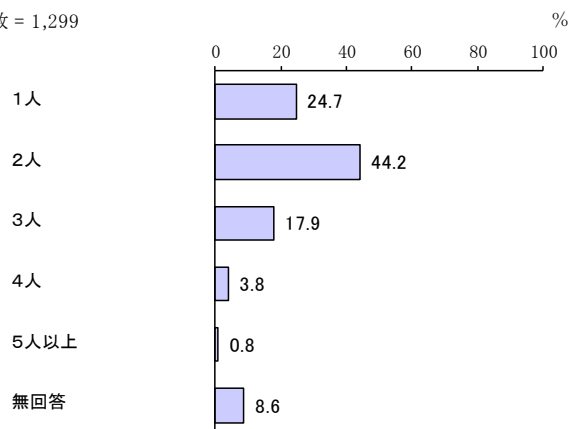


問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を（ ）内にご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

ア きょうだい数

「2人」の割合が44.2%と最も高く、次いで「1人」の割合が24.7%、「3人」の割合が17.9%となっています。

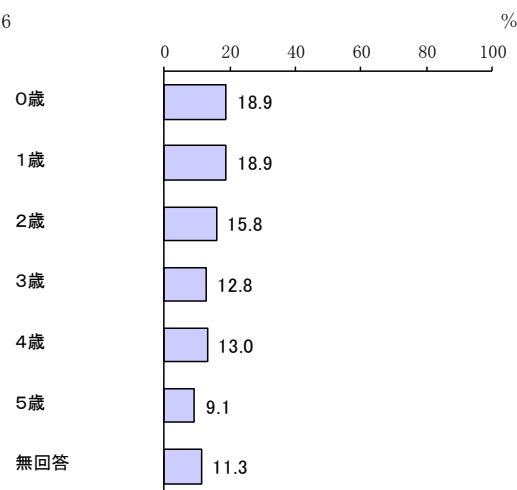
回答者数 = 1,299



イ 末子の年齢

「0歳」、「1歳」の割合が18.9%と最も高く、次いで「2歳」の割合が15.8%となっています。

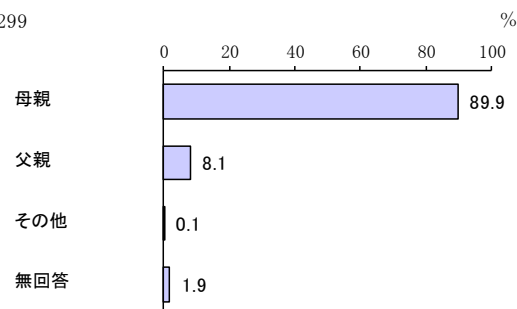
回答者数 = 866



問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「母親」の割合が89.9%、「父親」の割合が8.1%となっています。

回答者数 = 1,299

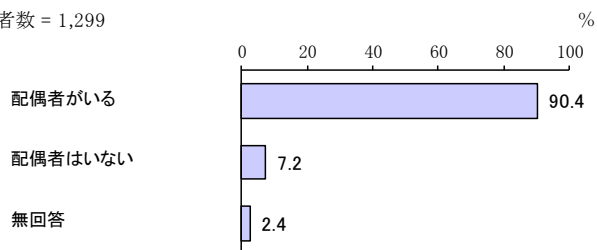




問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「配偶者がいる」の割合が90.4%、「配偶者がいない」の割合が7.2%となっています。

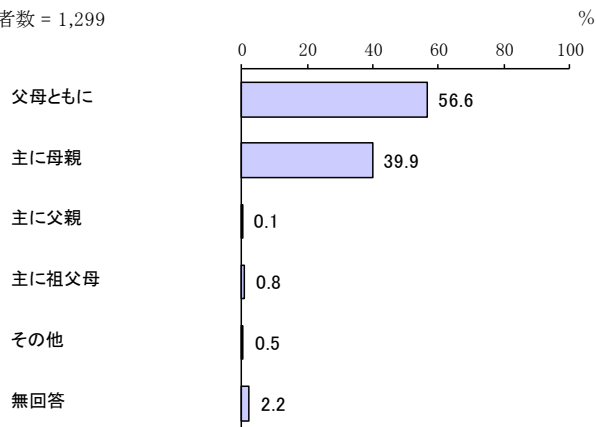
回答者数 = 1,299



問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

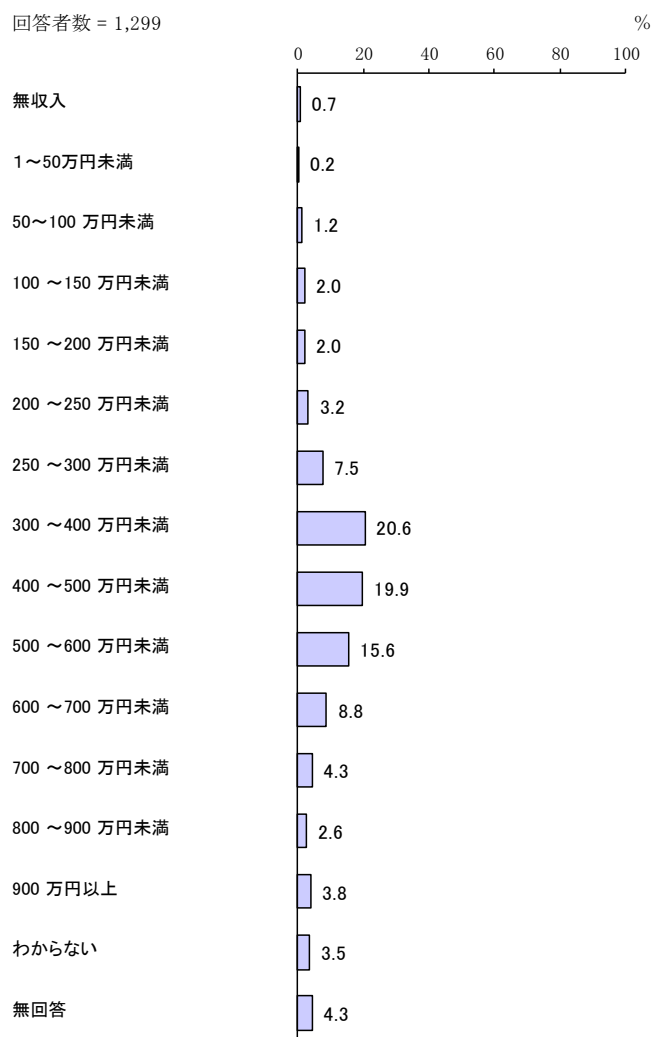
「父母ともに」の割合が56.6%と最も高く、次いで「主に母親」の割合が39.9%となっています。

回答者数 = 1,299



**問7 世帯のおおよその年収（税金と社会保険料などを引いた総額）について当てはまる番号1つに○をつけてください。**

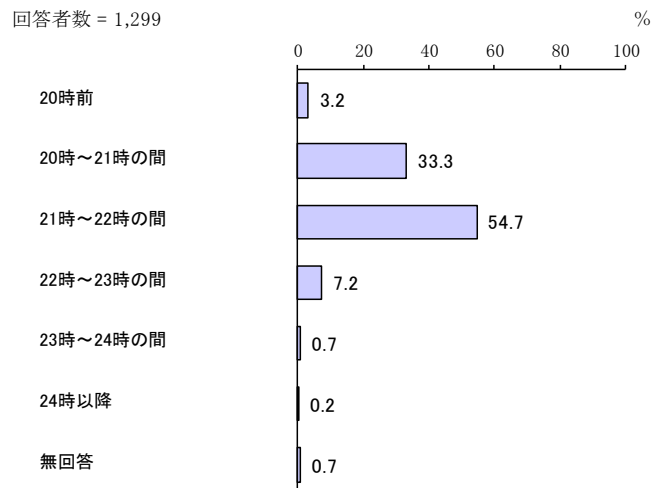
「300～400 万円未満」の割合が 20.6%と最も高く、次いで「400～500 万円未満」の割合が 19.9%、「500～600 万円未満」の割合が 15.6%となっています。



**(3) 子どもの育ちをめぐる環境について**

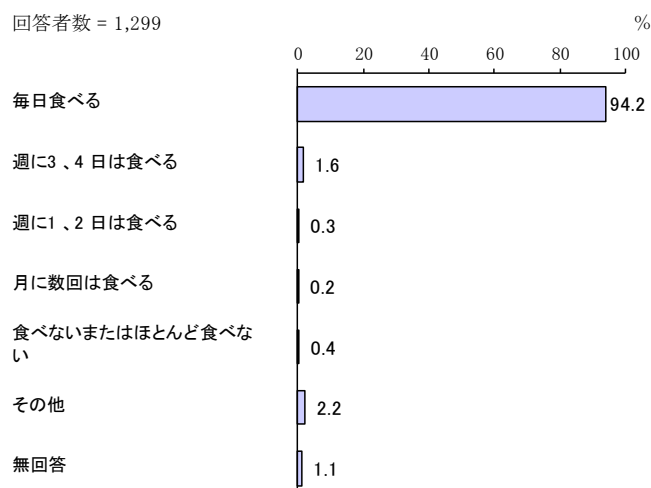
**問8 宛名のお子さんは、夜何時ごろに就寝していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。**

「21時～22時の間」の割合が 54.7%と最も高く、次いで「20時～21時の間」の割合が 33.3%となっています。



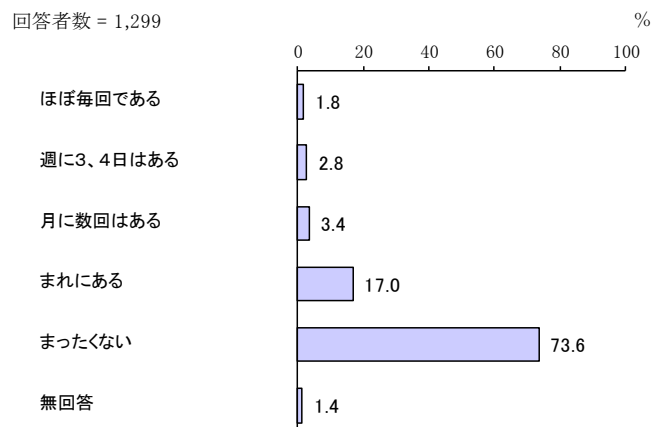
問9 宛名のお子さんは、1日3食、食べていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「毎日食べる」の割合が94.2%と最も高くなっています。



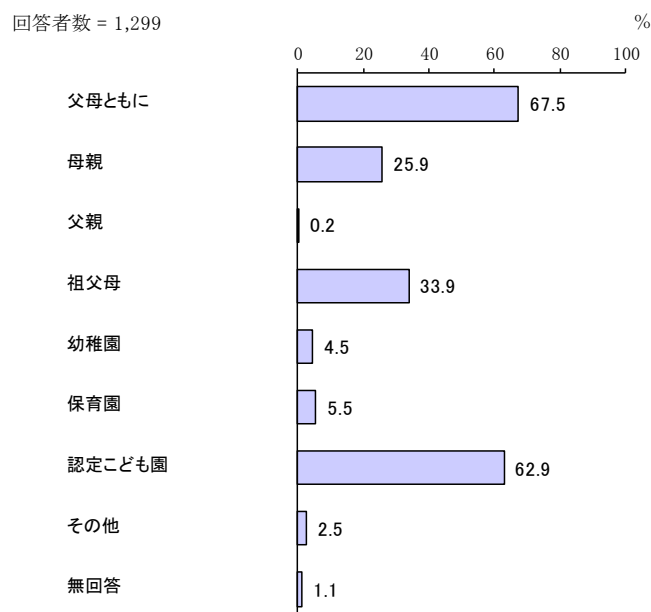
問10 宛名のお子さんは、普段、子どもだけでごはんを食べることがありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「まったくない」の割合が73.6%と最も高く、次いで「まれにある」の割合が17.0%となっています。



問11 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

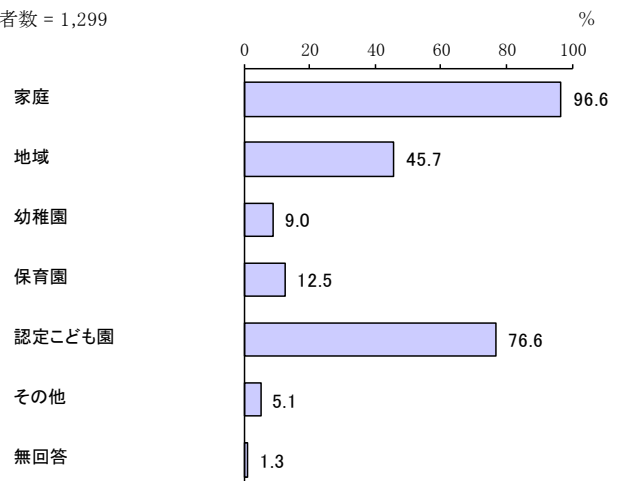
「父母ともに」の割合が67.5%と最も高く、次いで「認定こども園」の割合が62.9%、「祖父母」の割合が33.9%となっています。



**問 12 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。**

「家庭」の割合が 96.6%と最も高く、次いで「認定こども園」の割合が 76.6%、「地域」の割合が 45.7%となっています。

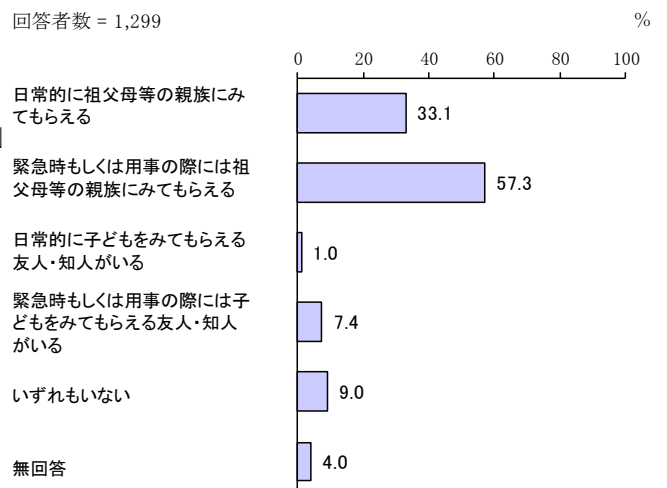
回答者数 = 1,299



**問 13 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。**

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が 57.3%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が 33.1%となっています。

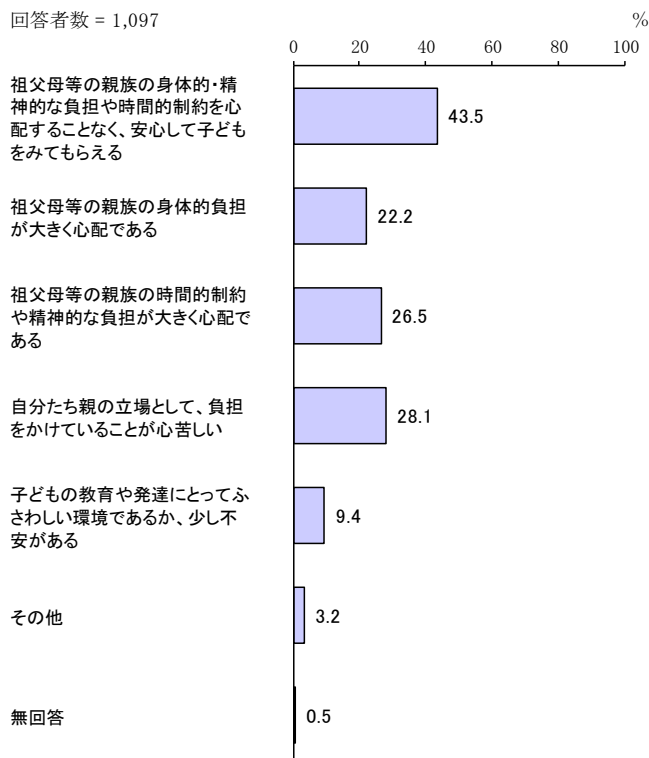
回答者数 = 1,299



問 13-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の割合が 43.5%と最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」の割合が 28.1%、「祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」の割合が 26.5%となっています。

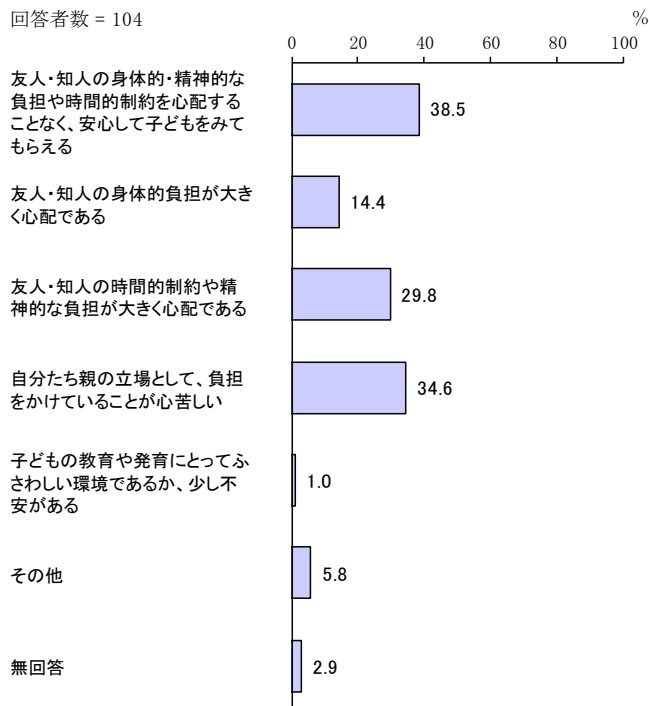
回答者数 = 1,097



問 13-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の割合が 38.5%と最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」の割合が 34.6%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」の割合が 29.8%となっています。

回答者数 = 104



問 14 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

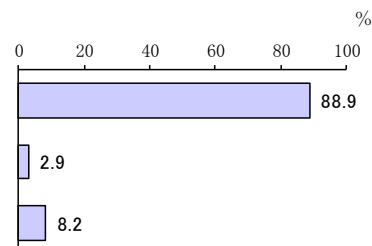
「いる／ある」の割合が 88.9%、「いない／ない」の割合が 2.9%となっています。

回答者数 = 1,299

いる／ある

いない／ない

無回答



問 14-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「祖父母等の親族」の割合が 80.4%と最も高く、次いで「友人や知人」の割合が 75.1%、「保育士」の割合が 43.6%となっています。

回答者数 = 1,155

祖父母等の親族

友人や知人

近所の人

子育て支援施設(児童館等)・NPO

保健センター

保育士

幼稚園教諭

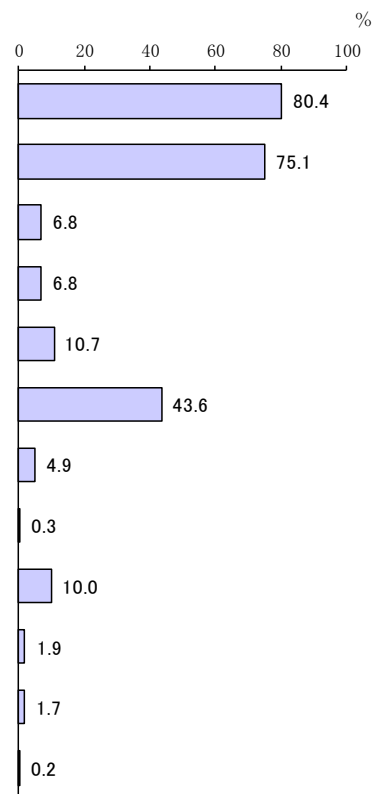
民生委員・児童委員

かかりつけの医師

市の子育て相談窓口

その他

無回答

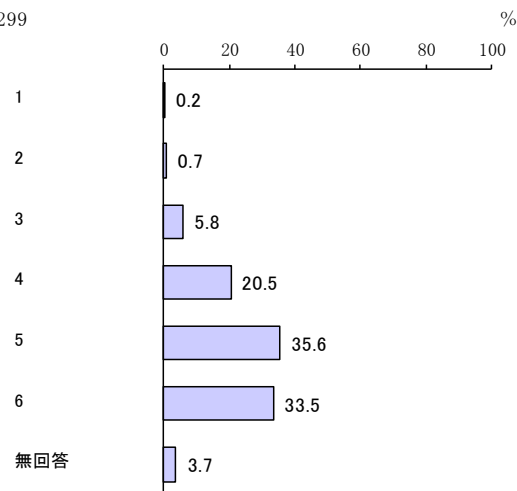


問 15 子育てしていて、楽しさと大変さをどの程度感じていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

ア 楽しさ

「5」の割合が 35.6%と最も高く、次いで「6」の割合が 33.5%、「4」の割合が 20.5%となっています。

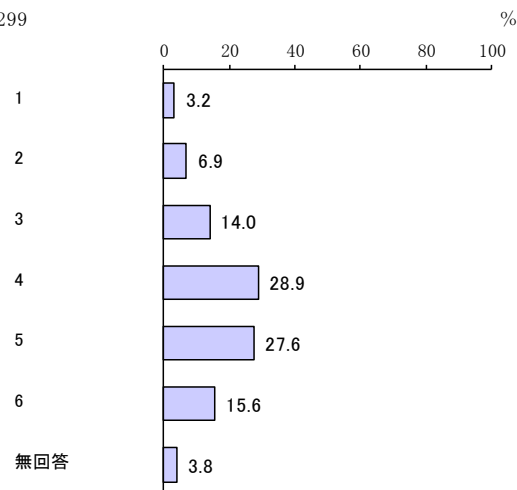
回答者数 = 1,299



イ 大変さ

「4」の割合が 28.9%と最も高く、次いで「5」の割合が 27.6%、「6」の割合が 15.6%となっています。

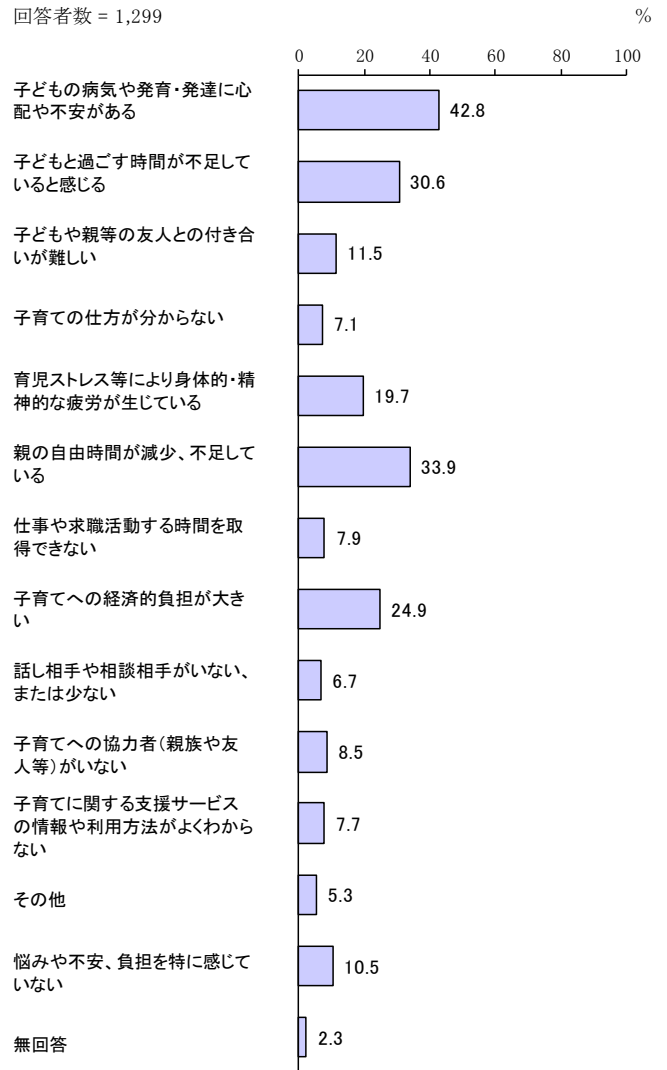
回答者数 = 1,299



問 16 子育てするなかで、悩みや不安、負担を感じる（感じた）ことがあるとすれば、どのようなことですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもの病気や発育・発達に心配や不安がある」の割合が42.8%と最も高く、次いで「親の自由時間が減少、不足している」の割合が33.9%、「子どもと過ごす時間が不足していると感じる」の割合が30.6%となっています。

回答者数 = 1,299



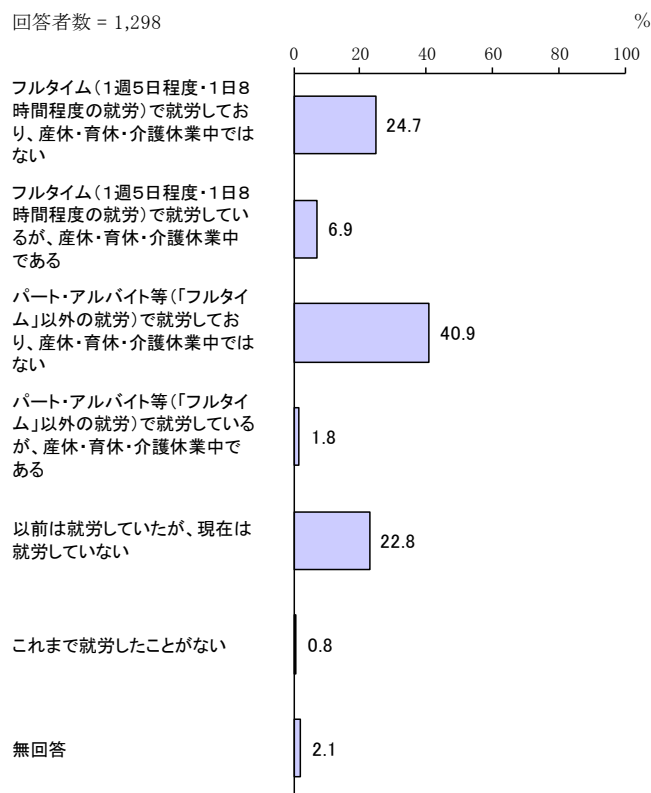


## (4) 宛名のお子さんの保護者の就労状況について

問17 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

### (1) 母親

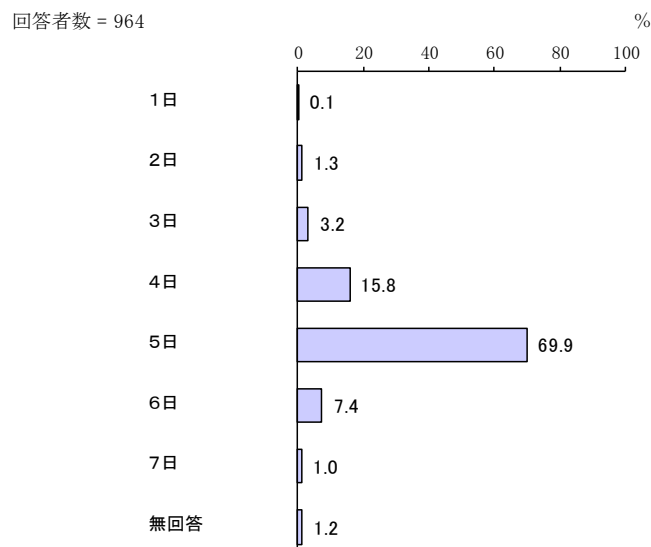
「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が40.9%と最も高く、次いで「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が24.7%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が22.8%となっています。



(1) で「1～4」(就労している)に○をつけた方(1)－1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(休憩・残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

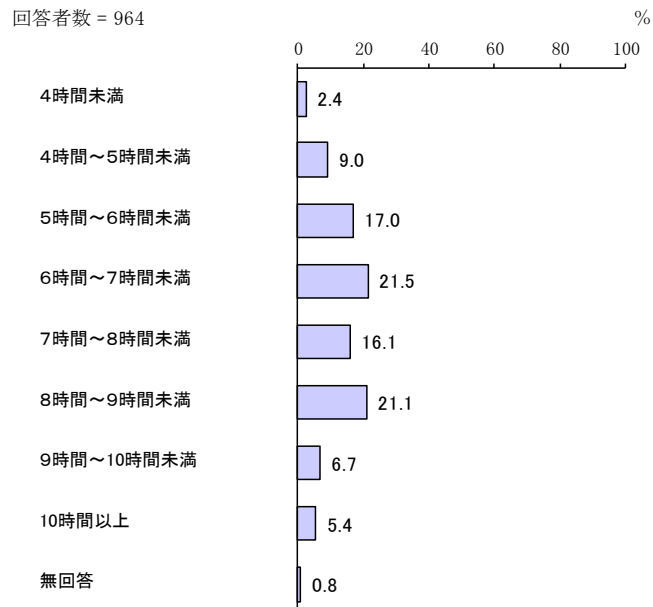
### ア 1週あたりの就労日数

「5日」の割合が69.9%と最も高く、次いで「4日」の割合が15.8%となっています。



## イ 1日あたりの就労時間

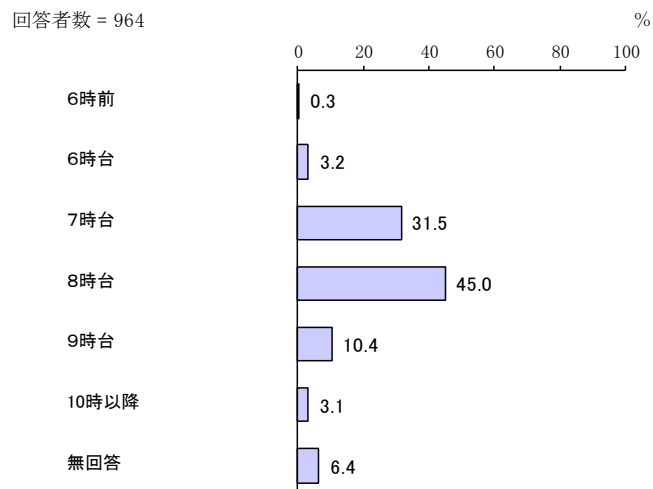
「6時間～7時間未満」の割合が21.5%と最も高く、次いで「8時間～9時間未満」の割合が21.1%、「5時間～6時間未満」の割合が17.0%となっています。



(1) - 2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

## ア 家を出る時刻

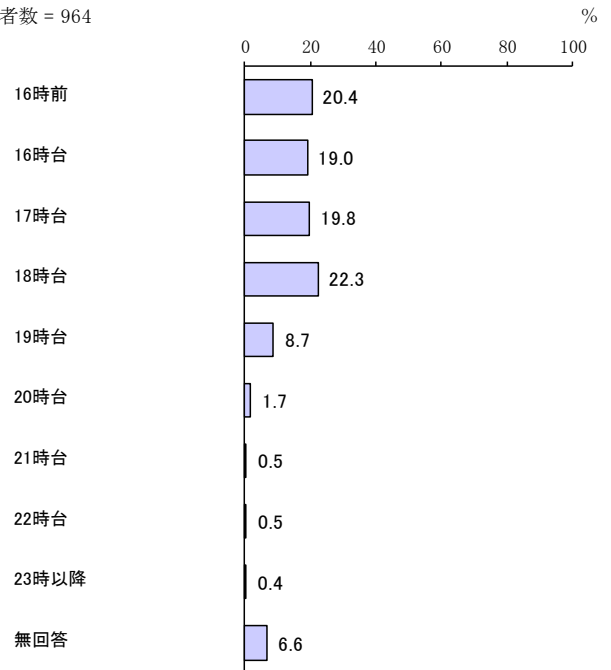
「8時台」の割合が45.0%と最も高く、次いで「7時台」の割合が31.5%、「9時台」の割合が10.4%となっています。



## イ 帰宅時刻

「18 時台」の割合が 22.3%と最も高く、次いで「16 時前」の割合が 20.4%、「17 時台」の割合が 19.8%となっています。

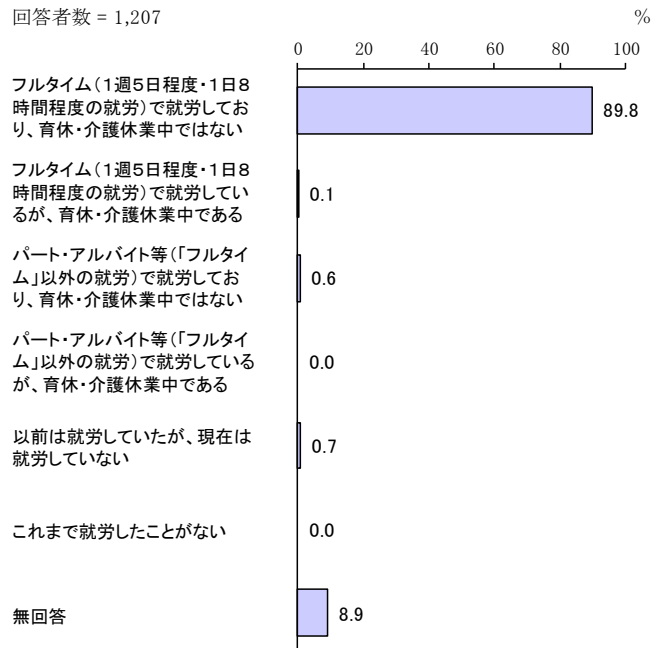
回答者数 = 964



## (2) 父親

「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない」の割合が 89.8%と最も高くなっています。

回答者数 = 1,207

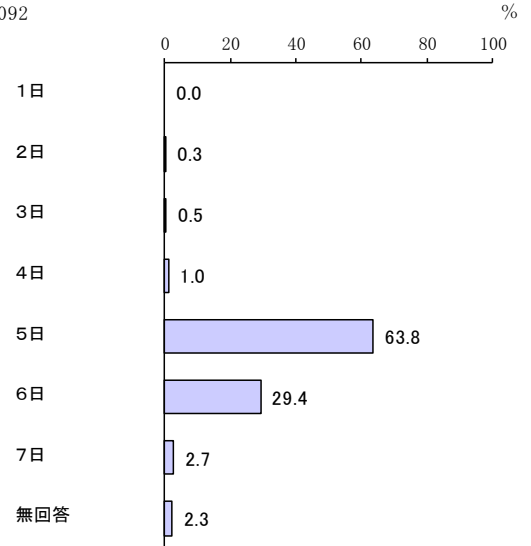


(2) で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方(2)－1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。  
( ) 内に数字でご記入ください。

ア 1週あたりの就労日数

「5日」の割合が63.8%と最も高く、次いで「6日」の割合が29.4%となっています。

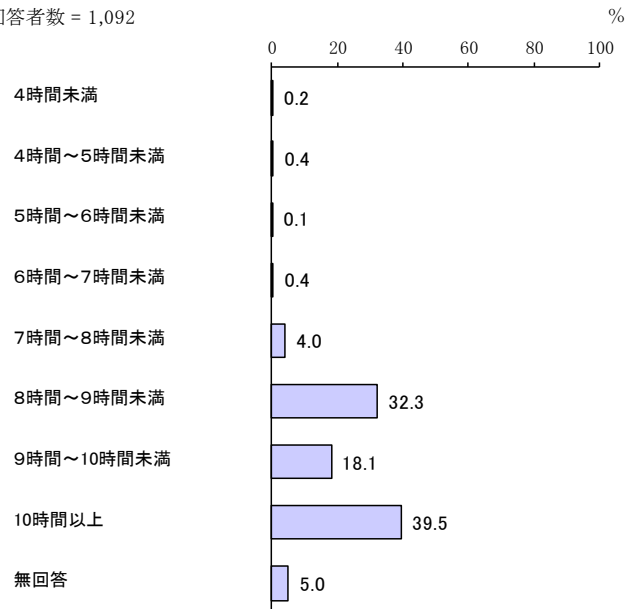
回答者数 = 1,092



イ 1日あたりの就労時間

「10時間以上」の割合が39.5%と最も高く、次いで「8時間～9時間未満」の割合が32.3%、「9時間～10時間未満」の割合が18.1%となっています。

回答者数 = 1,092

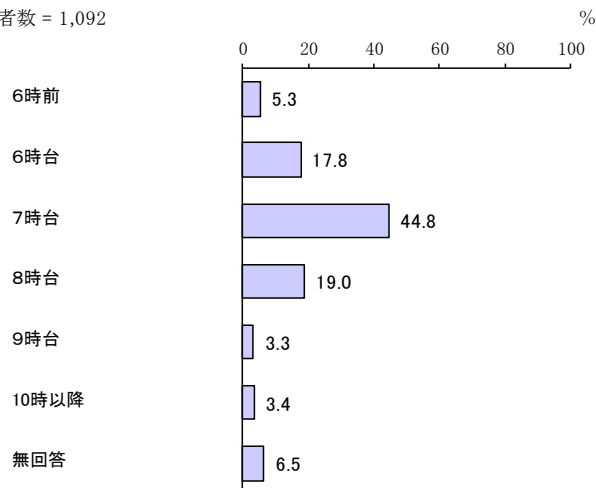


(2) - 2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、「8時～18時」のように、24時間制で記入してください。

### ア 家を出る時刻

「7時台」の割合が44.8%と最も高く、次いで「8時台」の割合が19.0%、「6時台」の割合が17.8%となっています。

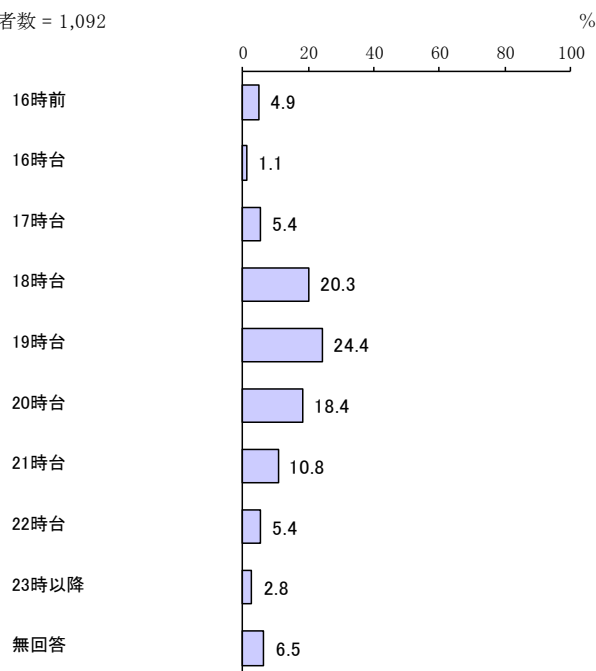
回答者数 = 1,092



### イ 帰宅時刻

「19時台」の割合が24.4%と最も高く、次いで「18時台」の割合が20.3%、「20時台」の割合が18.4%となっています。

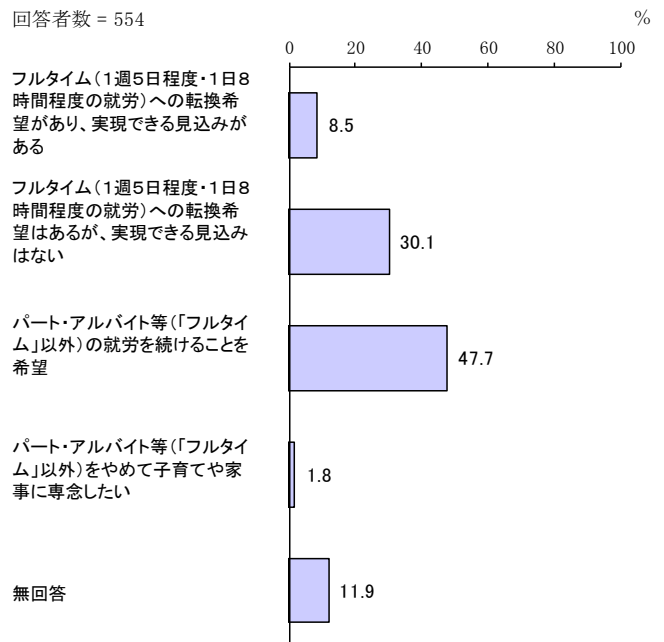
回答者数 = 1,092



問17の(1)または(2)で「3」、「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方問18 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望」の割合が47.7%と最も高く、次いで「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が30.1%となっています。



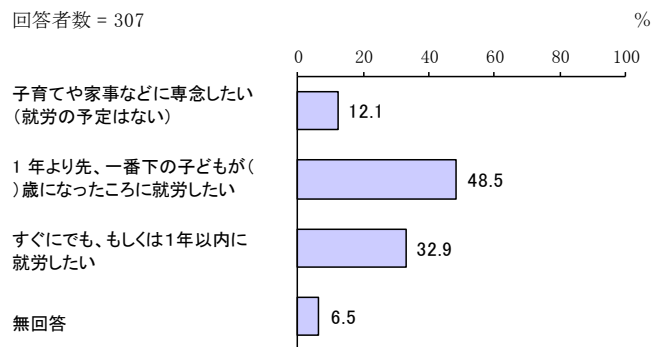
(2) 父親

「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望」が3件となっています。「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が2件となっています。

問17の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方問19 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する( )内には数字でご記入ください。

(1) 母親

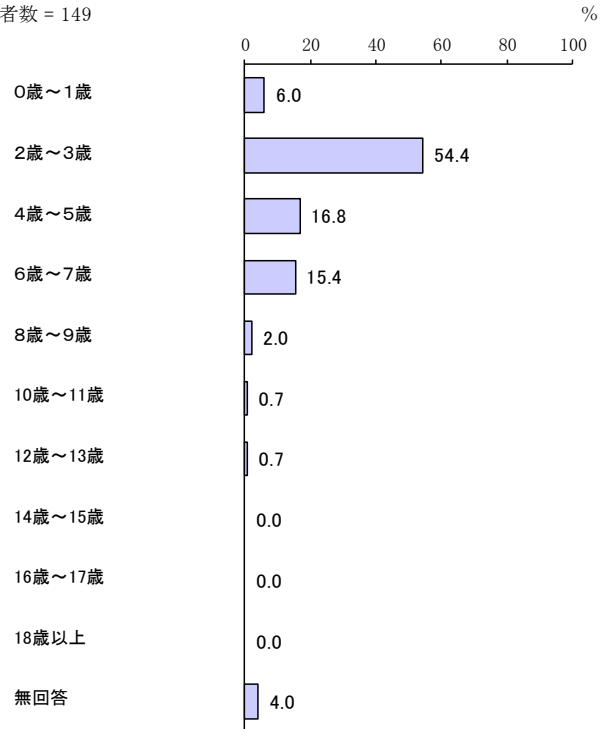
「1年より先、一番下の子どもが( )歳になったところに就労したい」の割合が48.5%と最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が32.9%、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」の割合が12.1%となっています。



### 就労を希望する一番下の子供の年齢

「2歳～3歳」の割合が54.4%と最も高く、次いで「4歳～5歳」の割合が16.8%、「6歳～7歳」の割合が15.4%となっています。

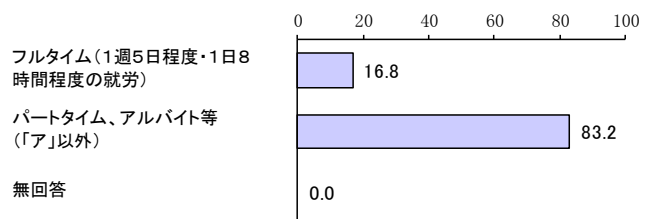
回答者数 = 149



### 希望する就労形態

「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」の割合が16.8%、「パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）」の割合が83.2%となっています。

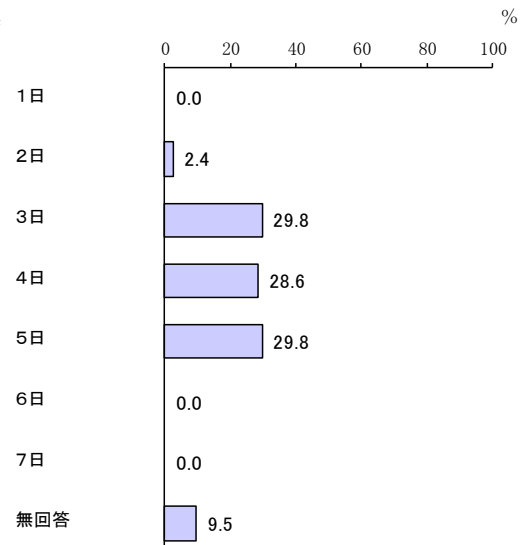
回答者数 = 101



### パートタイム、アルバイト等 1週当たりの希望就労日数

「3日」、「5日」の割合が29.8%と最も高く、次いで「4日」の割合が28.6%となっています。

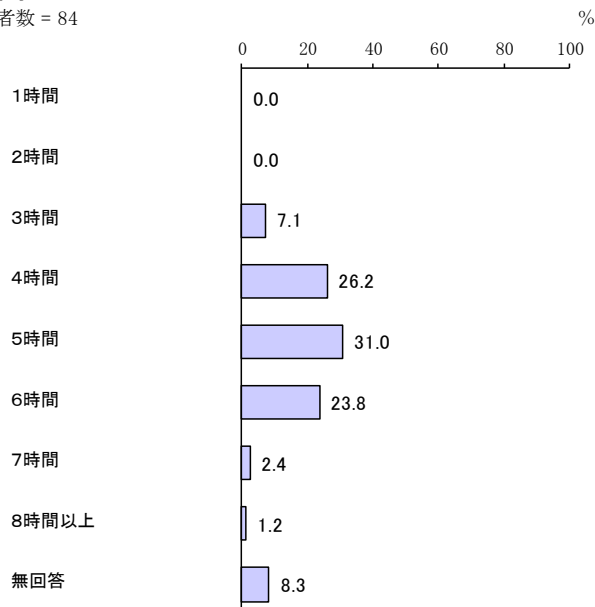
回答者数 = 84



### パートタイム、アルバイト等 1日当たりの希望就労時間

「5時間」の割合が31.0%と最も高く、次いで  
「4時間」の割合が26.2%、「6時間」の割合が  
23.8%となっています。

回答者数 = 84



### (2) 父親

「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が4件となっています。「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が2件となっています。

### 就労を希望する一番下の子供の年齢

有効回答がありませんでした。

### 希望する就労形態

「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)」が2件、「パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)」が0件となっています。

### パートタイム、アルバイト等 1週当たりの希望就労日数

有効回答がありませんでした。

### パートタイム、アルバイト等 1日当たりの希望就労時間

有効回答がありませんでした。

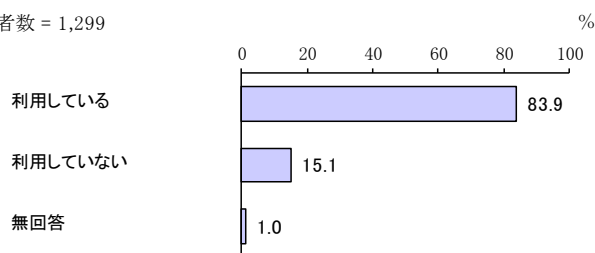


### (5) 宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

問 20 宛名のお子さんは現在、幼稚園や認定こども園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「利用している」の割合が 83.9%、「利用していない」の割合が 15.1%となっています。

回答者数 = 1,299



#### 【地区別】

地区別でみると、他に比べ、堀金、明科で「利用している」の割合が高くなっています。また、豊科で「利用していない」の割合が高くなっています。

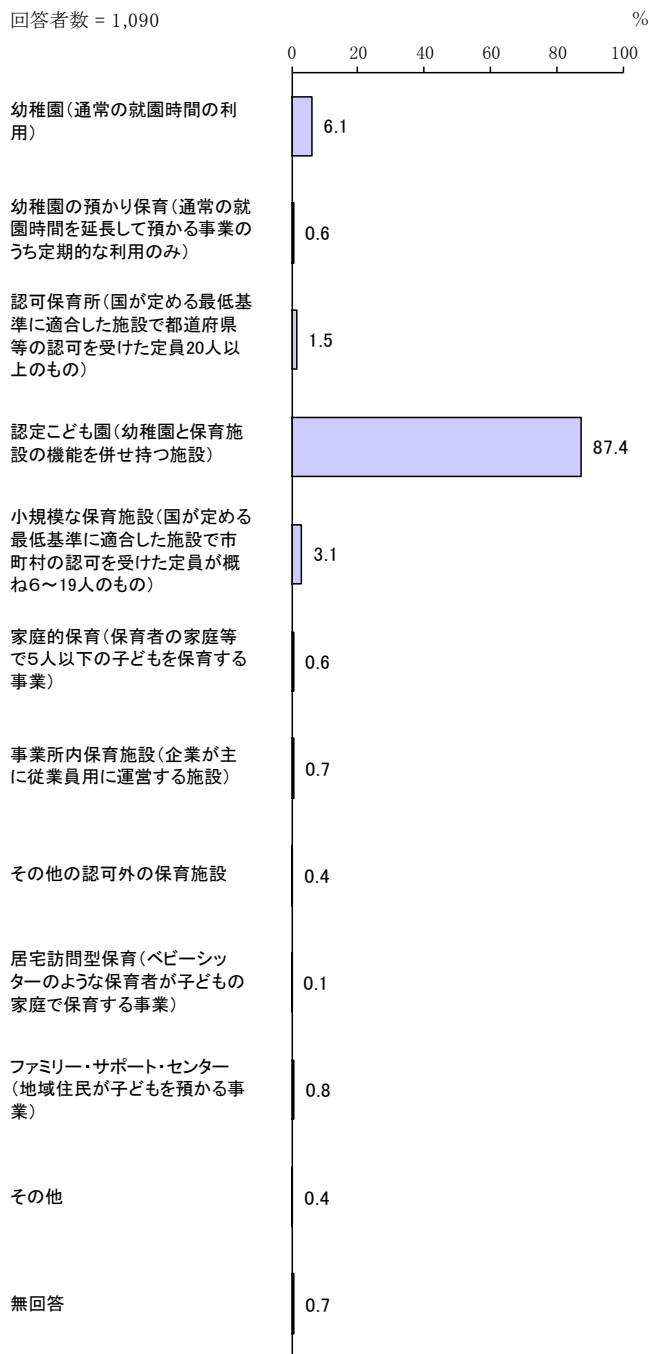
単位：%

区分	有効回答数 (件)	利用している	利用していない	無回答
豊科	280	75.7	23.9	0.4
穂高	418	84.9	14.6	0.5
三郷	279	84.9	14.7	0.4
堀金	200	90.0	9.5	0.5
明科	97	91.8	7.2	1.0

問 20-1 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。  
年間を通じて「定期的に」利用している事業に当てはまる番号すべてに○をつけて  
ください。

「認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）」の割合が 87.4%と最も高くなっています。

回答者数 = 1,090



【地区別】

地区別でみると、他に比べ、穂高で「幼稚園（通常就園時間の利用）」の割合が、三郷、堀金、明科で「認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	幼稚園（通常就園時間の利用）	幼稚園の預かり保育（通常就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）	認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの）	認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）	小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が概ね6～19人のもの）	家庭的保育（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業）	事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）	ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	その他	無回答
豊科	212	1.9	0.9	2.8	90.1	1.4	0.9	2.4	0.9	—	1.9	0.5	0.9
穂高	355	16.1	0.6	0.8	74.9	6.2	1.1	—	0.3	0.3	1.4	0.6	0.6
三郷	237	1.7	—	1.7	95.4	0.8	—	1.3	—	—	—	—	0.4
堀金	180	0.6	—	1.1	95.0	1.7	—	—	0.6	—	—	0.6	1.1
明科	89	—	1.1	1.1	95.5	3.4	1.1	—	—	—	—	—	—

## 【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、年齢が高くなるにつれて「認定こども園」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	その他の認可外の 保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
0歳	32	3.1	—	—	71.9	21.9	—	3.1	3.1	—	—	—	—
1歳	82	1.2	—	3.7	75.6	13.4	2.4	2.4	1.2	1.2	2.4	—	—
2歳	116	—	—	3.4	78.4	11.2	3.4	1.7	0.9	—	1.7	1.7	1.7
3歳	269	8.2	0.4	1.1	89.6	0.7	—	0.7	—	—	—	—	0.4
4歳	282	6.4	0.7	1.1	91.8	—	0.4	—	0.4	—	0.7	0.7	0.7
5歳	290	7.2	0.7	1.0	91.0	—	—	0.3	—	—	1.0	—	0.7

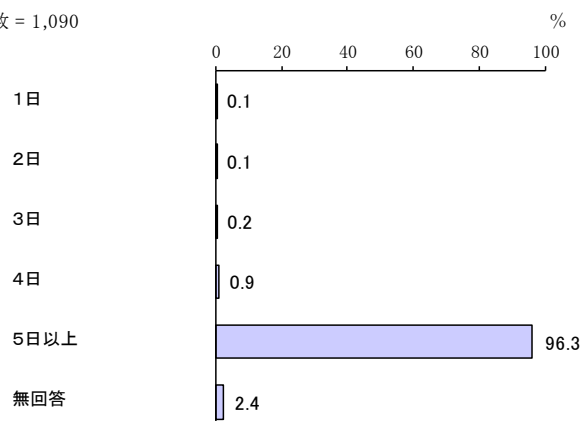
問 20-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週間当たり何日、1日当たり何時間利用するかを、( ) 内に数字でご記入ください。

### (1) 現在

#### 1週あたり利用日数

「5日以上」の割合が96.3%と最も高くなっています。

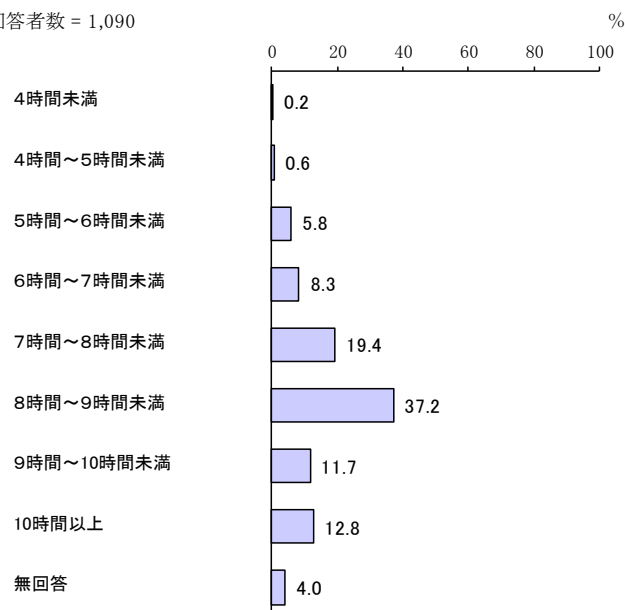
回答者数 = 1,090



### 1日あたり利用時間

「8時間～9時間未満」の割合が37.2%と最も高く、次いで「7時間～8時間未満」の割合が19.4%、「10時間以上」の割合が12.8%となっています。

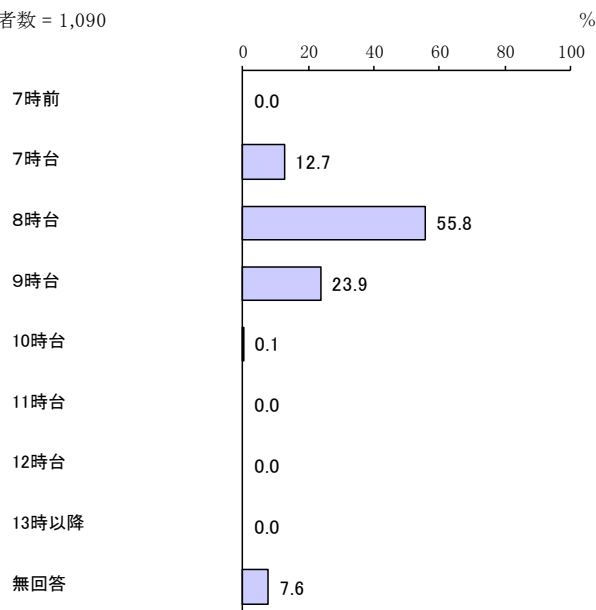
回答者数 = 1,090



### 利用開始時刻

「8時台」の割合が55.8%と最も高く、次いで「9時台」の割合が23.9%、「7時台」の割合が12.7%となっています。

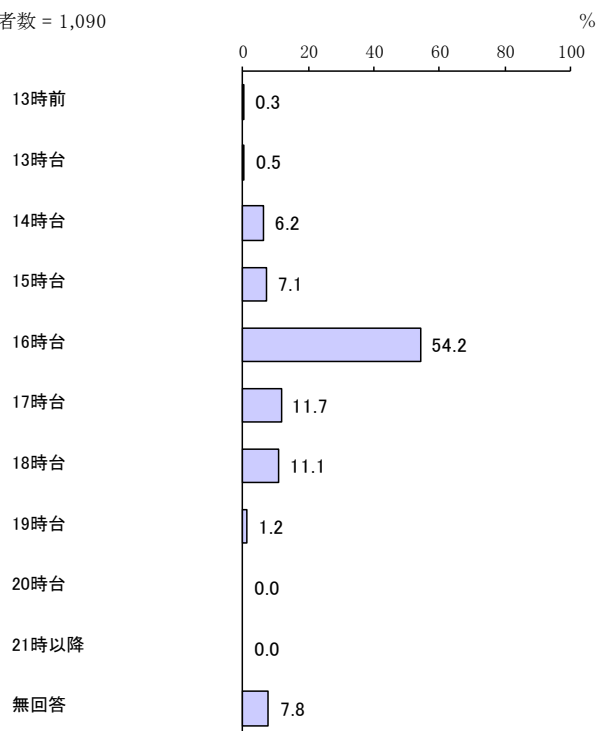
回答者数 = 1,090



## 利用終了時刻

「16 時台」の割合が 54.2%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 11.7%、「18 時台」の割合が 11.1%となっています。

回答者数 = 1,090

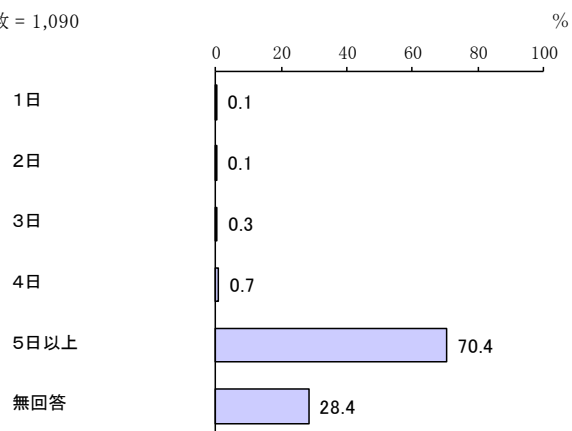


## (2) 希望

### 1 週あたり利用日数

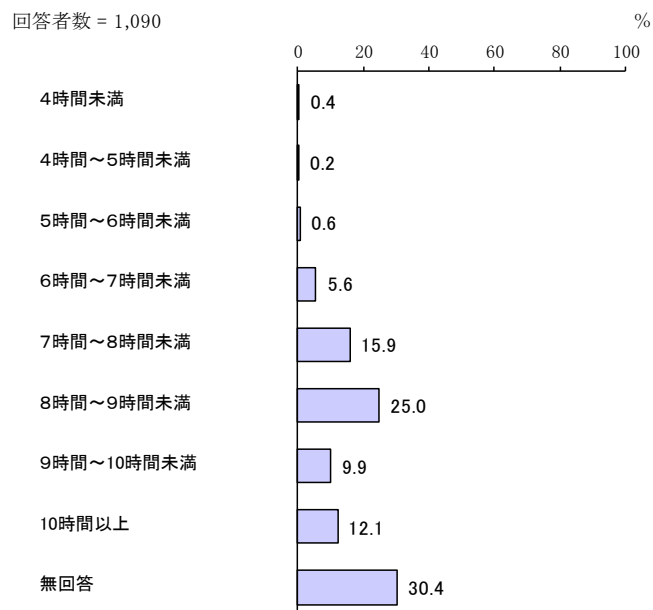
「5 日以上」の割合が 70.4%と最も高くなっています。

回答者数 = 1,090



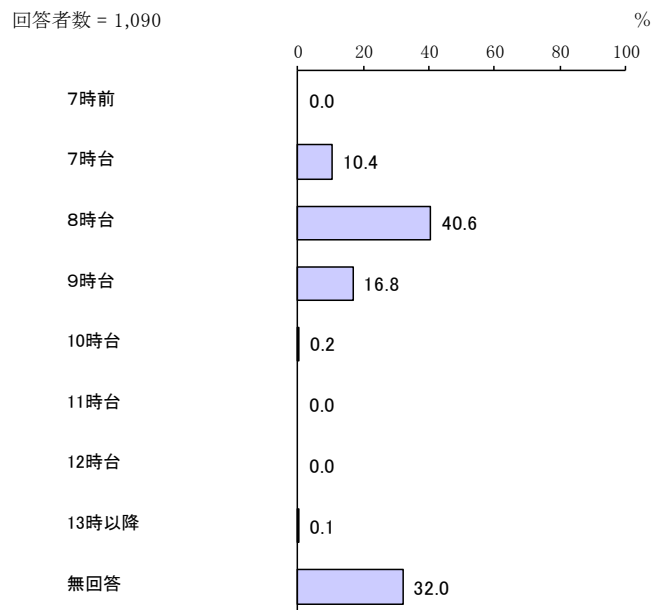
## 1日あたり利用時間

「8時間～9時間未満」の割合が25.0%と最も高く、次いで「7時間～8時間未満」の割合が15.9%、「10時間以上」の割合が12.1%となっています。



## 利用開始時刻

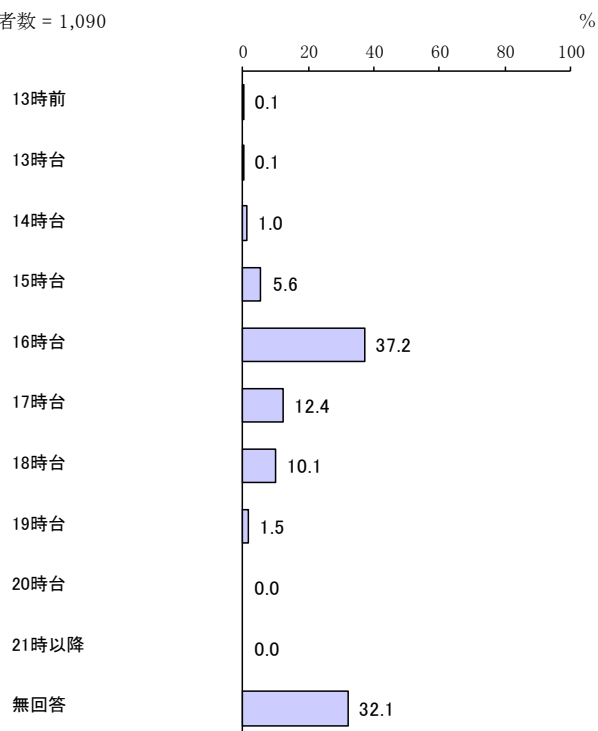
「8時台」の割合が40.6%と最も高く、次いで「9時台」の割合が16.8%、「7時台」の割合が10.4%となっています。



## 利用終了時刻

「16 時台」の割合が 37.2%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 12.4%、「18 時台」の割合が 10.1%となっています。

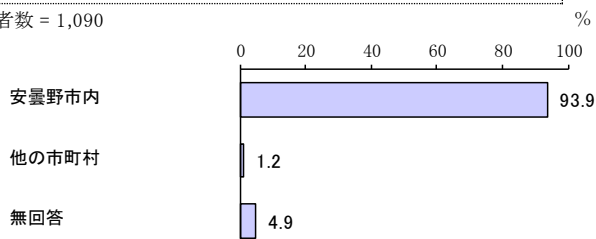
回答者数 = 1,090



問 20-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所について、いずれかに○をつけてください。

「安曇野市内」の割合が 93.9%、「他の市町村」の割合が 1.2%となっています。

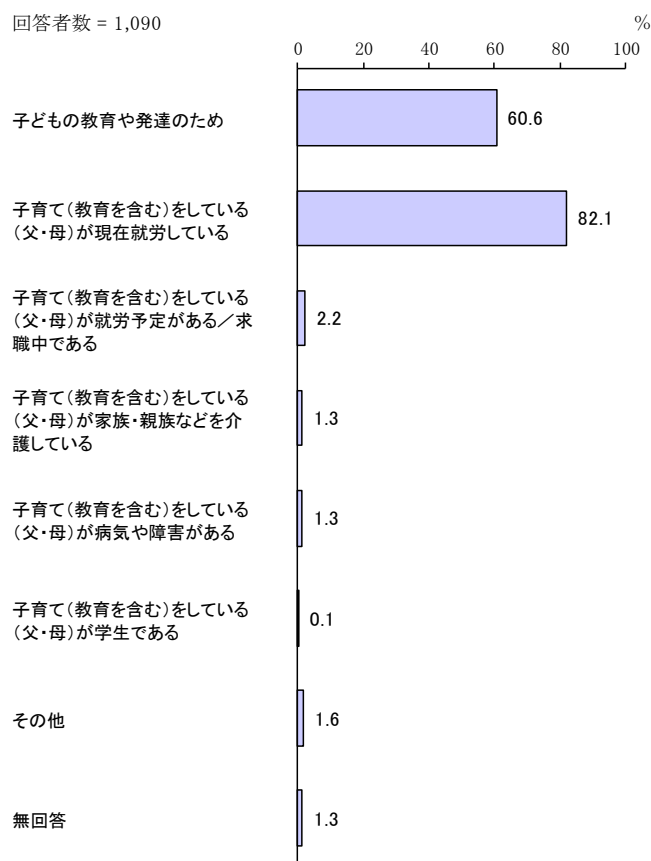
回答者数 = 1,090





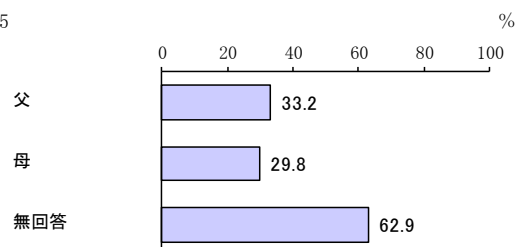
問 20-4 主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、「2～6」は該当する父母に○をつけてください。

「子育て（教育を含む）をしている（父・母）が現在就労している」の割合が 82.1%と最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」の割合が 60.6%となっています。



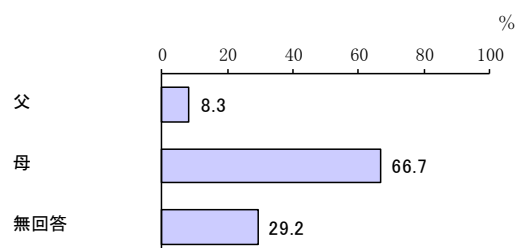
2. 子育て（教育を含む）をしている（父・母）が現在就労している

「父」の割合が 33.2%、「母」の割合が 29.8% 回答者数 = 895 となっています。



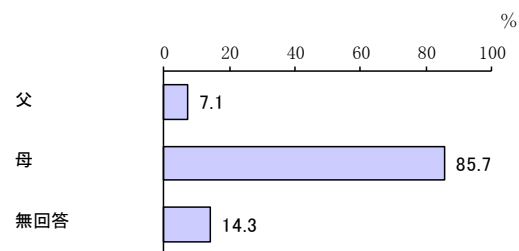
3. 子育て（教育を含む）をしている（父・母）が就労予定がある/求職中である

「父」の割合が 8.3%、「母」の割合が 66.7% 回答者数 = 24 となっています。



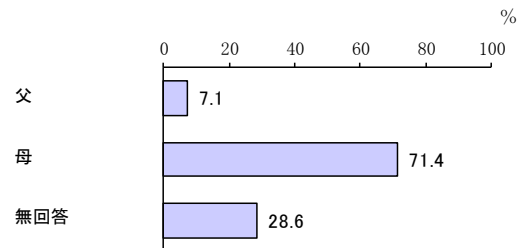
4. 子育て（教育を含む）をしている（父・母）が家族・親族などを介護している

「父」の割合が 7.1%、「母」の割合が 85.7% 回答者数 = 14  
 となっています。



5. 子育て（教育を含む）をしている（父・母）が病気や障害がある

「父」の割合が 7.1%、「母」の割合が 71.4% 回答者数 = 14  
 となっています。

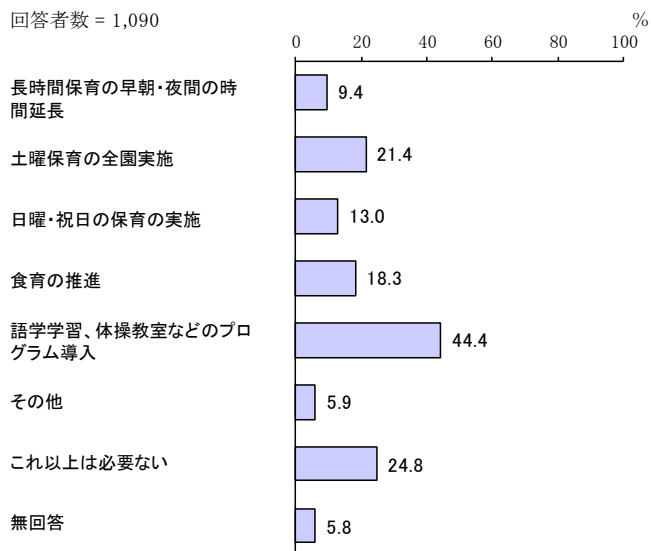


6. 子育て（教育を含む）をしている（父・母）が学生である

有効回答がありません。

問 20-5 定期的に教育・保育の事業を利用されている方についてうかがいます。  
 現在、利用している事業で、さらに充実させてほしいサービスはありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「語学学習、体操教室などのプログラム導入」の割合が 44.4%と最も高く、次いで「これ以上は必要ない」の割合が 24.8%、「土曜保育の全園実施」の割合が 21.4%となっています。

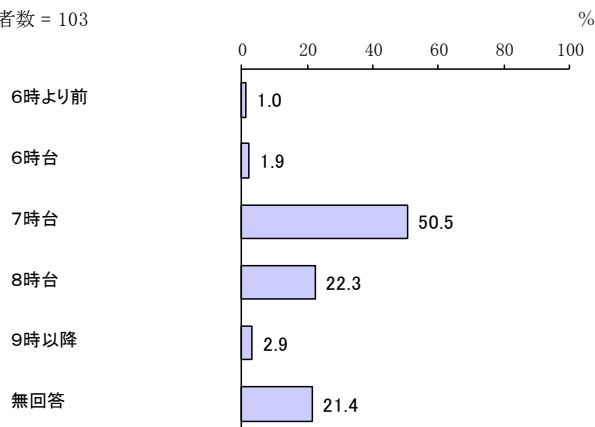


## 希望時間

### 利用開始時刻

「7時台」の割合が50.5%と最も高く、次いで「8時台」の割合が22.3%となっています。

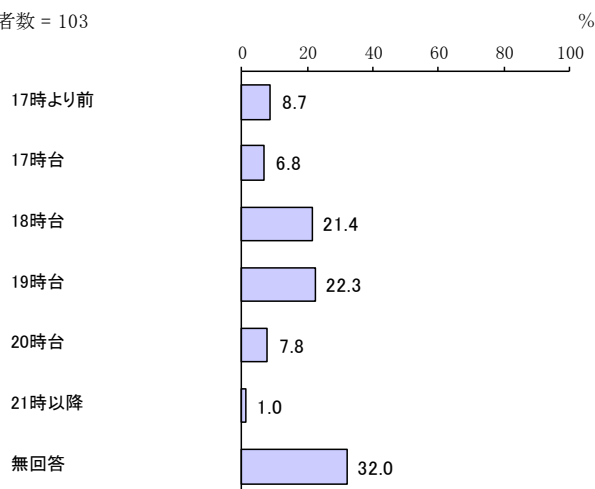
回答者数 = 103



### 利用終了時刻

「19時台」の割合が22.3%と最も高く、次いで「18時台」の割合が21.4%となっています。

回答者数 = 103



問 20-6 利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもがまだ小さいため ( ) 歳くらいになったら利用しようと考えている」の割合が61.7%と最も高く、次いで「利用する必要がない」の割合が29.6%、「利用したいが、保育・教育の事業に空きがない」の割合が14.8%となっています。

回答者数 = 196

子どもの祖父母や親戚の人がみている

近所の人や父母の友人・知人がみている

利用したいが、保育・教育の事業に空きがない

利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない

利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない

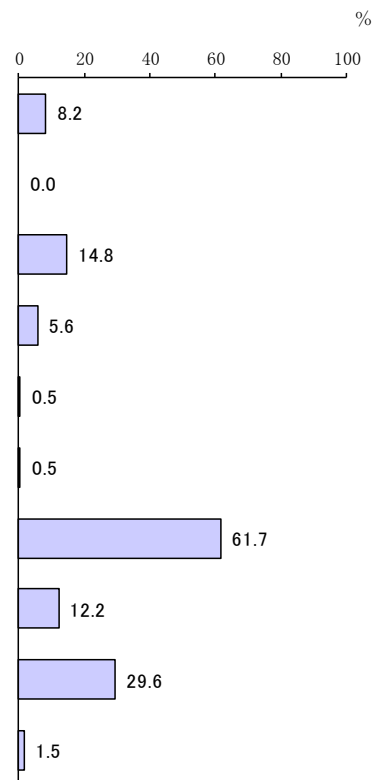
利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない

子どもがまだ小さいため ( ) 歳くらいになったら利用しようと考えている

その他

利用する必要がない

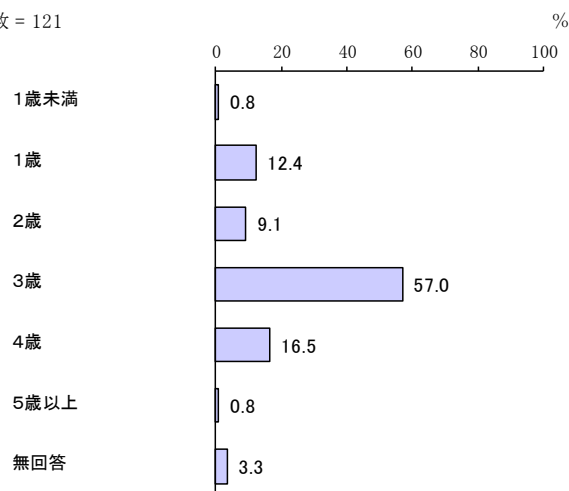
無回答



### 利用開始時の子どもの年齢

「3歳」の割合が57.0%と最も高く、次いで「4歳」の割合が16.5%、「1歳」の割合が12.4%となっています。

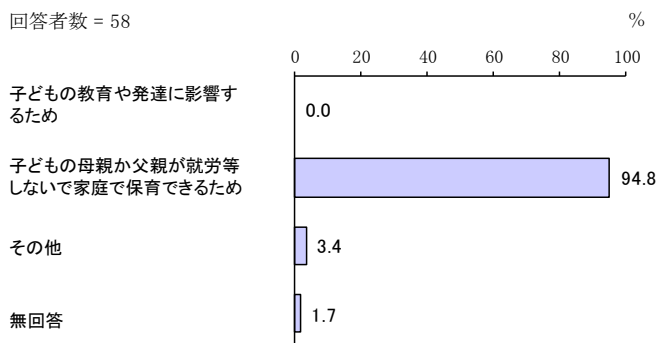
回答者数 = 121



### 9. 利用する必要がない（理由）

「子どもの母親か父親が就労等しないで家庭で保育できるため」が94.8%と最も高くなっています。

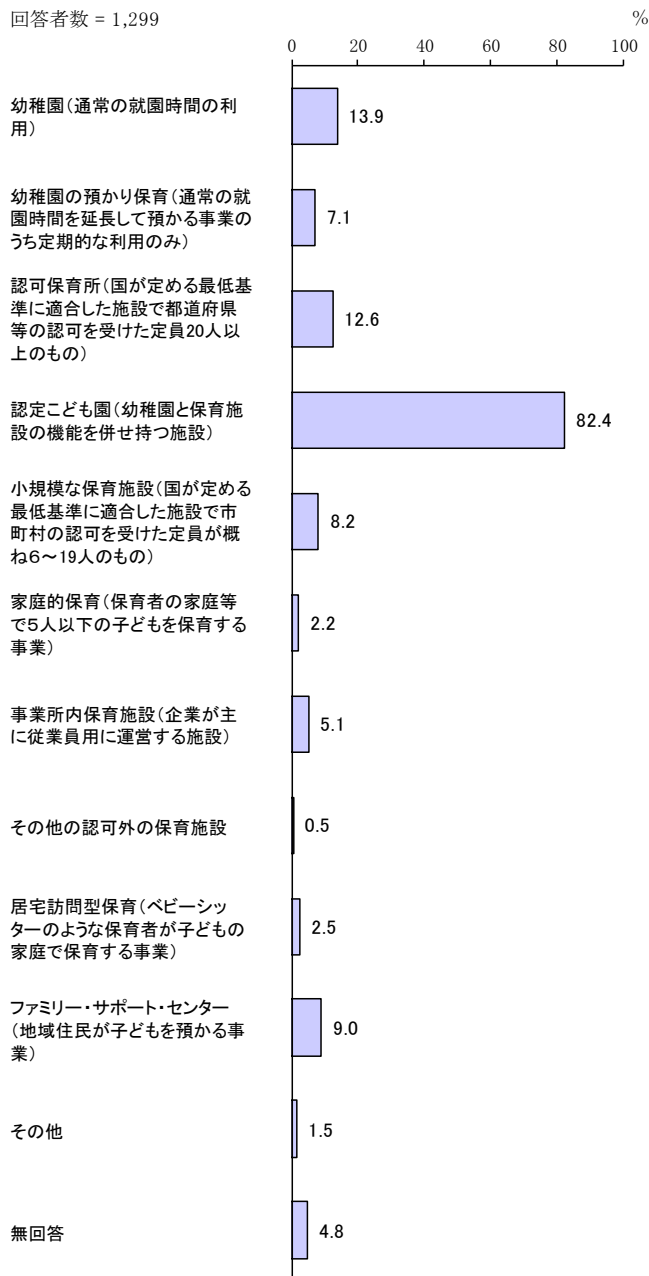
回答者数 = 58



問 21 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。幼稚園や認定こども園の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

「認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）」の割合が 82.4%と最も高く、次いで「幼稚園（通常の就園時間の利用）」の割合が 13.9%、「認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員 20人以上のもの）」の割合が 12.6%となっています。

回答者数 = 1,299



【地区別】

地区別でみると、他に比べ、穂高で「幼稚園（通常就園時間の利用）」「幼稚園の預かり保育（通常就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）」の割合が、三郷、明科で「認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）」の割合が、豊科、穂高で「小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が概ね6～19人のもの）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	幼稚園（通常就園時間の利用）	幼稚園の預かり保育（通常就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）	認可保育所（国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの）	認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）	小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員が概ね6～19人のもの）	家庭的保育（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業）	事業所内保育施設（企業が主に従業員用に運営する施設）	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）	ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）	その他	無回答
豊科	280	15.0	6.1	14.6	83.9	10.0	2.5	7.5	0.7	4.3	10.4	0.7	2.1
穂高	418	21.8	12.0	12.0	76.1	10.8	3.1	3.6	0.7	2.9	10.3	1.7	4.8
三郷	279	9.3	3.2	12.5	88.2	4.3	1.4	6.5	—	1.8	9.0	2.2	3.2
堀金	200	7.0	4.0	13.5	84.5	7.5	1.5	3.5	0.5	0.5	6.5	1.5	7.0
明科	97	7.2	7.2	9.3	88.7	6.2	1.0	3.1	—	2.1	5.2	2.1	6.2

### 【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、年齢が低くなるにつれて「認可保育所」「小規模な保育施設」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

区分	有効回答数(件)	幼稚園	育 幼稚園の預かり保	認可保育所	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
0歳	130	24.6	10.0	39.2	73.1	16.9	3.8	10.8	—	1.5	11.5	2.3	3.1
1歳	128	20.3	9.4	27.3	75.8	16.4	6.3	7.8	—	4.7	14.1	2.3	4.7
2歳	162	9.9	4.3	13.0	85.8	15.4	4.3	4.3	1.9	3.7	8.0	2.5	3.1
3歳	274	13.1	7.3	6.6	83.9	5.1	0.7	5.1	0.4	2.2	7.3	1.1	4.0
4歳	282	11.3	8.2	5.3	85.8	3.9	1.4	3.5	0.7	2.5	8.5	1.8	3.9
5歳	293	11.6	5.1	6.5	84.6	3.8	—	2.4	—	1.7	9.2	0.7	6.1

### 【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、他に比べ、フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中であるで「認可保育所」「小規模な保育施設」「ファミリー・サポート・センター」の割合が高くなっています。

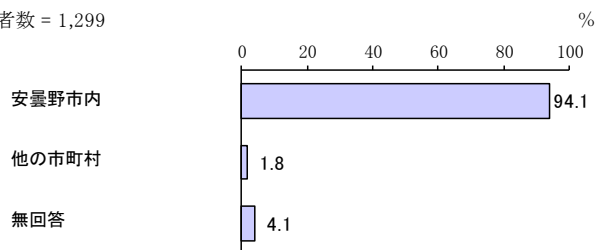
単位：％

区分	有効回答数(件)	幼稚園	育 幼稚園の預かり保	認可保育所	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター	その他	無回答
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	320	5.9	3.8	8.4	87.2	9.1	1.3	5.0	0.3	2.8	8.4	0.6	6.3
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	90	14.4	10.0	26.7	83.3	20.0	5.6	8.9	1.1	2.2	18.9	1.1	1.1
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	531	10.2	5.3	9.4	87.0	7.0	2.1	4.7	0.2	2.6	7.0	1.3	3.8
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	23	21.7	13.0	8.7	65.2	8.7	4.3	17.4	—	—	13.0	4.3	4.3
以前は就労していたが、現在は就労していない	296	28.4	12.8	19.9	73.6	5.7	1.7	4.4	1.0	2.0	10.1	3.0	2.7
これまで就労したことがない	11	36.4	18.2	9.1	54.5	18.2	9.1	—	—	—	9.1	—	9.1

問 21-1 教育・保育事業を利用したい場所について、いずれかに○をつけてください。

「安曇野市内」の割合が 94.1%、「他の市町村」の割合が 1.8%となっています。

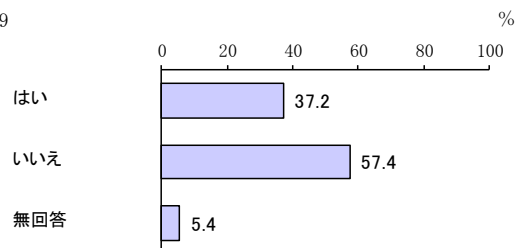
回答者数 = 1,299



問 21 で「1. 幼稚園」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ 3~11 にも○をつけた方問 21-2 特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

「はい」の割合が 37.2%、「いいえ」の割合が 57.4%となっています。

回答者数 = 129

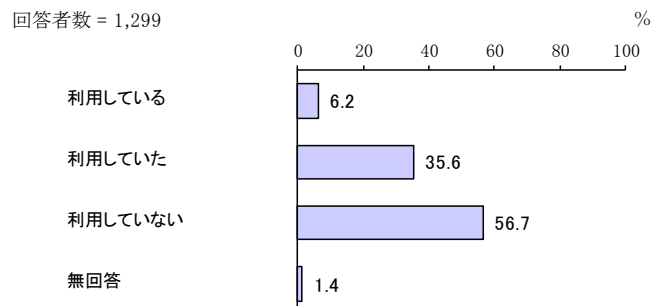




## (6) 宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問 22 宛名のお子さんは、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「キッズパーク」等と呼ばれています）を利用している、または利用したことがありますか。あてはまるものに○をつけてください。

「利用していない」の割合が 56.7%と最も高く、次いで「利用していた」の割合が 35.6%となっています。



### 【地区別】

地区別で見ると、他に比べ、明科で「利用していた」の割合が高くなっています。また、豊科、穂高で「利用していない」の割合が高くなっています。

単位：%

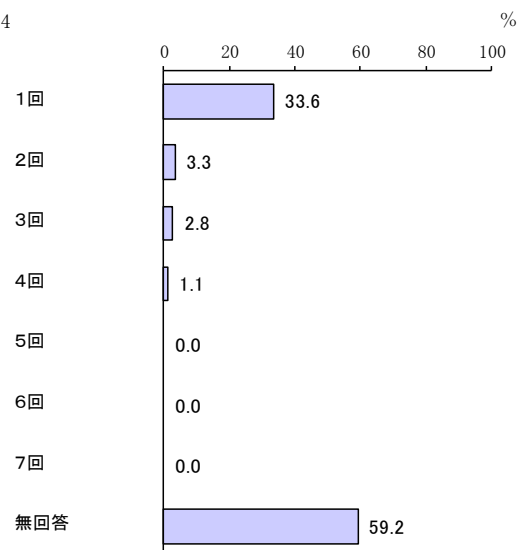
区分	有効回答数(件)	利用している	利用していた	利用していない	無回答
豊科	280	7.9	27.5	64.6	—
穂高	418	5.7	31.8	61.5	1.0
三郷	279	6.1	34.8	58.1	1.1
堀金	200	6.0	44.0	48.5	1.5
明科	97	5.2	61.9	32.0	1.0

問 22-1 おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。

1 週当たりでの利用回数

「1 回」の割合が 33.6%と最も高くなっています。

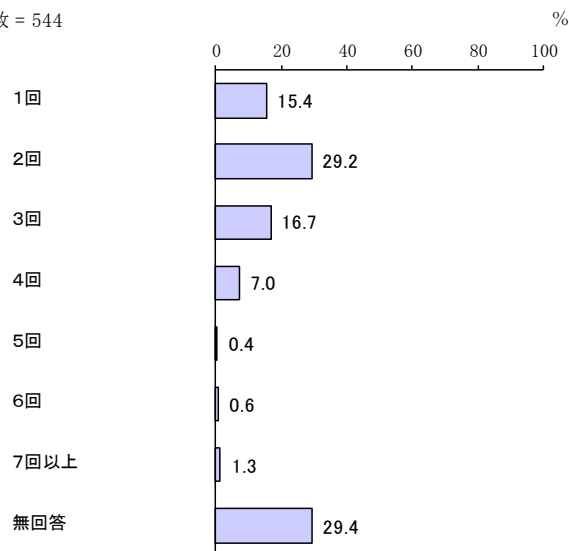
回答者数 = 544



1 か月当たりでの利用回数

「2 回」の割合が 29.2%と最も高く、次いで「3 回」の割合が 16.7%、「1 回」の割合が 15.4%となっています。

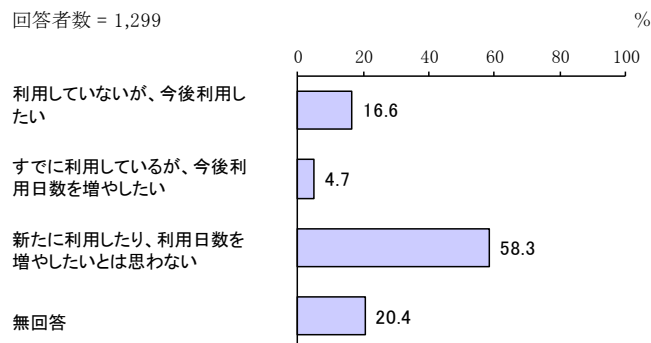
回答者数 = 544



問 23 地域子育て支援拠点事業について、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号 1 つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。

「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が 58.3%と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」の割合が 16.6%となっています。

回答者数 = 1,299



【地区別】

地区別でみると、他に比べ、豊科、明科で「利用していないが、今後利用したい」の割合が高くなっています。また、三郷、堀金で「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」の割合が高くなっています。

単位：％

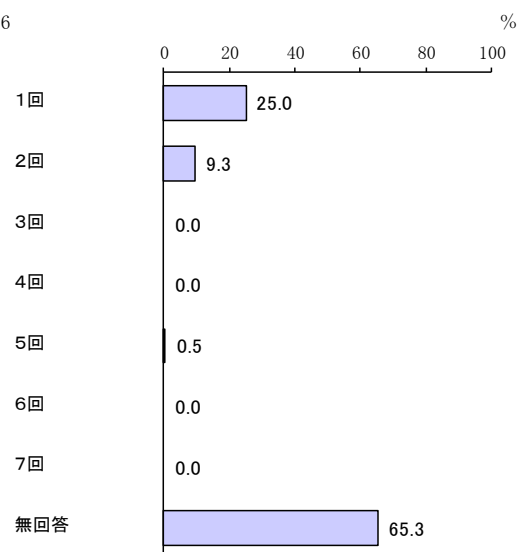
区分	有効回答数(件)	利用していないが、今後利用したい	すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	無回答
豊科	280	21.1	5.4	53.6	20.0
穂高	418	15.3	4.5	56.9	23.2
三郷	279	14.3	5.4	63.8	16.5
堀金	200	15.0	3.5	63.0	18.5
明科	97	22.7	4.1	53.6	19.6

## 1. 利用していないが、今後利用したい

### 1週あたりでの希望利用回数

「1回」の割合が25.0%と最も高くなっています。

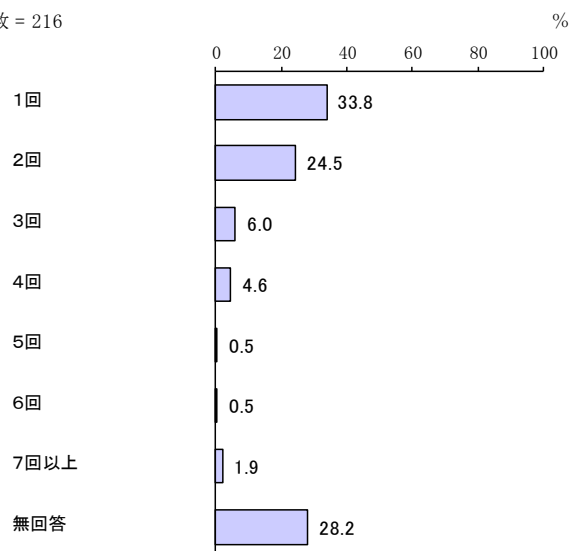
回答者数 = 216



### 1か月あたりでの希望利用回数

「1回」の割合が33.8%と最も高く、次いで「2回」の割合が24.5%となっています。

回答者数 = 216

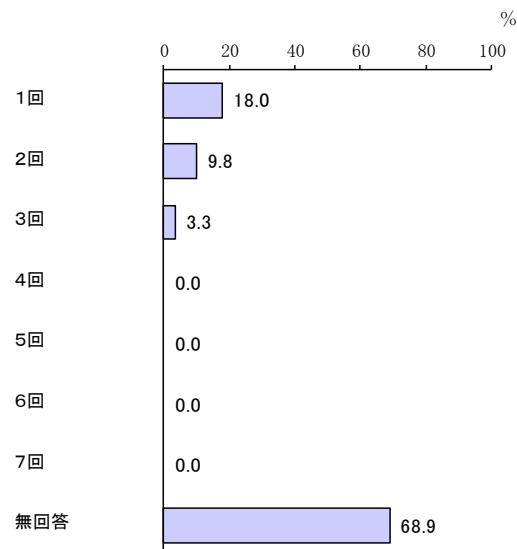


## 2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

### 1週あたりでの増やしたい利用回数

「1回」の割合が18.0%と最も高くなっています。

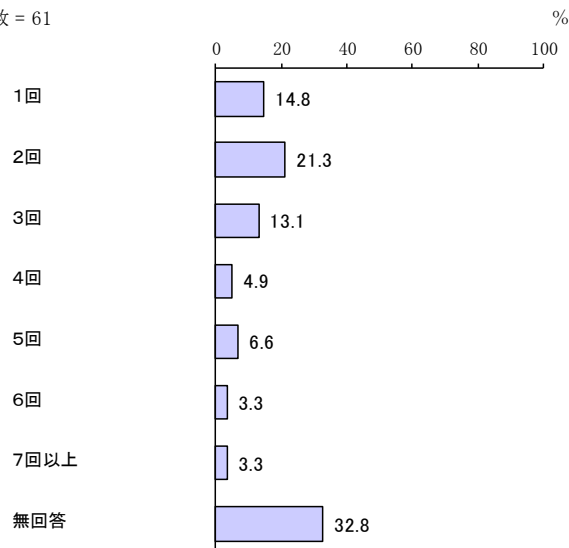
回答者数 = 61



### 1か月当たりでの増やしたい利用回数

「2回」の割合が21.3%と最も高く、次いで「1回」の割合が14.8%、「3回」の割合が13.1%となっています。

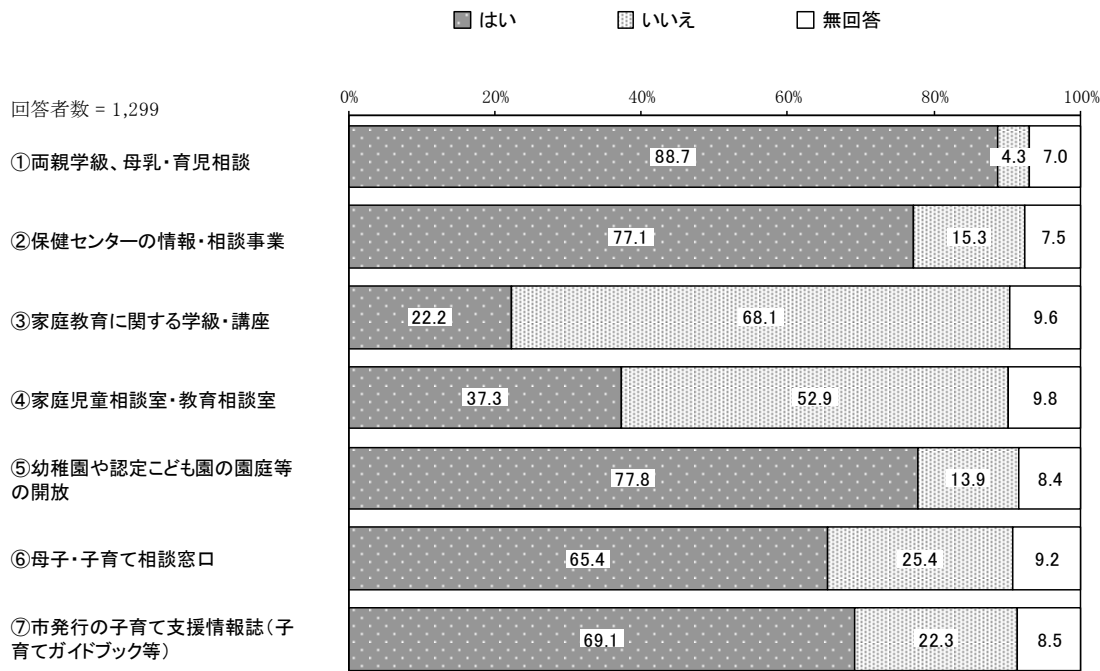
回答者数 = 61



問 24 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。

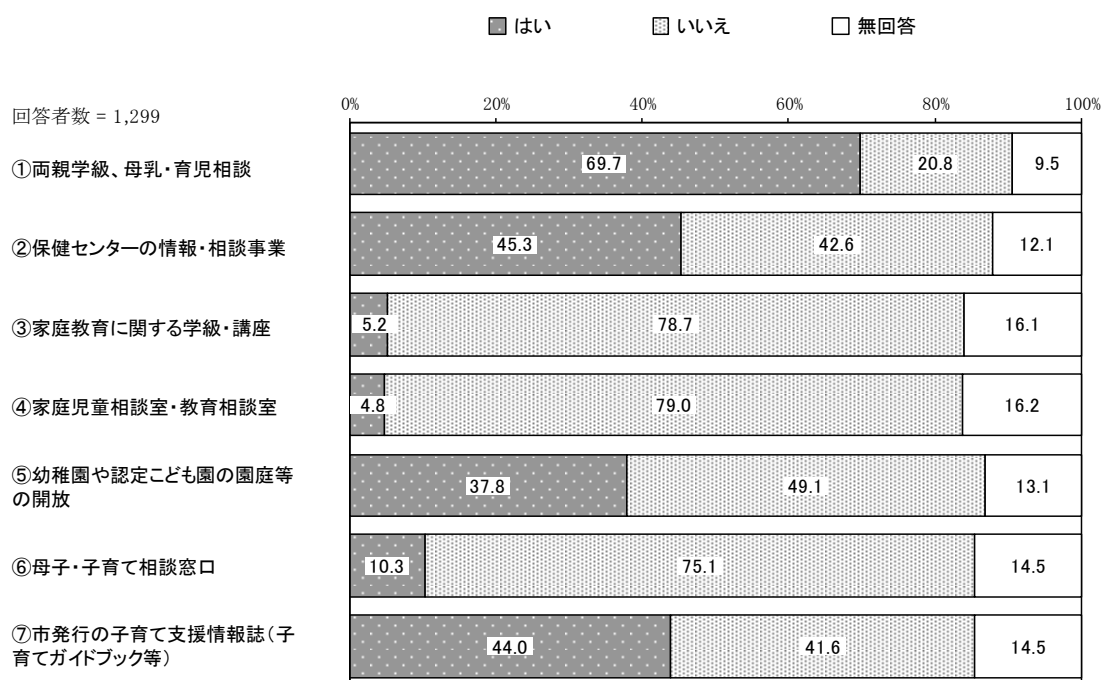
#### A 知っている

『①両親学級、母乳・育児相談』で「はい」の割合が高くなっています。また、『③家庭教育に関する学級・講座』で「いいえ」の割合が高くなっています。



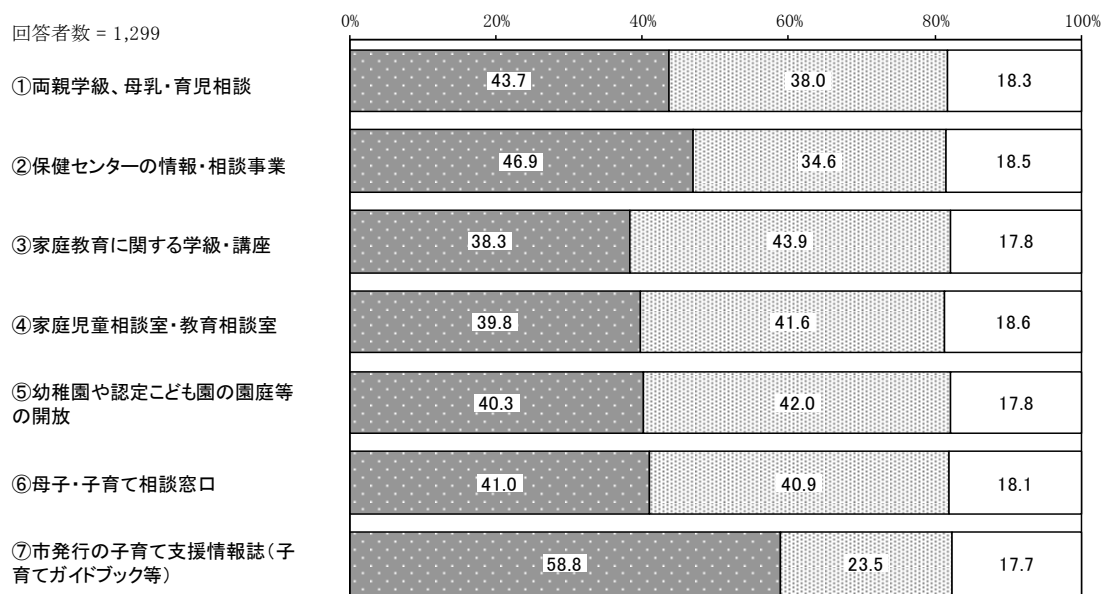
## B これまでに利用したことがある

『①両親学級、母乳・育児相談』で「はい」の割合が高くなっています。また、『③家庭教育に関する学級・講座』『④家庭児童相談室・教育相談室』で「いいえ」の割合が高くなっています。



## C 今後利用したい

『⑦市発行の子育て支援情報誌(子育てガイドブック等)』で「はい」の割合が高くなっています。

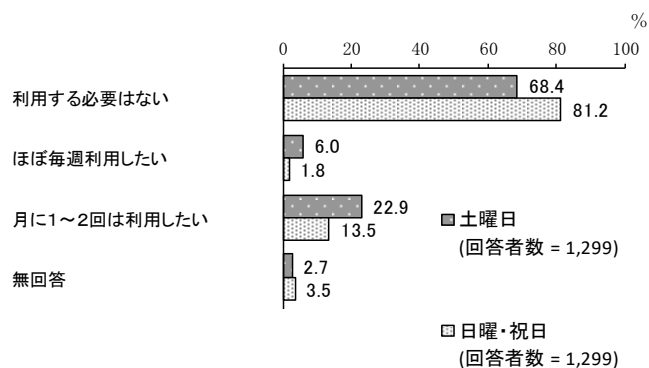


## (7) 宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

問 25 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、「9時～18時」のように24時間制でご記入ください。

土曜日では「利用する必要はない」の割合が68.4%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」の割合が22.9%となっています。

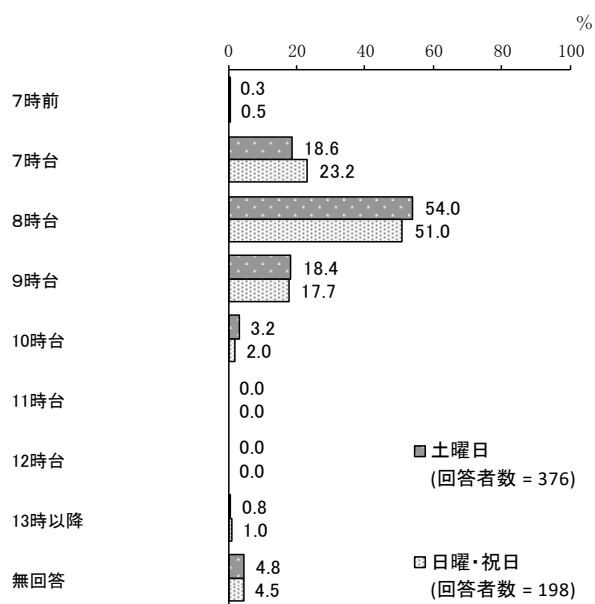
日曜・祝日では「利用する必要はない」の割合が81.2%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」の割合が13.5%となっています。



### 利用開始時刻

土曜日では「8時台」の割合が54.0%と最も高く、次いで「7時台」の割合が18.6%、「9時台」の割合が18.4%となっています。

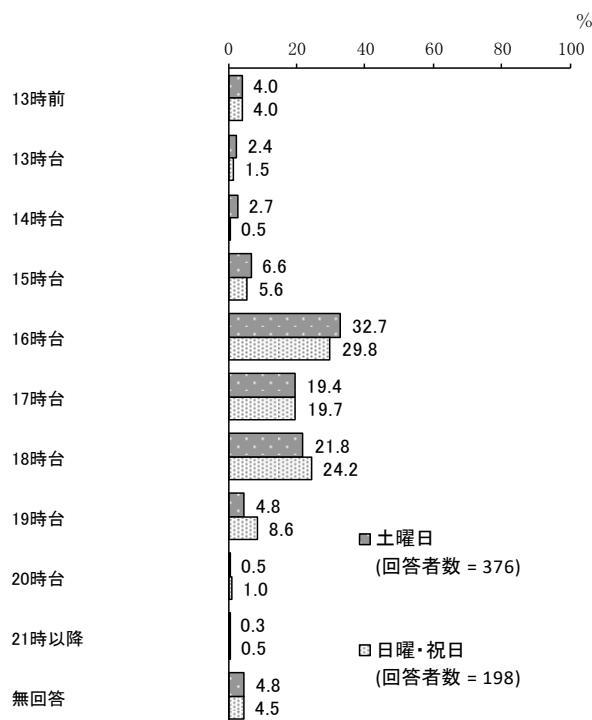
日曜・祝日では「8時台」の割合が51.0%と最も高く、次いで「7時台」の割合が23.2%、「9時台」の割合が17.7%となっています。



### 利用終了時刻

土曜日では「16 時台」の割合が 32.7%と最も高く、次いで「18 時台」の割合が 21.8%、「17 時台」の割合が 19.4%となっています。

日曜・祝日では「16 時台」の割合が 29.8%と最も高く、次いで「18 時台」の割合が 24.2%、「17 時台」の割合が 19.7%となっています。

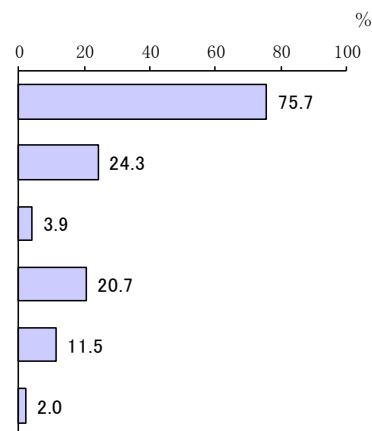


問 25-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「月に数回仕事が入るため」の割合が 75.7%と最も高く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」の割合が 24.3%、「リフレッシュのため」の割合が 20.7%となっています。

回答者数 = 358

- 月に数回仕事が入るため
- 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
- 親族の介護や手伝いが必要なため
- リフレッシュのため
- その他
- 無回答

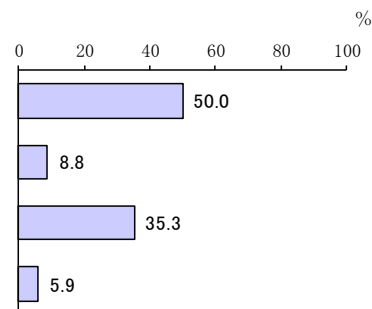


問 26 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、「9時～18時」のように24時間制でご記入ください。

「利用する必要はない」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「休みの期間中、週に数日利用したい」の割合が 35.3%となっています。

回答者数 = 68

- 利用する必要はない
- 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい
- 休みの期間中、週に数日利用したい
- 無回答

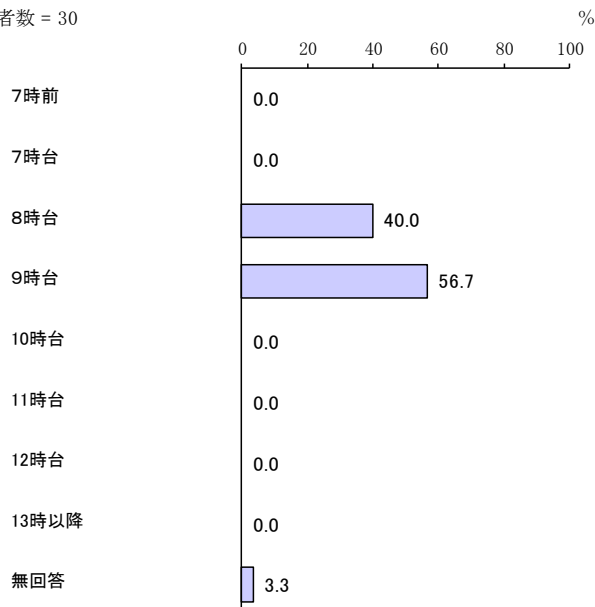




### 利用開始時刻

「9時台」の割合が56.7%と最も高く、次いで「8時台」の割合が40.0%となっています。

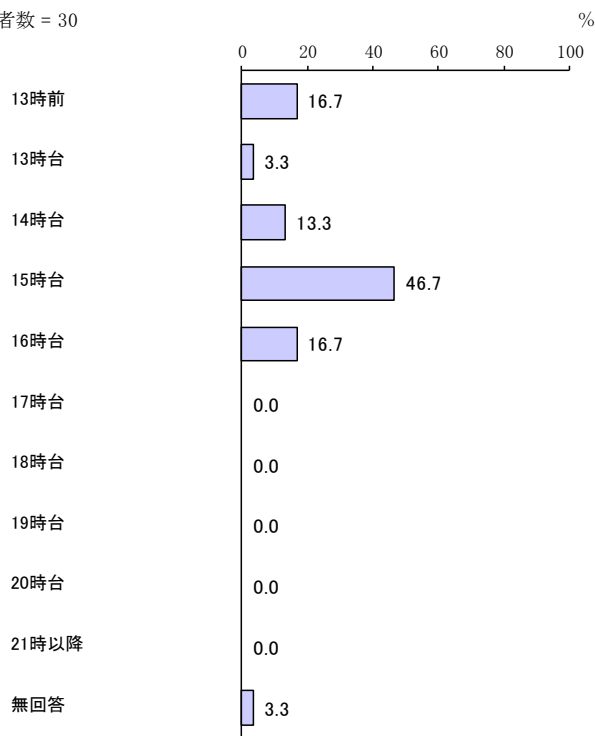
回答者数 = 30



### 利用終了時刻

「15時台」の割合が46.7%と最も高く、次いで「13時前」、「16時台」の割合が16.7%となっています。

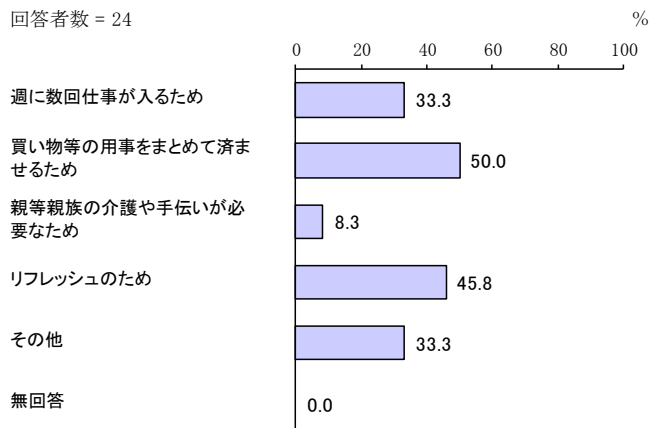
回答者数 = 30



問 26-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「買い物等の用事をまとめて済ませるため」の割合が50.0%と最も高く、次いで「リフレッシュのため」の割合が45.8%、「週に数回仕事が入るため」の割合が33.3%となっています。

回答者数 = 24

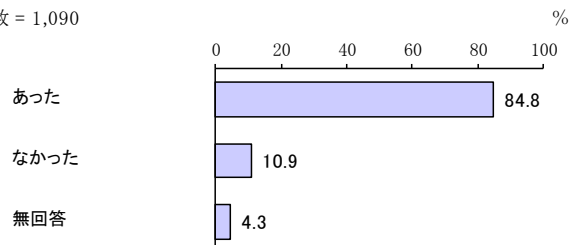


## (8) 宛名のお子さんの病気の際の対応について

問 27 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方（問 20 で「1」に○をつけた方）にうかがいます。利用していらっしゃらない方は、問 28 にお進みください。  
この1年間に、宛名のお子さんが病気やけがで通常の事業が利用できなかった（お休みした）ことはありますか。

「あった」の割合が 84.8%、「なかった」の割合が 10.9%となっています。

回答者数 = 1,090



### 【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、他に比べ、0歳から1歳で「あった」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	あった	なかった	無回答
0歳	32	90.6	9.4	—
1歳	82	93.9	3.7	2.4
2歳	116	85.3	9.5	5.2
3歳	269	85.5	11.9	2.6
4歳	282	81.9	11.7	6.4
5歳	290	83.1	12.1	4.8

## 【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中であるで「あった」の割合が高くなっています。

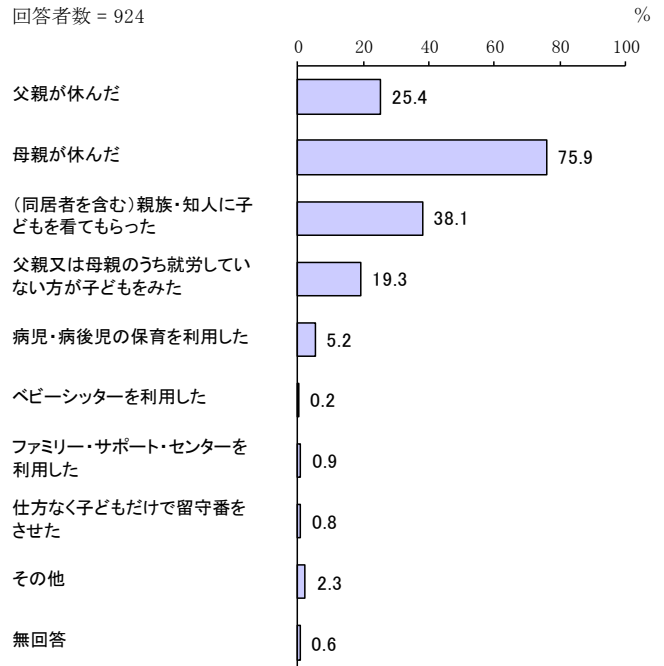
単位：％

区分	有効回答数 (件)	あった	なかった	無回答
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	314	87.6	8.9	3.5
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	38	86.8	5.3	7.9
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	514	85.8	11.1	3.1
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	14	92.9	—	7.1
以前は就労していたが、現在は就労していない	182	77.5	15.4	7.1
これまで就労したことがない	9	66.7	22.2	11.1

問 27-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も( )内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

「母親が休んだ」の割合が75.9%と最も高く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった」の割合が38.1%、「父親が休んだ」の割合が25.4%となっています。

回答者数 = 924



## 【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、年齢が低くなるにつれて「父親が休んだ」の割合が高くなる傾向がみられます。

単位：％

区分	有効回答数(件)	父親が休んだ	母親が休んだ	人(同居者を含む)に子どもを看てもらった	父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
0歳	29	44.8	93.1	44.8	6.9	24.1	—	—	6.9	—	—
1歳	77	44.2	89.6	39.0	6.5	13.0	—	1.3	—	1.3	—
2歳	99	30.3	90.9	42.4	5.1	8.1	—	2.0	—	2.0	1.0
3歳	230	28.3	68.3	37.0	26.5	4.8	—	0.4	0.4	3.9	0.9
4歳	231	19.9	68.0	38.1	26.0	1.3	0.4	0.9	0.4	1.7	0.9
5歳	241	19.1	77.6	36.5	17.0	3.3	0.4	0.8	1.2	2.1	0.4

### 【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではないで「父親が休んだ」「同居者を含む）親族・知人に子どもを看てもらった」の割合が、フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中であるで「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	父親が休んだ	母親が休んだ	（同居者を含む）親族・知人に子どもを看てもらった	父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	275	40.4	89.1	52.4	4.0	8.4	0.4	2.5	0.4	1.1	0.7
フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	33	21.2	54.5	39.4	45.5	3.0	—	—	—	6.1	—
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	441	22.7	90.7	39.2	5.0	5.2	0.2	0.2	1.1	3.2	0.5
パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	13	30.8	92.3	23.1	15.4	—	—	—	—	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	141	7.8	11.3	10.6	84.4	0.7	—	—	0.7	1.4	1.4
これまで就労したことがない	6	—	—	—	100.0	—	—	—	—	—	—

## 1 年間の対処方法の日数

1年間の対処方法としては、『ア 父親が休んだ』、『ウ (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった』で「2日～3日」の割合が、『イ 母親が休んだ』、『エ 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた』で「10日～19日」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	1日	2日～3日	4日～5日	6日～9日	10日～19日	20日以上	無回答
ア 父親が休んだ	235	26.4	37.4	20.4	2.6	4.3	0.9	8.1
イ 母親が休んだ	701	6.6	22.8	17.8	10.6	25.2	7.3	9.7
ウ (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	352	11.9	32.4	21.6	8.0	13.4	3.1	9.7
エ 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	178	5.6	16.3	19.7	7.3	26.4	12.9	11.8
オ 病児・病後児の保育を利用した	48	18.8	35.4	14.6	6.3	8.3	8.3	8.3
カ ベビーシッターを利用した	2	50.0	50.0	-	-	-	-	-
キ ファミリー・サポート・センターを利用した	8	25.0	12.5	25.0	12.5	-	-	25.0
ク 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	7	42.9	-	14.3	14.3	-	-	28.6
ケ その他	21	-	9.5	4.8	9.5	38.1	19.0	19.0

問 27-1 で「ア」「イ」のいずれかに回答した方問 27-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育事業を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても( )内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

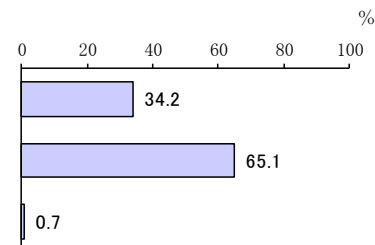
「できれば病児・病後児保育事業を利用したい」の割合が34.2%、「利用したいとは思わない」の割合が65.1%となっています。

回答者数 = 722

できれば病児・病後児保育事業を利用したい

利用したいとは思わない

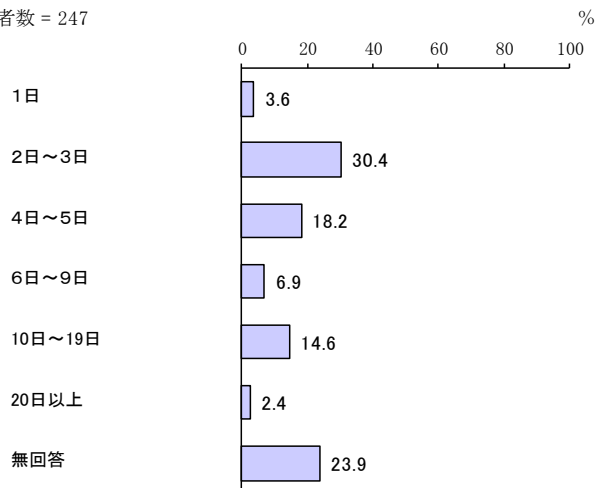
無回答



### 病児・病後児保育事業を利用したい日数

「2日～3日」の割合が30.4%と最も高く、次いで「4日～5日」の割合が18.2%、「10日～19日」の割合が14.6%となっています。

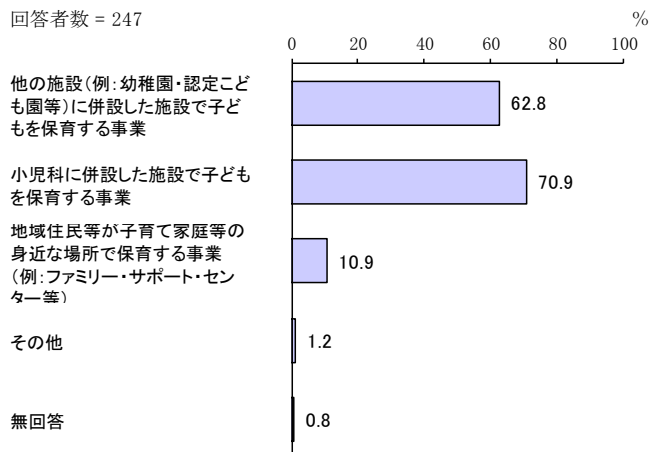
回答者数 = 247



問27-3 問27-2で「1. できれば病児・病後児保育事業を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

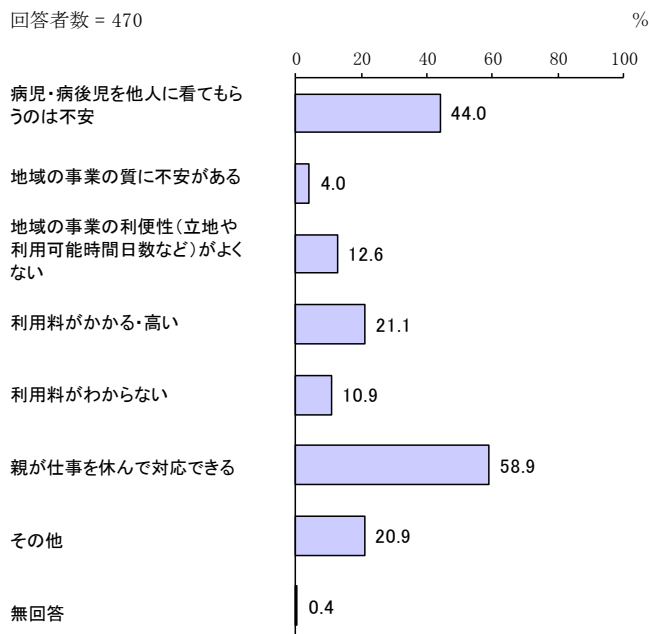
「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が70.9%と最も高く、次いで「他の施設（例：幼稚園・認定こども園等）に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が62.8%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）」の割合が10.9%となっています。

回答者数 = 247



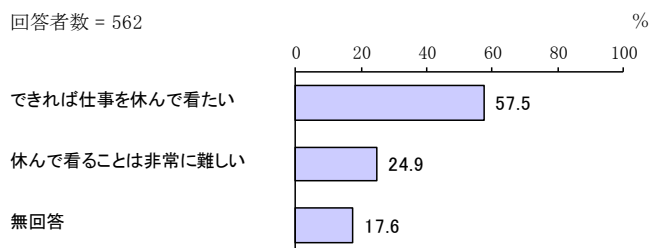
問 27-4 問 27-2で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「親が仕事を休んで対応できる」の割合が58.9%と最も高く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらおうのは不安」の割合が44.0%、「利用料がかかる・高い」の割合が21.1%となっています。



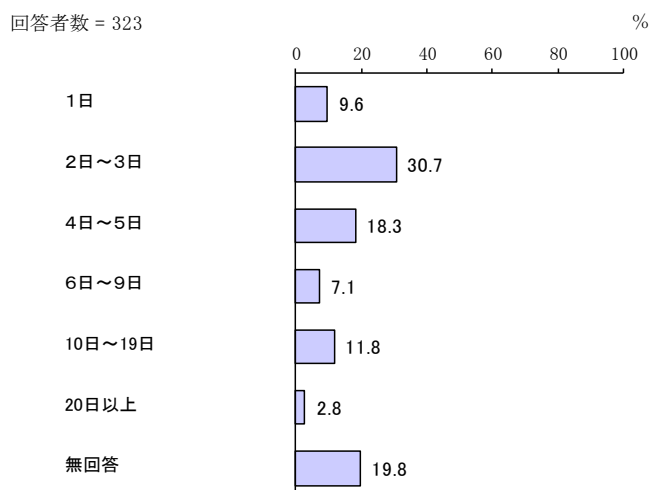
問 27-1で「ウ」から「ケ」のいずれかに回答した方問 27-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで見たかった日数についても( )内に数字でご記入ください。

「できれば仕事を休んで看たい」の割合が57.5%、「休んで看ることは非常に難しい」の割合が24.9%となっています。



#### できれば仕事を休んで看たい日数

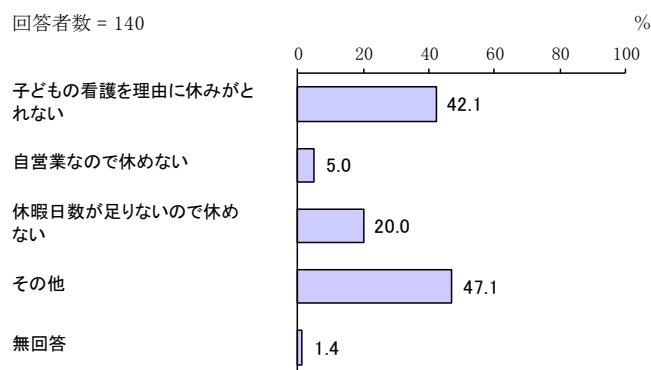
「2日～3日」の割合が30.7%と最も高く、次いで「4日～5日」の割合が18.3%、「10日～19日」の割合が11.8%となっています。





問 27-5で「2. 休んで見ることは非常に難しい」に○をつけた方問 27-6 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

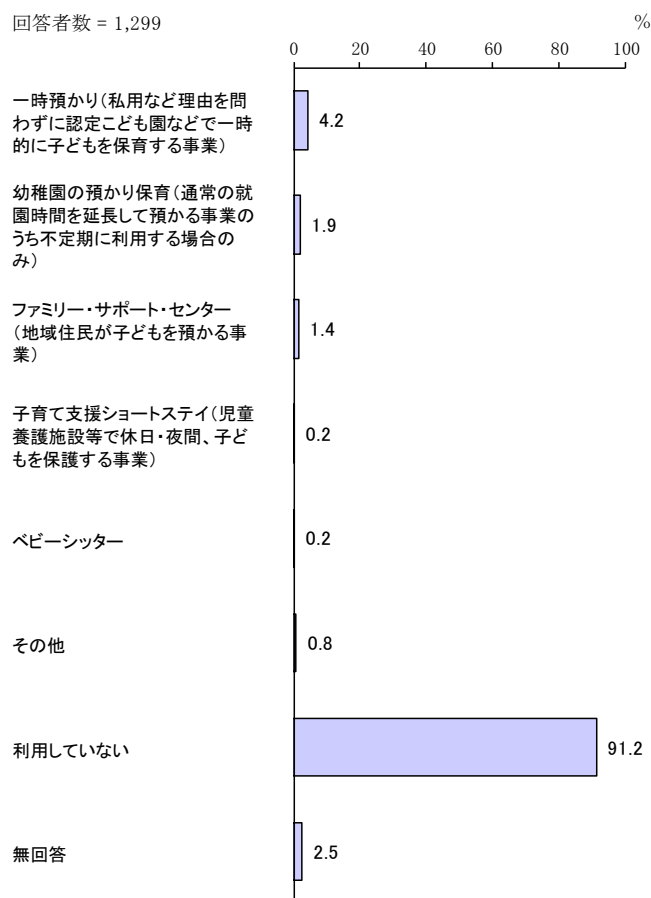
「子どもの看護を理由に休みがとれない」の割合が42.1%と最も高く、次いで「休暇日数が足りないので休めない」の割合が20.0%となっています。



### (9) 宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 28 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）を（ ）内に数字でご記入ください。

「利用していない」の割合が91.2%と最も高くなっています。



## 利用している事業・日数（年間）

利用している事業としては、『1. 一時預かり』で「20日以上」の割合が高くなっています。

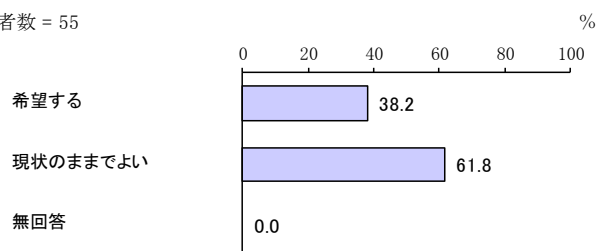
単位：％

区分	回答者数 (件)	1日	2日 ～ 3日	4日 ～ 5日	6日 ～ 9日	10日 ～ 19日	20日 以上	無回答
1. 一時預かり	55	9.1	12.7	7.3	3.6	10.9	14.5	41.8
2. 幼稚園の預かり保育	25	-	36.0	20.0	20.0	16.0	8.0	-
3. ファミリー・サポート・センター	18	5.6	33.3	11.1	-	22.2	5.6	22.2
4. 子育て支援ショートステイ	2	-	50.0	-	-	-	50.0	-
5. ベビーシッター	3	33.3	66.7	-	-	-	-	-
6. その他	10	10.0	30.0	20.0	-	10.0	30.0	-

### 問 28-1 現在、通常保育時間（8時30分～16時30分）で実施していますが、時間延長しての利用を希望しますか。

「希望する」の割合が38.2%、「現状のままでよい」の割合が61.8%となっています。

回答者数 = 55

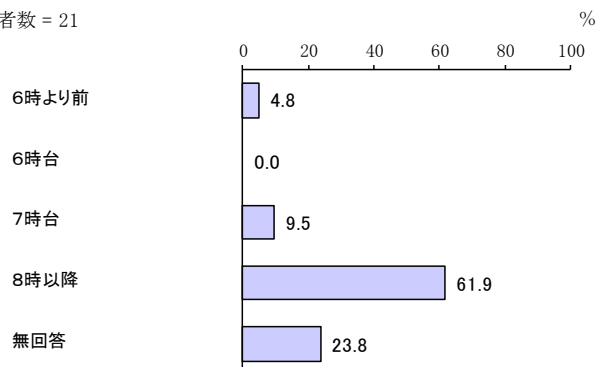


### 希望する

#### 利用開始時刻

「8時以降」の割合が61.9%と最も高くなっています。

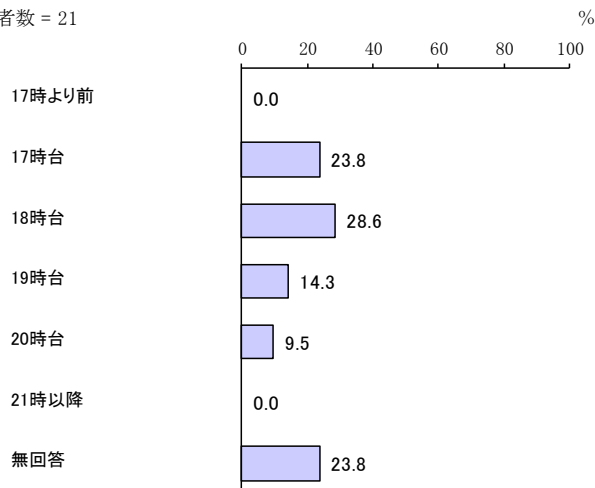
回答者数 = 21



### 利用終了時刻

「18 時台」の割合が 28.6%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 23.8%、「19 時台」の割合が 14.3%となっています。

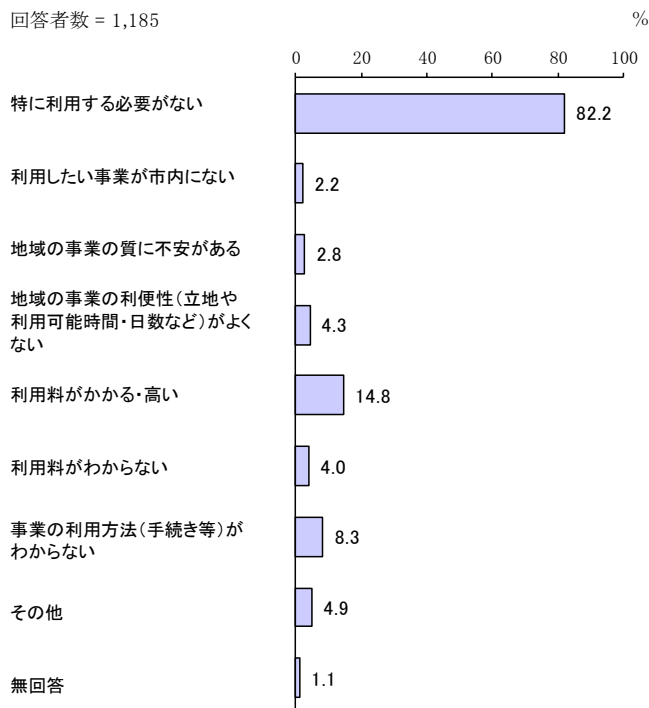
回答者数 = 21



問 28-2 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「特に利用する必要がない」の割合が 82.2%と最も高く、次いで「利用料がかかる・高い」の割合が 14.8%となっています。

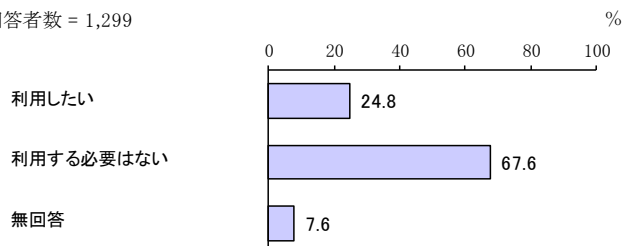
回答者数 = 1,185



問 29 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。）なお、これらの事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

「利用したい」の割合が 24.8%、「利用する必要はない」の割合が 67.6%となっています。

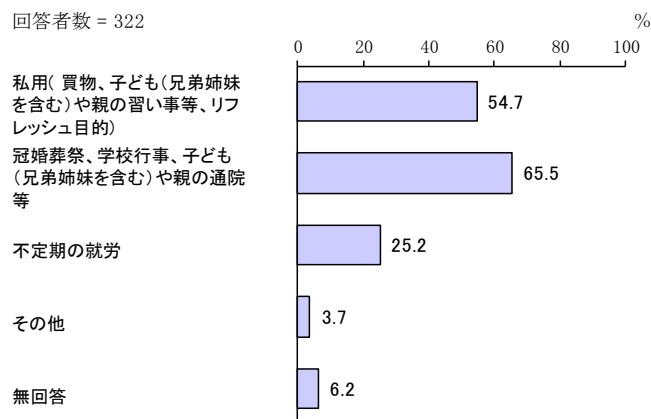
回答者数 = 1,299



## 1. 利用したい

「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」の割合が65.5%と最も高く、次いで「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等、リフレッシュ目的）」の割合が54.7%、「不定期の就労」の割合が25.2%となっています。

回答者数 = 322

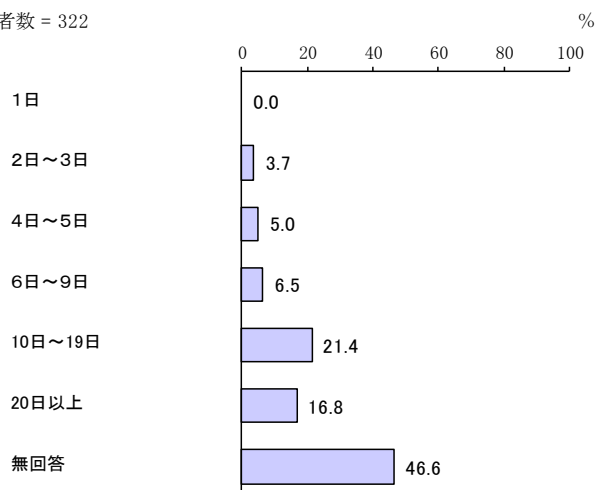


## 年間の希望日数

### 合計日数

「10日～19日」の割合が21.4%と最も高く、次いで「20日以上」の割合が16.8%となっています。

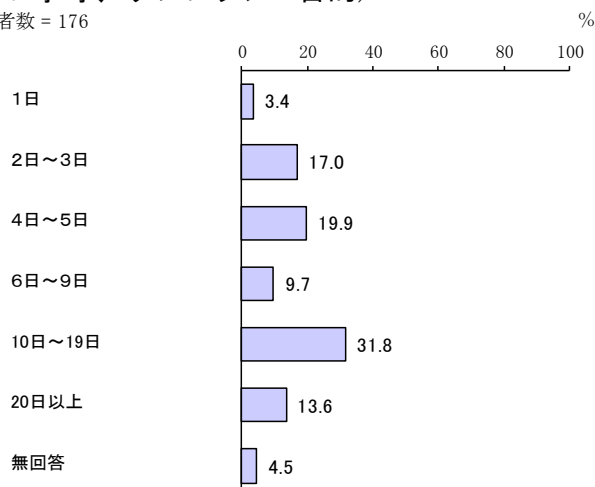
回答者数 = 322



### ア 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等、リフレッシュ目的）

「10日～19日」の割合が31.8%と最も高く、次いで「4日～5日」の割合が19.9%、「2日～3日」の割合が17.0%となっています。

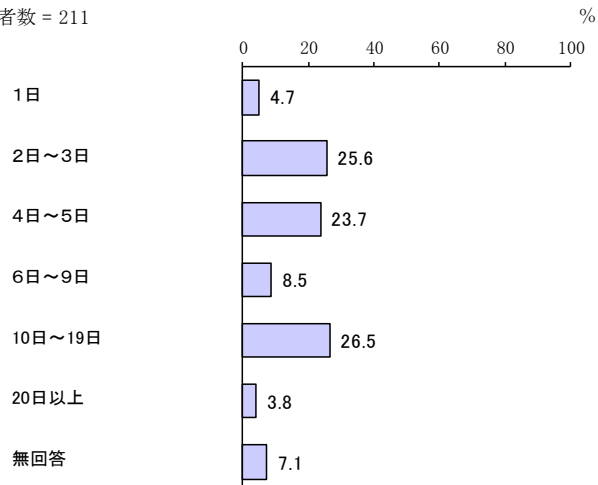
回答者数 = 176



## 問 29 日数 イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等

「10日～19日」の割合が26.5%と最も高く、次いで「2日～3日」の割合が25.6%、「4日～5日」の割合が23.7%となっています。

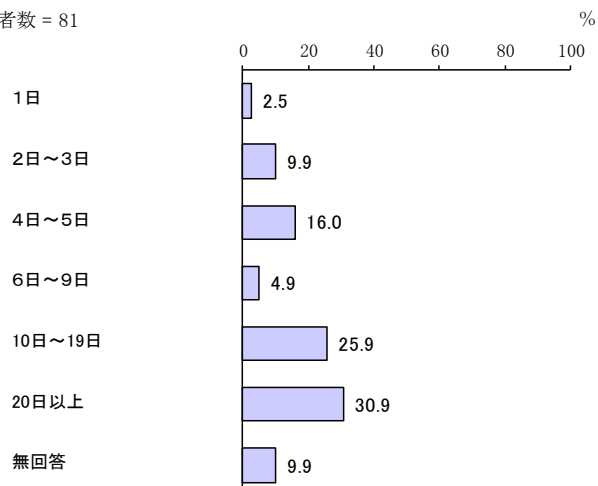
回答者数 = 211



### ウ 不定期の就労

「20日以上」の割合が30.9%と最も高く、次いで「10日～19日」の割合が25.9%、「4日～5日」の割合が16.0%となっています。

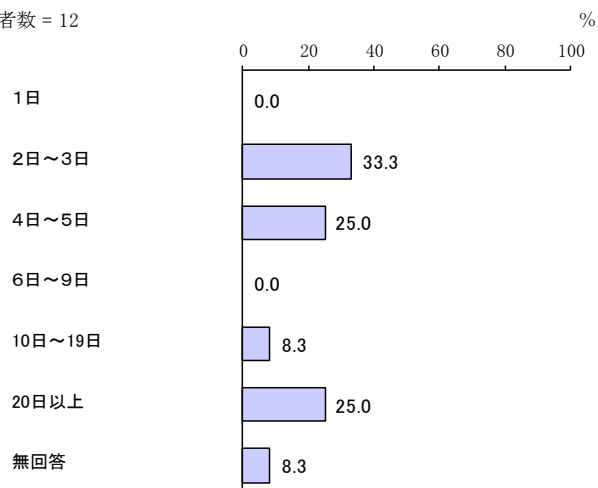
回答者数 = 81



### エ その他

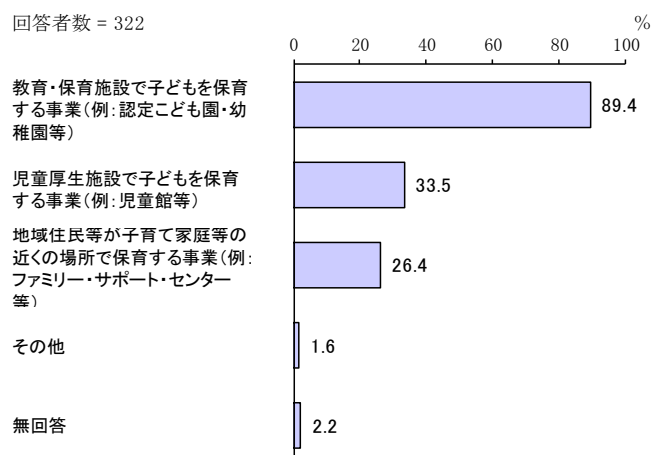
「2日～3日」の割合が33.3%と最も高く、次いで「4日～5日」、「20日以上」の割合が25.0%となっています。

回答者数 = 12



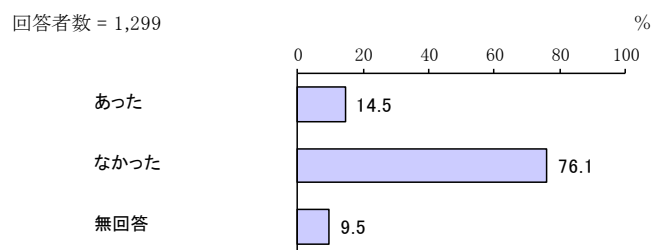
問 29-1 問 29 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「教育・保育施設で子どもを保育する事業（例：認定子ども園・幼稚園等）」の割合が 89.4%と最も高く、次いで「児童厚生施設で子どもを保育する事業（例：児童館等）」の割合が 33.5%、「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等）」の割合が 26.4%となっています。



問 30 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。）なお、これらの事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

「あった」の割合が 14.5%、「なかった」の割合が 76.1%となっています。

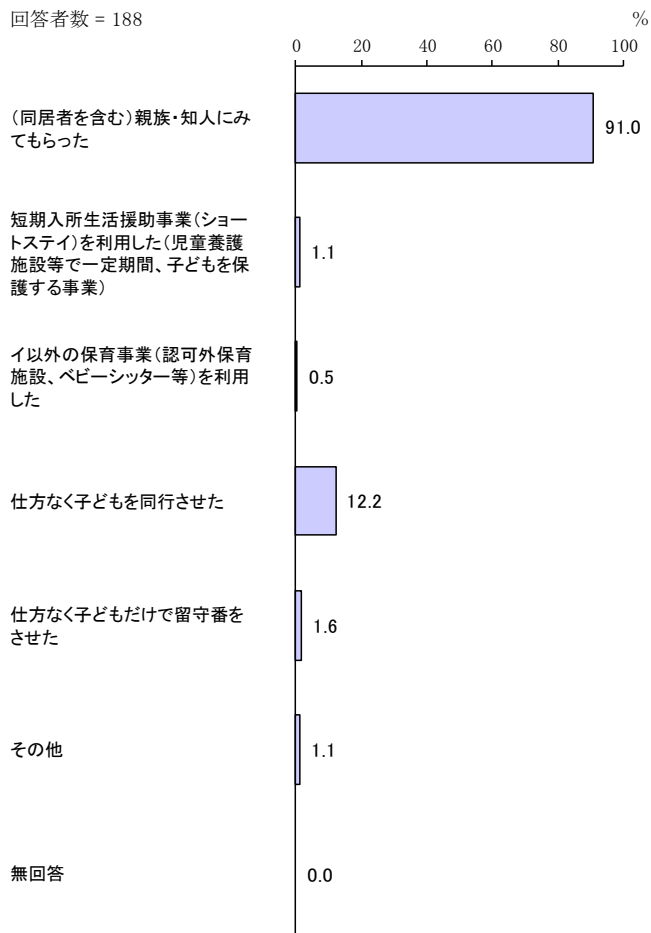


# 1. あった

## 1 年間の対処方法

「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」の割合が91.0%と最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」の割合が12.2%となっています。

回答者数 = 188



## 対処方法の日数

対処方法としては、『エ 仕方なく子どもを同行させた』で「2泊～3泊」の割合が高くなっています。

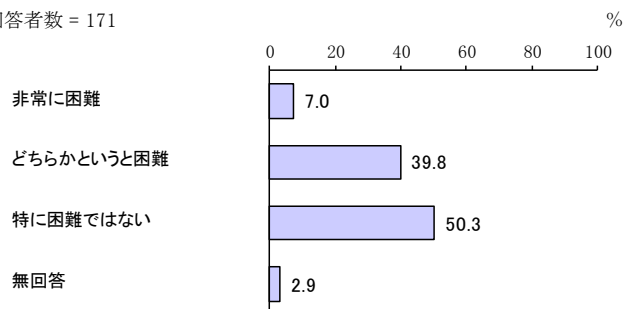
単位：％

区分	回答者数 (件)	1泊	2泊 ～ 3泊	4泊 ～ 5泊	6泊 ～ 9泊	10泊 ～ 19泊	20泊 以上	無回答
ア (同居者を含む)親族・知人にみてもらった	171	19.9	29.2	8.8	8.2	5.8	3.5	24.6
イ 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	2	-	50.0	-	-	50.0	-	-
ウ イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	1	-	100.0	-	-	-	-	-
エ 仕方なく子どもを同行させた	23	13.0	39.1	8.7	-	4.3	-	34.8
オ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	3	-	-	-	-	-	-	100.0
カ その他	2	-	50.0	50.0	-	-	-	-

問 30-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「特に困難ではない」の割合が50.3%と最も高く、次いで「どちらかという困難」の割合が39.8%となっています。

回答者数 = 171



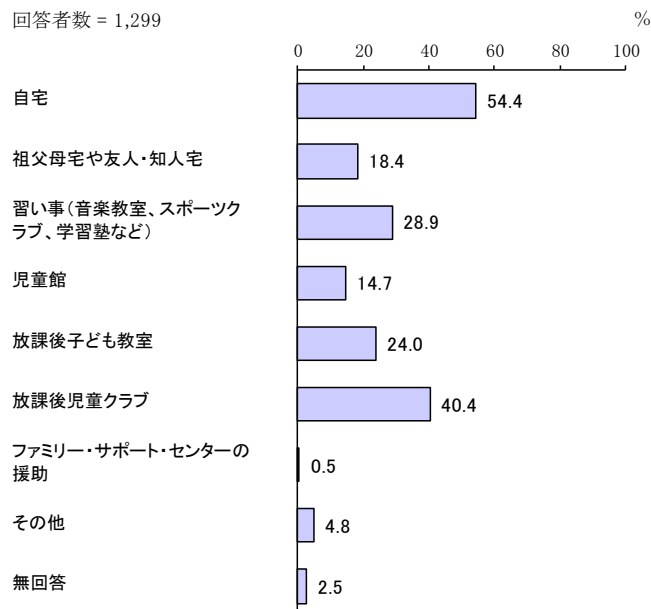


## (10) 宛名のお子さんが将来小学校へ就学したときの放課後の過ごし方について

問 31 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は「18時まで」のように24時間制でご記入ください。

「自宅」の割合が54.4%と最も高く、次いで「放課後児童クラブ」の割合が40.4%、「習い事（音楽教室、スポーツクラブ、学習塾など）」の割合が28.9%となっています。

回答者数 = 1,299



### 【地区別】

地区別でみると、いずれも「自宅」の割合が高くなっています。また、豊科、明科で「祖父母宅や友人・知人宅」の割合が、三郷で「習い事（音楽教室、スポーツクラブ、学習塾など）」「放課後児童クラブ」の割合が、三郷、堀金で「児童館」の割合が、豊科で「放課後子ども教室」の割合が高くなっています。

単位：%

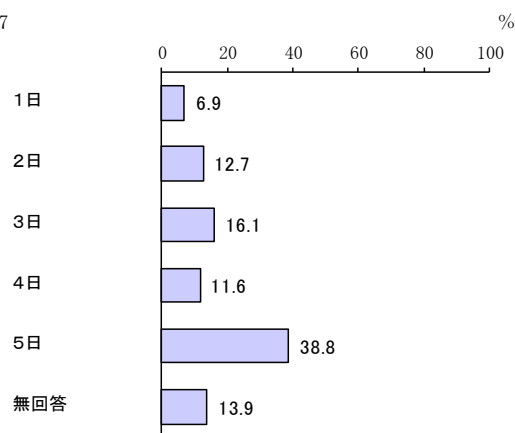
区分	有効回答数(件)	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事(音楽教室、スポーツクラブ、学習塾など)	児童館	放課後子ども教室	放課後児童クラブ	ファミリー・サポート・センターの援助	その他	無回答
豊科	280	55.4	23.9	28.2	12.9	27.1	39.6	0.7	5.0	2.5
穂高	418	57.4	14.8	29.9	14.6	24.2	38.8	0.5	5.5	2.2
三郷	279	52.3	16.8	32.3	17.9	23.3	45.9	0.4	4.3	0.4
堀金	200	54.0	18.5	28.0	15.0	23.0	38.5	—	4.5	2.0
明科	97	51.5	23.7	23.7	13.4	23.7	41.2	1.0	5.2	3.1

## 週あたりの希望日数

### 1. 自宅

「5日」の割合が38.8%と最も高く、次いで「3日」の割合が16.1%、「2日」の割合が12.7%となっています。

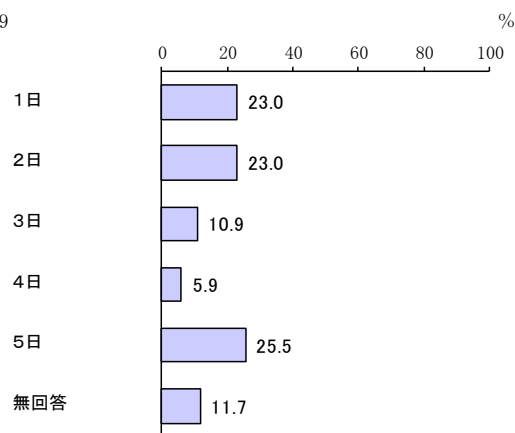
回答者数 = 707



### 2. 祖父母宅や友人・知人宅

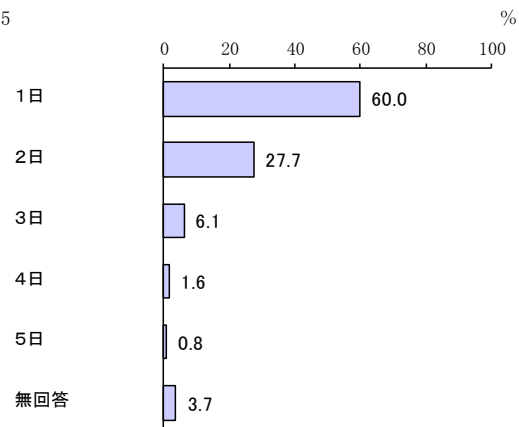
「5日」の割合が25.5%と最も高く、次いで「1日」、「2日」の割合が23.0%となっています。

回答者数 = 239



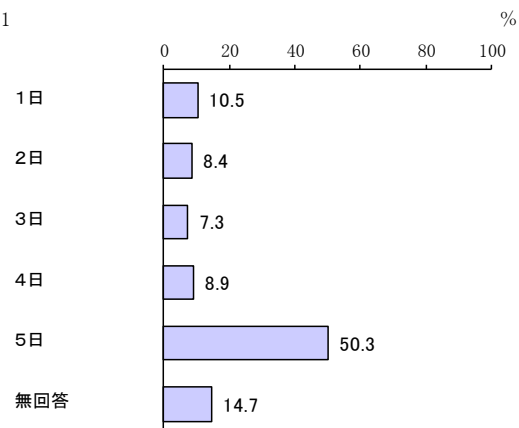
### 3. 習い事（音楽教室、スポーツクラブ、学習塾など）

「1日」の割合が60.0%と最も高く、次いで「2日」の割合が27.7%となっています。  
回答者数 = 375



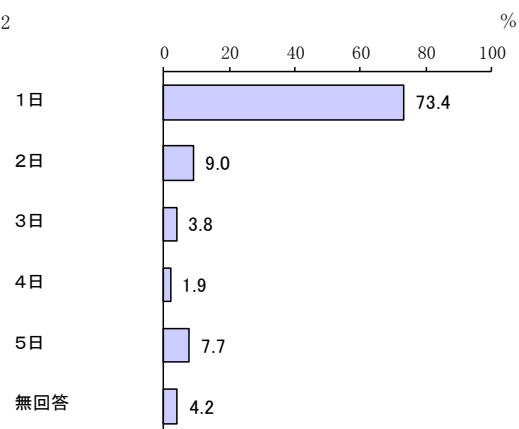
### 4. 児童館

「5日」の割合が50.3%と最も高く、次いで「1日」の割合が10.5%となっています。  
回答者数 = 191



### 5. 放課後子ども教室

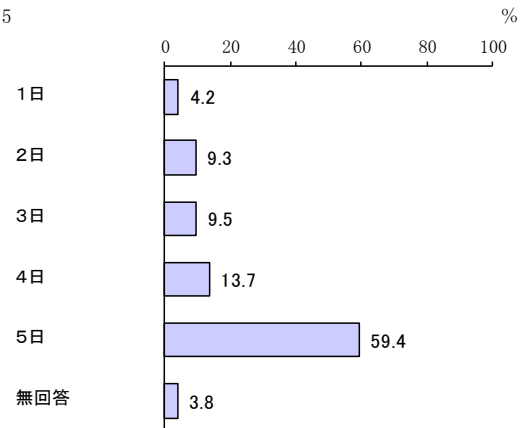
「1日」の割合が73.4%と最も高くなっています。  
回答者数 = 312



## 6. 放課後児童クラブ

「5日」の割合が59.4%と最も高く、次いで「4日」の割合が13.7%となっています。

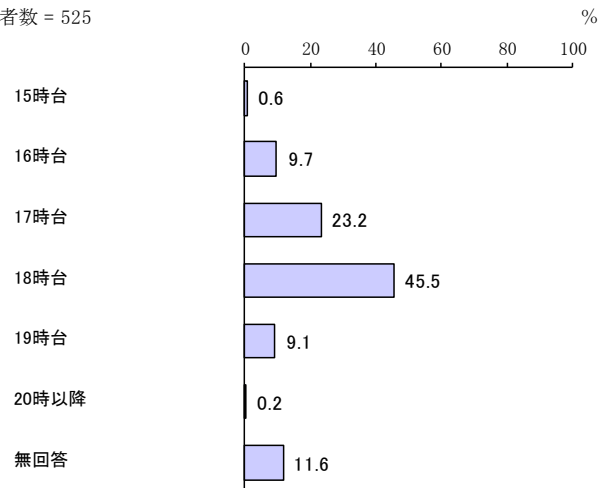
回答者数 = 525



## 利用終了時刻

「18時台」の割合が45.5%と最も高く、次いで「17時台」の割合が23.2%となっています。

回答者数 = 525



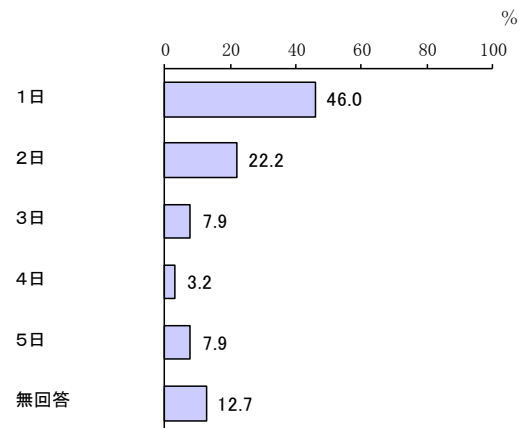
## 7. ファミリー・サポート・センターの援助

「5日」が4件となっています。「1日」が1件となっています。

## 8. その他

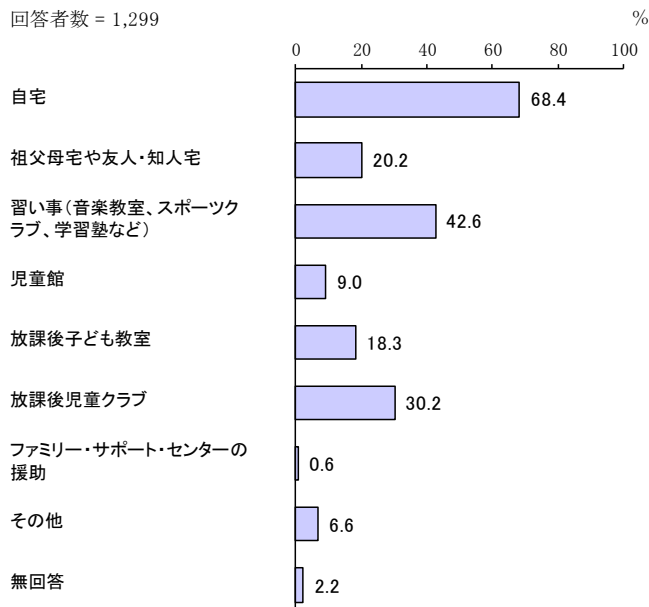
「1日」の割合が46.0%と最も高く、次いで「2日」の割合が22.2%となっています。

回答者数 = 63



問 32 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。

「自宅」の割合が 68.4%と最も高く、次いで「習い事（音楽教室、スポーツクラブ、学習塾など）」の割合が 42.6%、「放課後児童クラブ」の割合が 30.2%となっています。



### 【地区別】

地区別でみると、他に比べ、穂高、堀金で「自宅」の割合が、明科で「祖父母宅や友人・知人宅」の割合が、三郷で「習い事（音楽教室、スポーツクラブ、学習塾など）」の割合が、穂高で「児童館」の割合が、豊科、三郷で「放課後児童クラブ」の割合が高くなっています。

単位：%

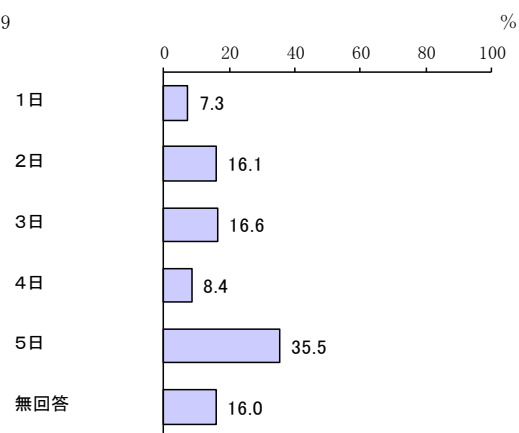
区分	有効回答数(件)	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事(音楽教室、スポーツクラブ、学習塾など)	児童館	放課後子ども教室	放課後児童クラブ	ファミリー・サポート・センターの援助	その他	無回答
豊科	280	65.7	22.5	41.1	8.6	17.9	32.5	1.1	8.2	2.1
穂高	418	70.8	15.3	43.1	11.2	19.1	29.9	0.7	6.5	1.2
三郷	279	68.1	20.1	50.2	8.6	19.4	31.9	0.4	6.8	1.4
堀金	200	72.5	23.0	41.0	6.5	18.0	27.5	—	6.0	1.5
明科	97	63.9	28.9	33.0	9.3	16.5	28.9	1.0	5.2	2.1

## 週あたりの日数

### 1. 自宅

「5日」の割合が35.5%と最も高く、次いで「3日」の割合が16.6%、「2日」の割合が16.1%となっています。

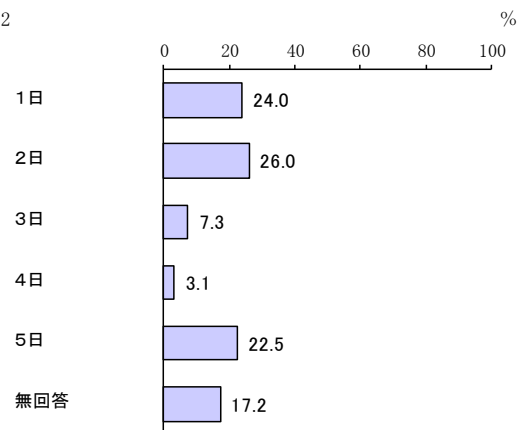
回答者数 = 889



### 2. 祖父母宅や友人・知人宅

「2日」の割合が26.0%と最も高く、次いで「1日」の割合が24.0%、「5日」の割合が22.5%となっています。

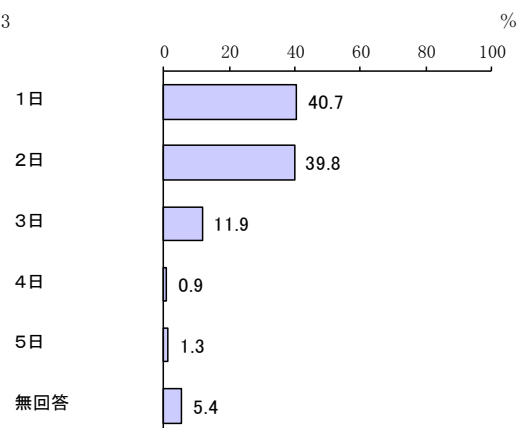
回答者数 = 262



### 3. 習い事（音楽教室、スポーツクラブ、学習塾など）

「1日」の割合が40.7%と最も高く、次いで「2日」の割合が39.8%、「3日」の割合が11.9%となっています。

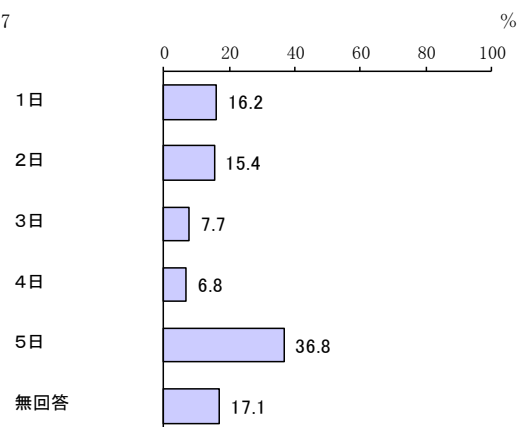
回答者数 = 553



### 4. 児童館

「5日」の割合が36.8%と最も高く、次いで「1日」の割合が16.2%、「2日」の割合が15.4%となっています。

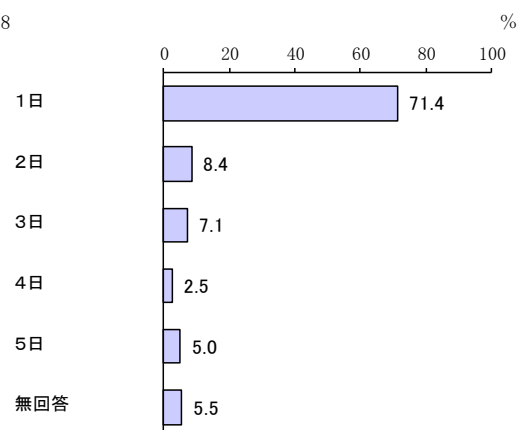
回答者数 = 117



### 5. 放課後子ども教室

「1日」の割合が71.4%と最も高くなっています。

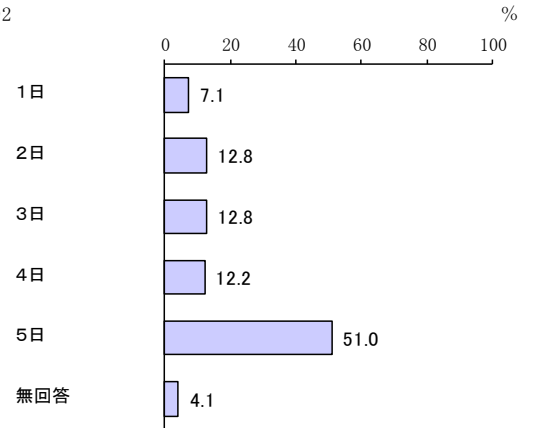
回答者数 = 238



## 6. 放課後児童クラブ

「5日」の割合が51.0%と最も高く、次いで「2日」、「3日」の割合が12.8%となっています。

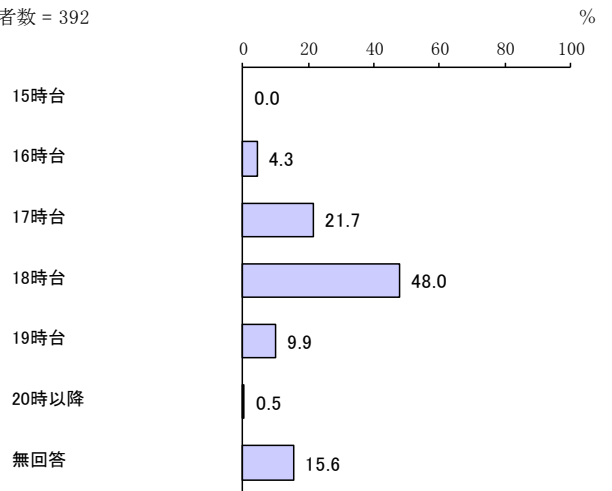
回答者数 = 392



## 利用終了時刻

「18時台」の割合が48.0%と最も高く、次いで「17時台」の割合が21.7%となっています。

回答者数 = 392



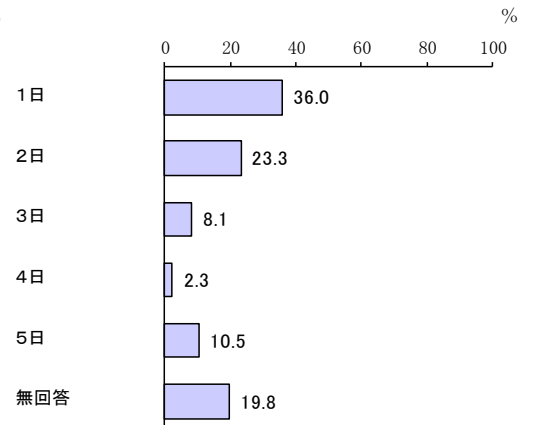
## 7. ファミリー・サポート・センターの援助

「5日」が4件となっています。「1日」、「3日」が1件となっています。

## 8. その他

「1日」の割合が36.0%と最も高く、次いで「2日」の割合が23.3%、「5日」の割合が10.5%となっています。

回答者数 = 86





問 33 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。次の（１）、（２）のそれぞれについて、当てはまる番号１つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、（ ）内に「９時～１８時」のように２４時間制でご記入ください。

（１）土曜日

「利用する必要はない」の割合が60.2%と最も高く、次いで「高学年（４～６年生）になっても利用したい」の割合が14.4%、「低学年（１～３年生）の間は利用したい」の割合が13.9%となっています。

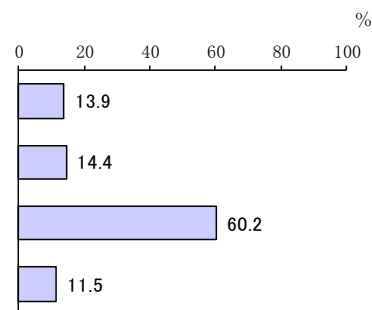
回答者数 = 583

低学年（１～３年生）の間は利用したい

高学年（４～６年生）になっても利用したい

利用する必要はない

無回答



利用開始時刻

「８時台」の割合が49.1%と最も高く、次いで「９時台」の割合が23.0%、「７時台」の割合が18.8%となっています。

回答者数 = 165

７時前

７時台

８時台

９時台

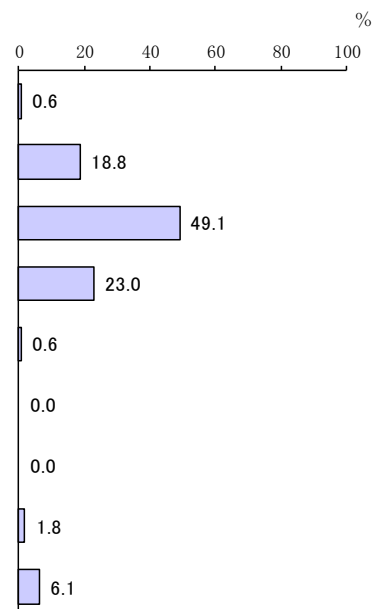
１０時台

１１時台

１２時台

１３時以降

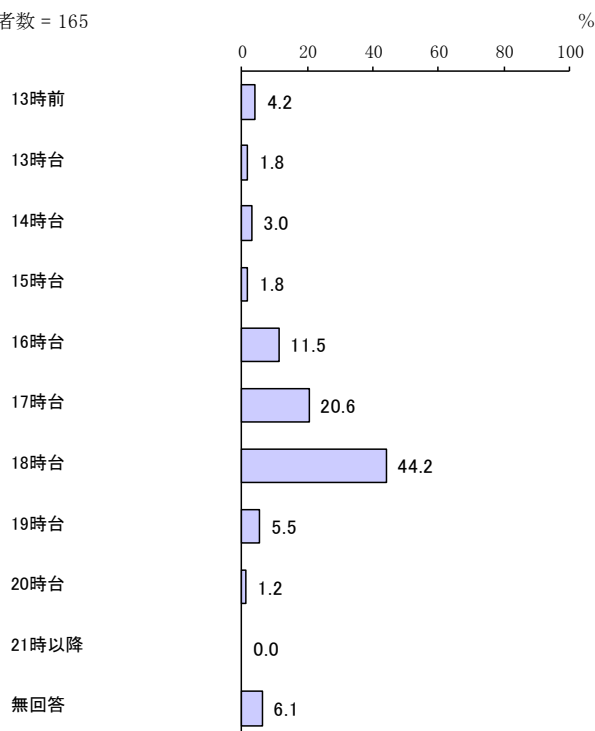
無回答



### 利用終了時刻

「18 時台」の割合が 44.2%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 20.6%、「16 時台」の割合が 11.5%となっています。

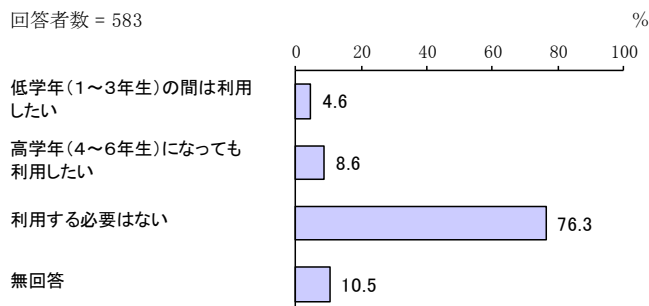
回答者数 = 165



### (2) 日曜・祝日

「利用する必要はない」の割合が 76.3%と最も高くなっています。

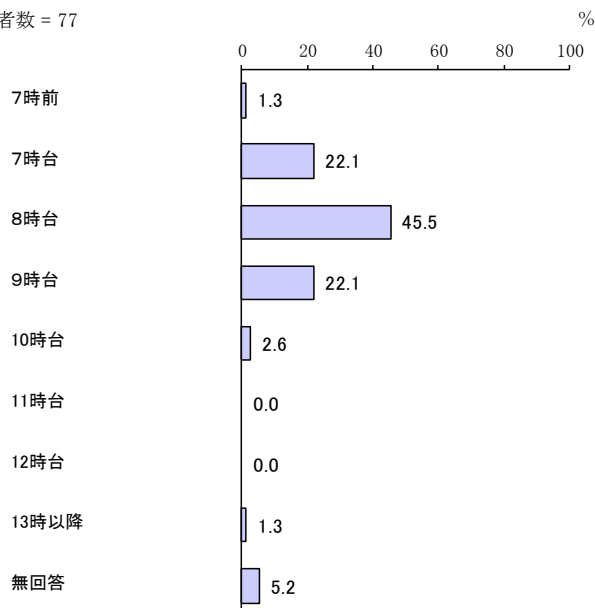
回答者数 = 583



### 利用開始時刻

「8 時台」の割合が 45.5%と最も高く、次いで「7 時台」、「9 時台」の割合が 22.1%となっています。

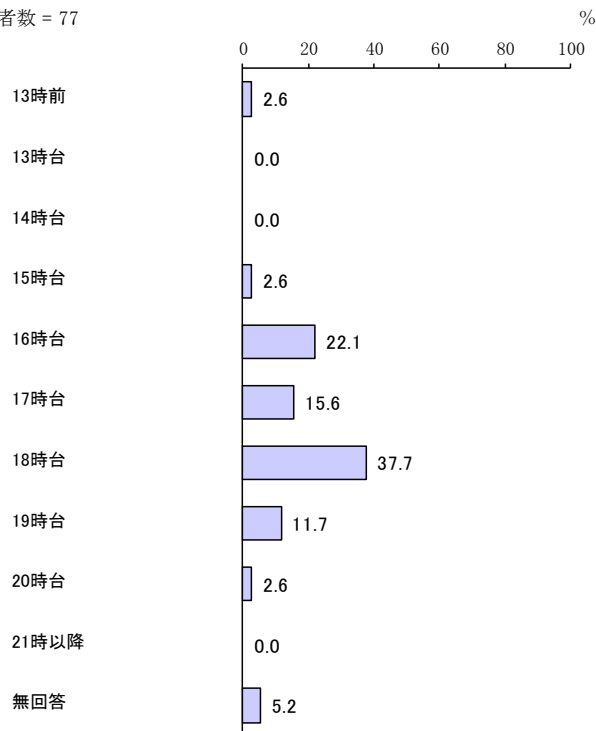
回答者数 = 77



## 利用終了時刻

「18 時台」の割合が 37.7%と最も高く、次いで「16 時台」の割合が 22.1%、「17 時台」の割合が 15.6%となっています。

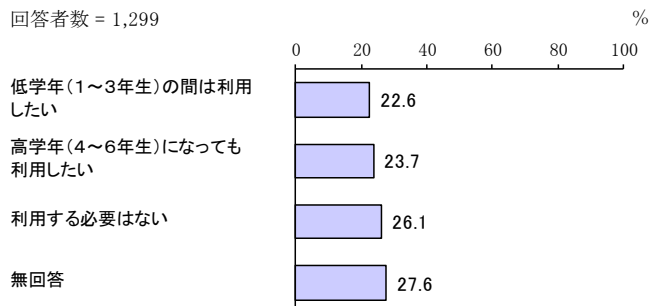
回答者数 = 77



問 34 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、( ) 内に「9 時～18 時」のように 24 時間制でご記入ください。(事業の利用には、一定の利用料がかかります。)

「利用する必要はない」の割合が 26.1%と最も高く、次いで「高学年（4～6 年生）になっても利用したい」の割合が 23.7%、「低学年（1～3 年生）の間は利用したい」の割合が 22.6%となっています。

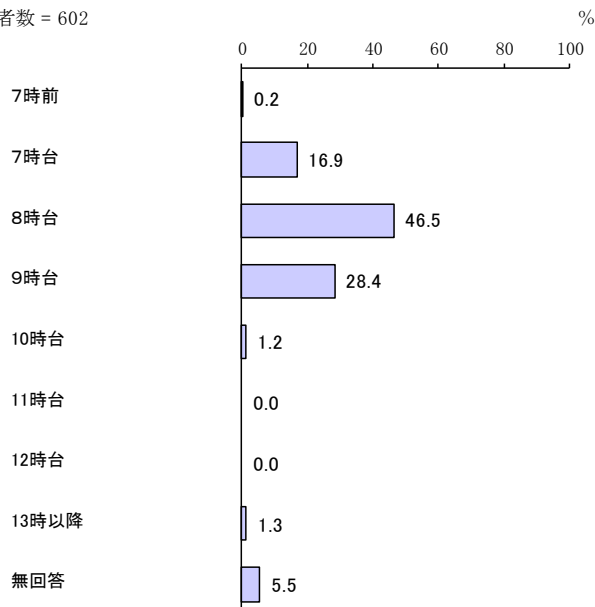
回答者数 = 1,299



### 利用開始時刻

「8時台」の割合が46.5%と最も高く、次いで「9時台」の割合が28.4%、「7時台」の割合が16.9%となっています。

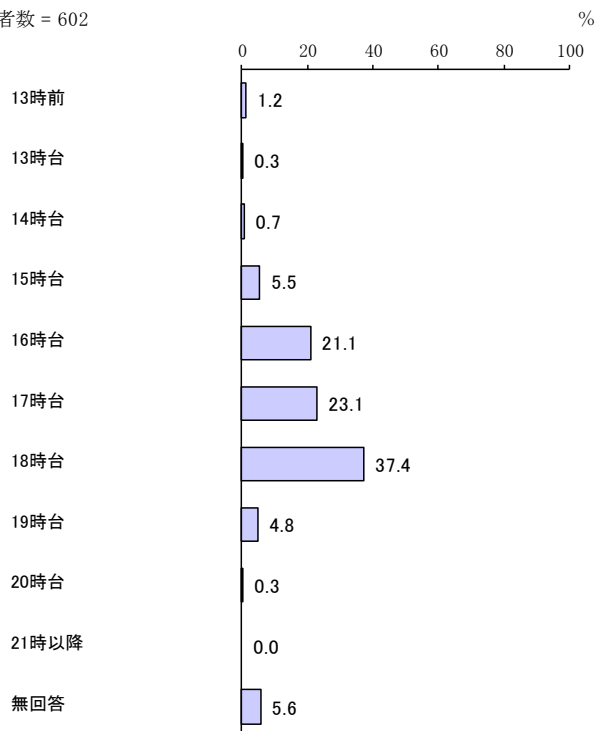
回答者数 = 602



### 利用終了時刻

「18時台」の割合が37.4%と最も高く、次いで「17時台」の割合が23.1%、「16時台」の割合が21.1%となっています。

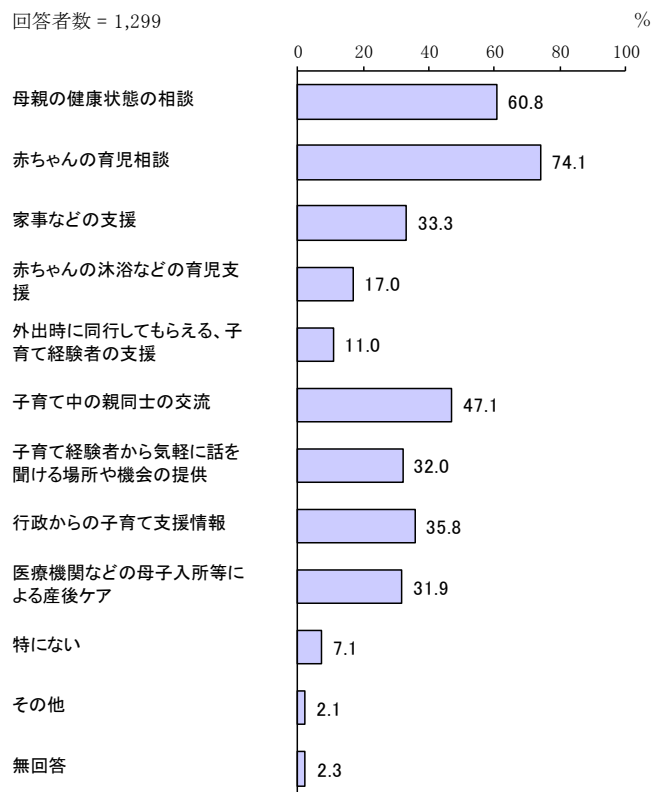
回答者数 = 602



## (11) 出産後の支援体制と育児休業や短時間勤務制度などについて

問 35 宛名のお子さんが生まれてから生後6ヶ月くらいまでに、どのようなサポートが必要だと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

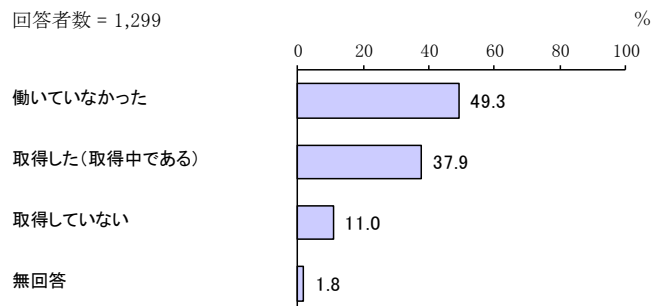
「赤ちゃんの育児相談」の割合が74.1%と最も高く、次いで「母親の健康状態の相談」の割合が60.8%、「子育て中の親同士の交流」の割合が47.1%となっています。



問 36 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけ、該当する( )内には数字でご記入ください。また、取得していない方はその理由の番号をご記入ください。

### ア 母親

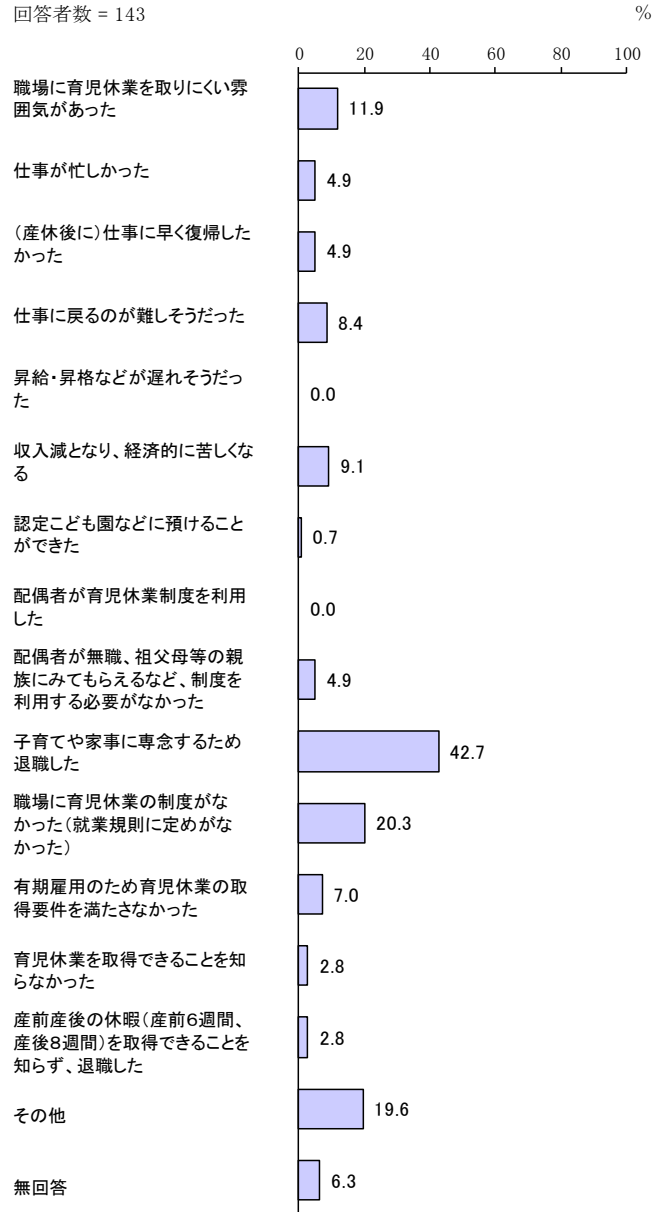
「働いていなかった」の割合が49.3%と最も高く、次いで「取得した(取得中である)」の割合が37.9%、「取得していない」の割合が11.0%となっています。



## 取得していない理由（いくつでも）

「子育てや家事に専念するため退職した」の割合が42.7%と最も高く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」の割合が20.3%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」の割合が11.9%となっています。

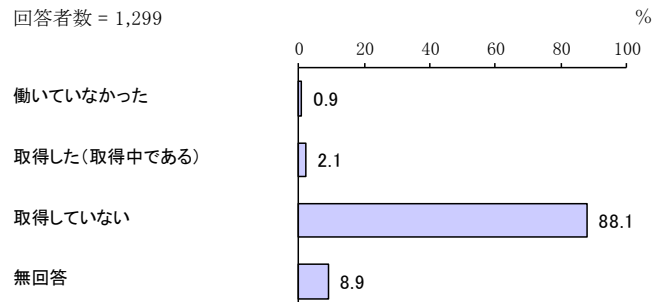
回答者数 = 143



## イ 父親

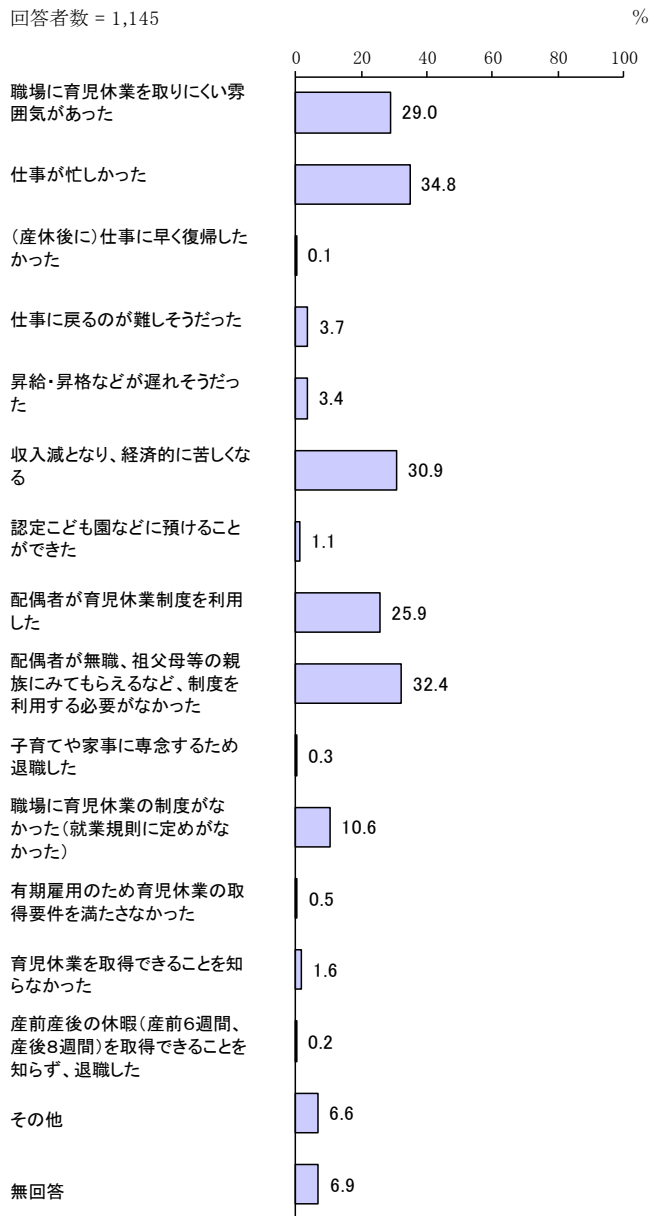
「取得していない」の割合が88.1%と最も高くなっています。

回答者数 = 1,299



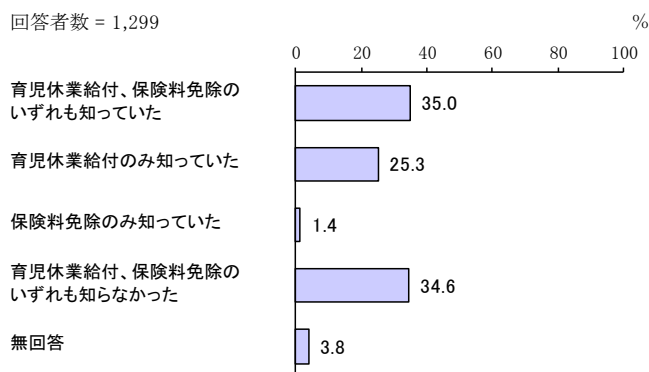
### 取得していない理由（いくつでも）

「仕事が忙しかった」の割合が34.8%と最も高く、次いで「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」の割合が32.4%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」の割合が30.9%となっています。



問 36-1 子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6か月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）の期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

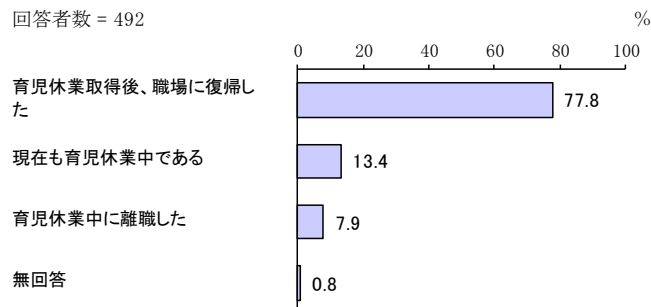
「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」の割合が35.0%と最も高く、次いで「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」の割合が34.6%、「育児休業給付のみ知っていた」の割合が25.3%となっています。



問 36 で母親・父親が「2. 取得した（取得中である）」と回答した方問 36-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

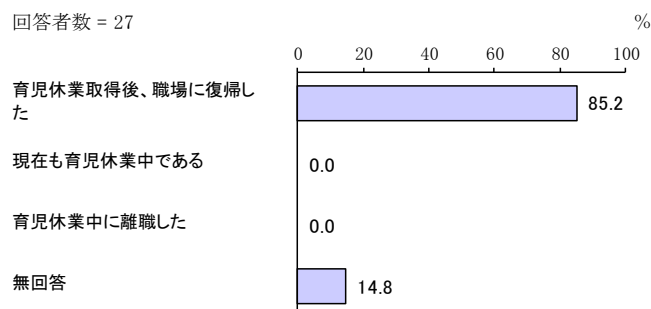
(1) 母親

「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が 77.8%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」の割合が 13.4%となっています。



(2) 父親

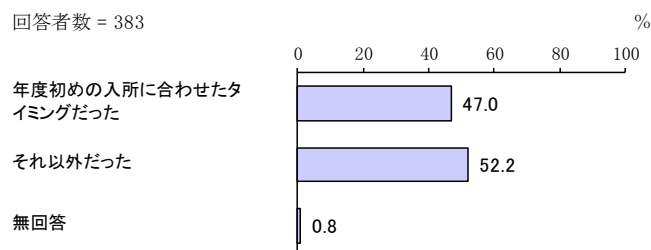
「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が 85.2%と最も高くなっています。



問 36-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方問 36-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育施設等入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか 1 つに○をつけてください。※年度初めでの保育施設等入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、実際には希望する保育施設等に入所できなかったが、年度初めの入所ができて復帰した場合も「1」を選択してください。

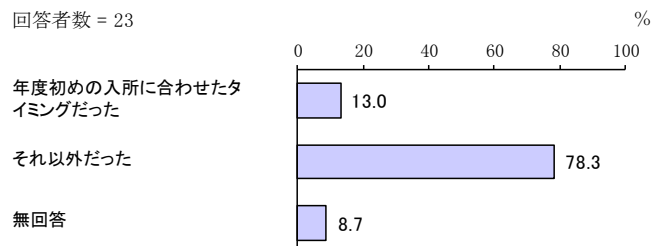
(1) 母親

「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」の割合が 47.0%、「それ以外だった」の割合が 52.2%となっています。



(2) 父親

「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」の割合が 13.0%、「それ以外だった」の割合が 78.3%となっています。



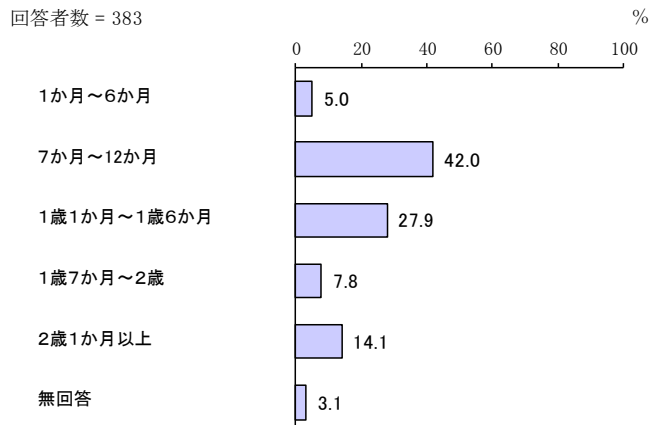


問 36-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月の時に職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月の時まで取りたかったですか。( ) 内に数字でご記入ください。

(1) 母親

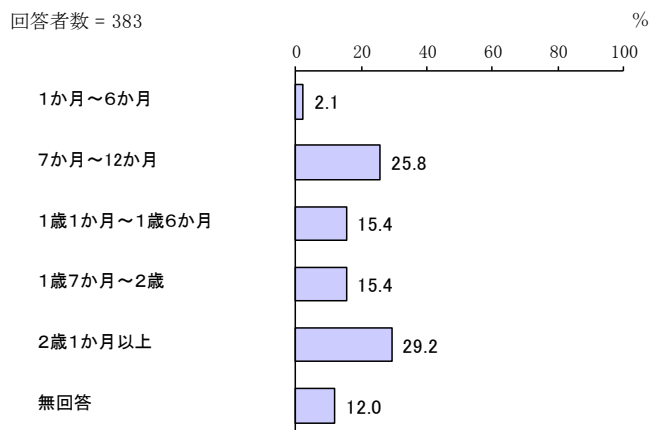
実際の取得期間

「7か月～12か月」の割合が42.0%と最も高く、次いで「1歳1か月～1歳6か月」の割合が27.9%、「2歳1か月以上」の割合が14.1%となっています。



希望

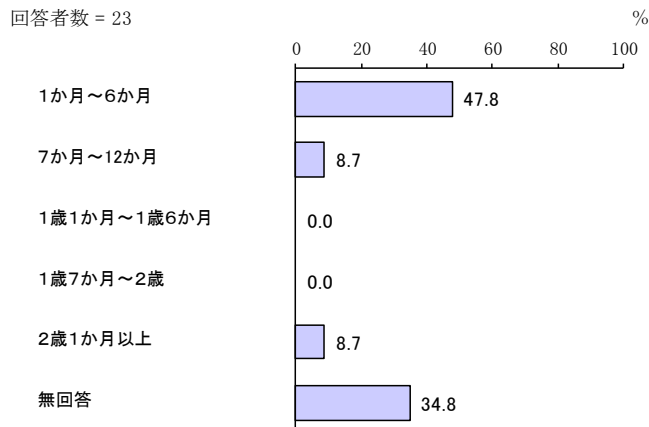
「2歳1か月以上」の割合が29.2%と最も高く、次いで「7か月～12か月」の割合が25.8%、「1歳1か月～1歳6か月」、「1歳7か月～2歳」の割合が15.4%となっています。



(2) 父親

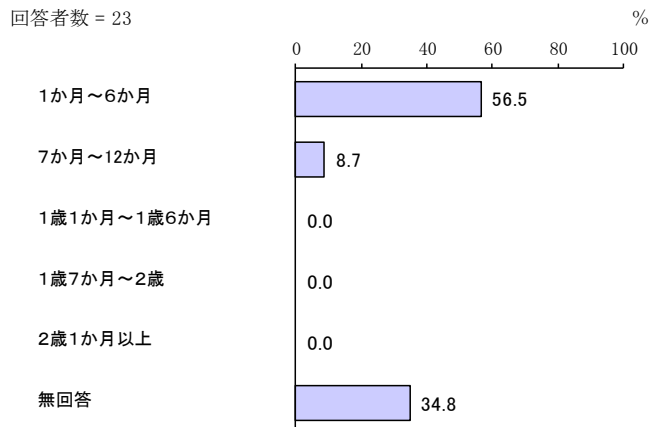
実際の取得期間

「1か月～6か月」の割合が47.8%と最も高くなっています。



## 希望

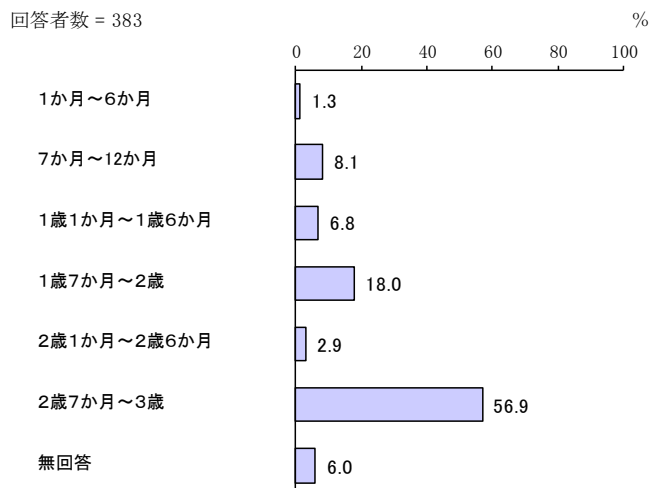
「1か月～6か月」の割合が56.5%と最も高くなっています。



問 36-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。( ) 内に数字でご記入ください。

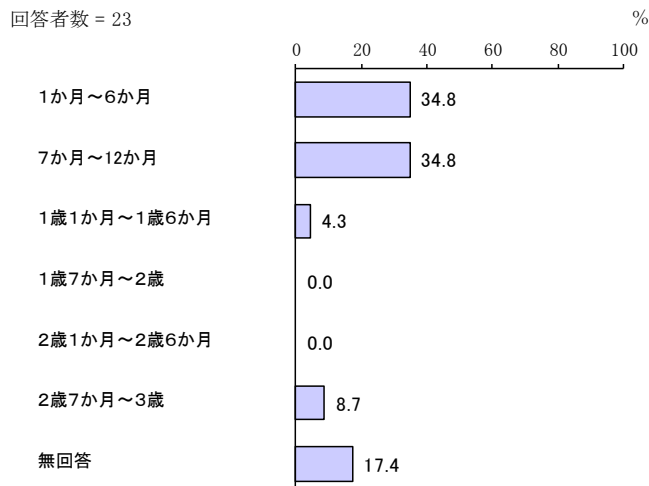
### (1) 母親

「2歳7か月～3歳」の割合が56.9%と最も高く、次いで「1歳7か月～2歳」の割合が18.0%となっています。



### (2) 父親

「1か月～6か月」、「7か月～12か月」の割合が34.8%と最も高くなっています。



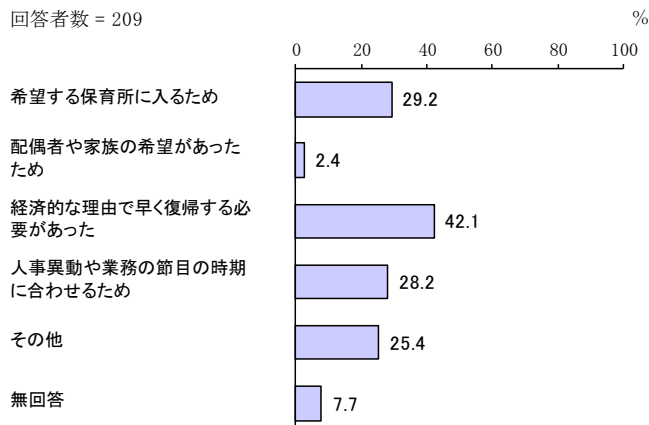
問 36-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方

①母親

「経済的な理由で早く復帰する必要があった」の割合が42.1%と最も高く、次いで「希望する保育所に入るため」の割合が29.2%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」の割合が28.2%となっています。

回答者数 = 209



②父親

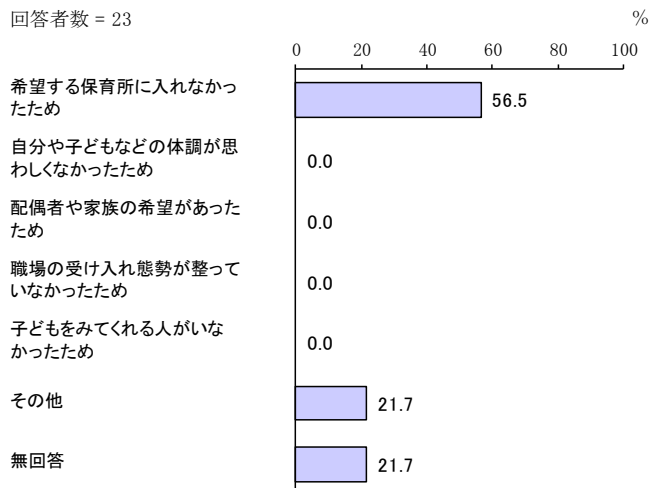
「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が3件となっています。「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が2件、「希望する保育所に入るため」が1件となっています。

(2) 「希望」より遅く復帰した方

①母親

「希望する保育所に入れなかったため」の割合が56.5%と最も高くなっています。

回答者数 = 23



②父親

有効回答がありませんでした。

問 36-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方問 36-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号 1 つに ○をつけてください。

(1) 母親

「利用した」の割合が 52.0% と最も高く、次いで「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」の割合が 23.2%、「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」の割合が 22.7% となっています。

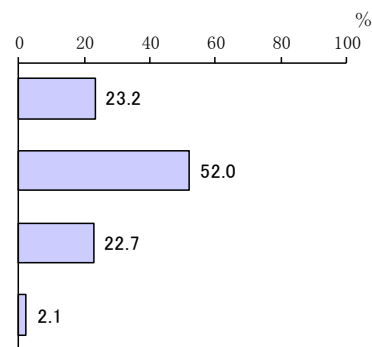
回答者数 = 383

利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)

利用した

利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)

無回答



(2) 父親

「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」の割合が 65.2% と最も高く、次いで「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」の割合が 17.4% となっています。

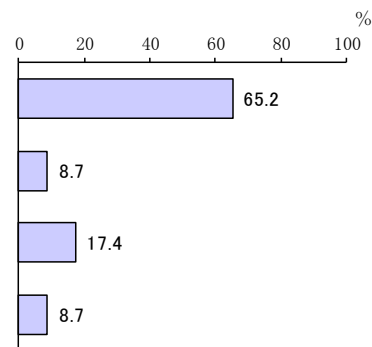
回答者数 = 23

利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)

利用した

利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)

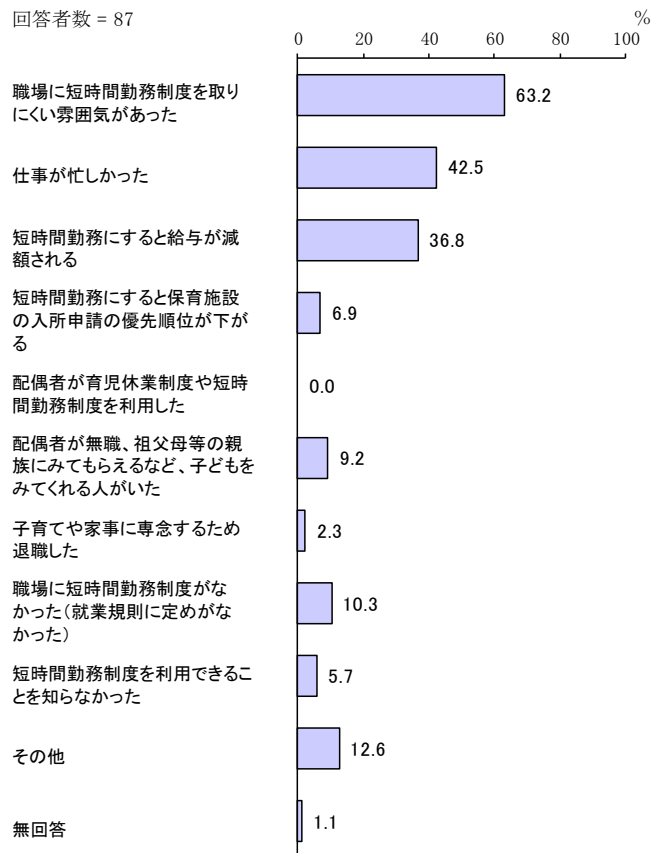
無回答



問 36-7 で「3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方問 36-8 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(1) 母親

「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」の割合が 63.2%と最も高く、次いで「仕事が忙しかった」の割合が 42.5%、「短時間勤務にすると給与が減額される」の割合が 36.8%となっています。



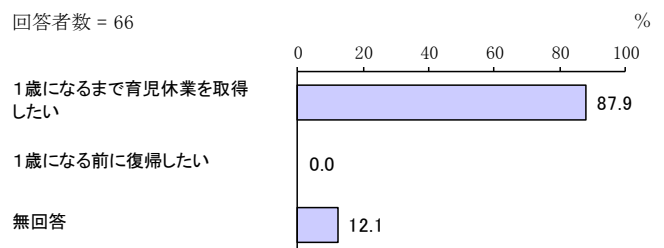
(2) 父親

「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」、「仕事が忙しかった」が 3 件となっています。「短時間勤務にすると給与が減額される」、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた」が 2 件となっています。

問 36-2 で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方問 36-9 宛名のお子さんが 1 歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1 歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても 1 歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親

「1 歳になるまで育児休業を取得したい」の割合が 87.9%、「1 歳になる前に復帰したい」の割合が 0.0%となっています。



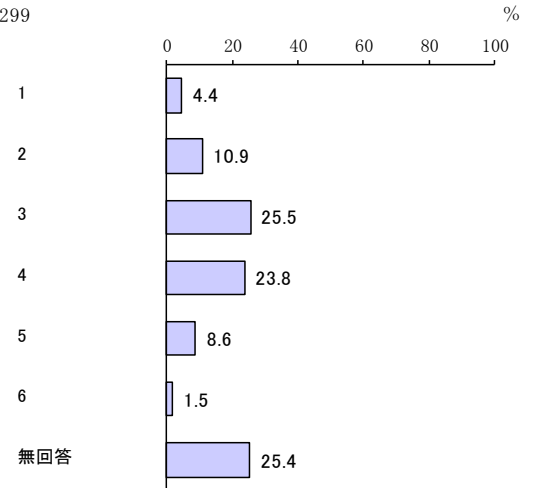
(2) 父親

有効回答がありませんでした。

問 37 安曇野市における子育ての環境や支援への満足度について

「3」の割合が 25.5%と最も高く、次いで「4」の割合が 23.8%、「2」の割合が 10.9%となっています。

回答者数 = 1,299

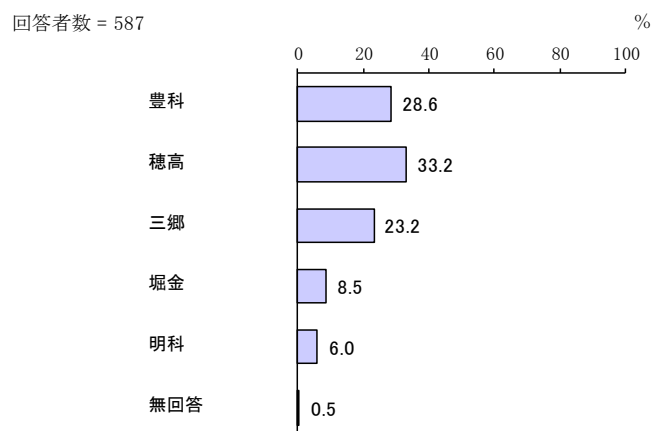


## 2 就学児童

### (1) お住まいの地域について

問1 お住まいの地区として当てはまる番号1つに○をつけてください。

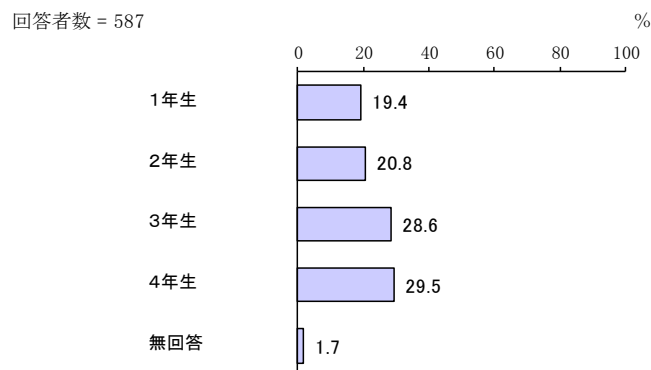
「穂高」の割合が33.2%と最も高く、次いで「豊科」の割合が28.6%、「三郷」の割合が23.2%となっています。



### (2) 封筒の宛名のお子さんご家族の状況について

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。( ) 内に数字でご記入ください。

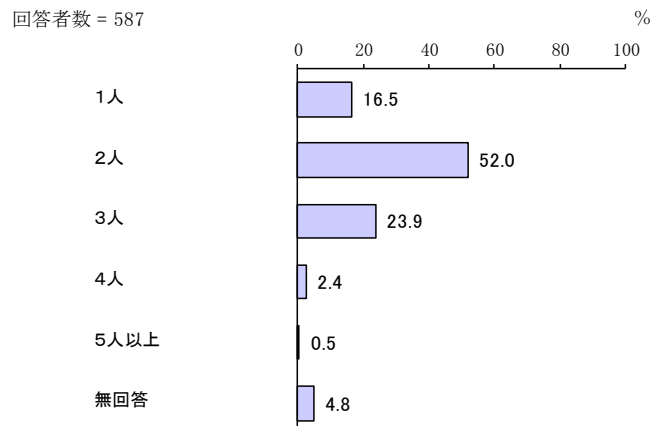
「4年生」の割合が29.5%と最も高く、次いで「3年生」の割合が28.6%、「2年生」の割合が20.8%となっています。



問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を( ) 内にご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

#### (1) きょうだい数

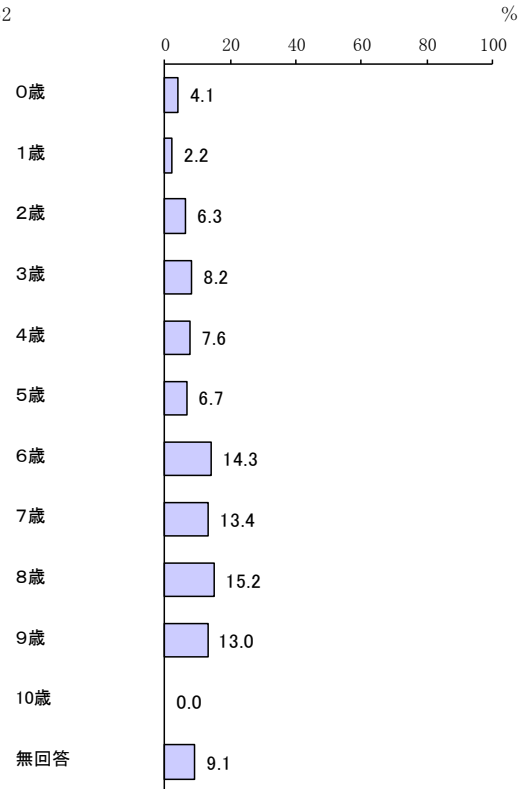
「2人」の割合が52.0%と最も高く、次いで「3人」の割合が23.9%、「1人」の割合が16.5%となっています。



(2) 末子の年齢

「8歳」の割合が15.2%と最も高く、次いで「6歳」の割合が14.3%、「7歳」の割合が13.4%となっています。

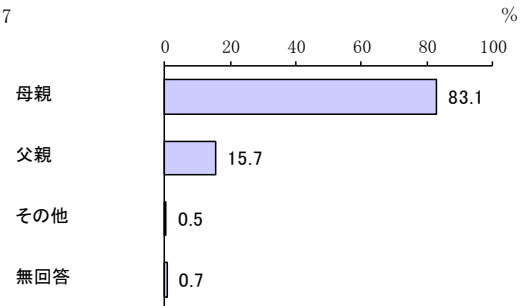
回答者数 = 462



問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「母親」の割合が83.1%、「父親」の割合が15.7%となっています。

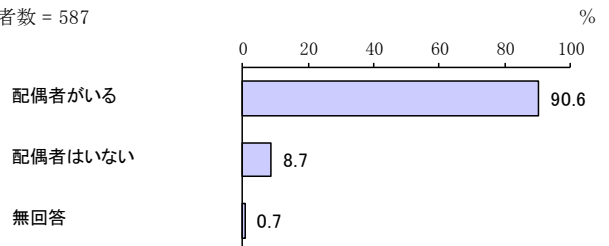
回答者数 = 587



問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「配偶者がいる」の割合が90.6%、「配偶者がいない」の割合が8.7%となっています。

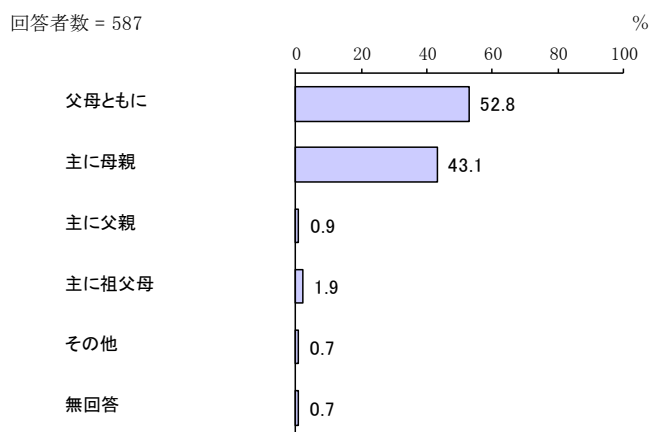
回答者数 = 587





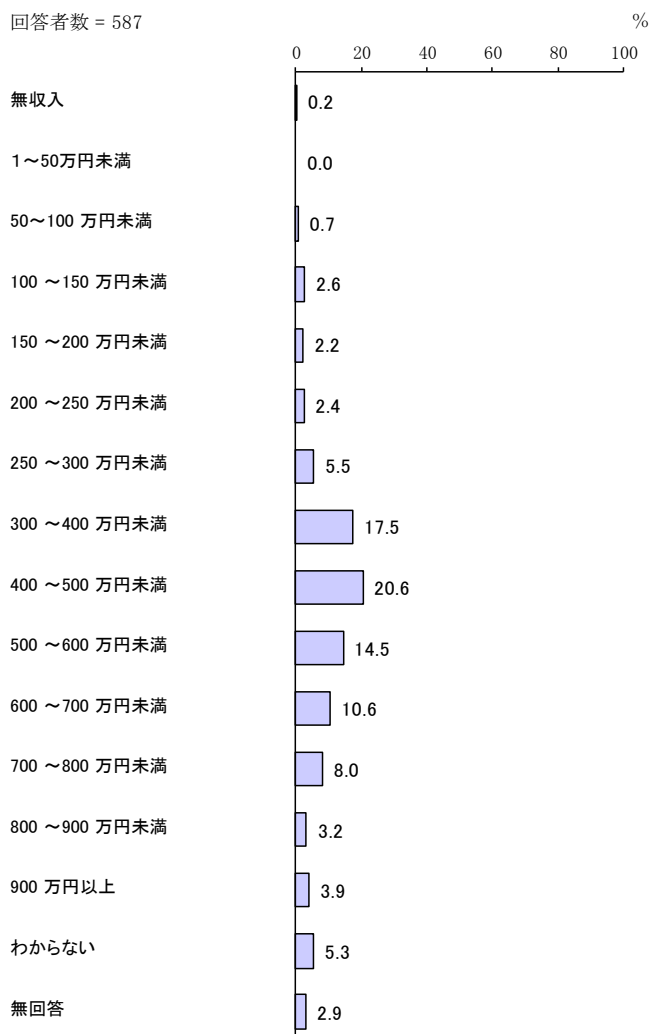
問6 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

「父母ともに」の割合が52.8%と最も高く、次いで「主に母親」の割合が43.1%となっています。



問7 世帯のおおよその年収（税金と社会保険料などを引いた総額）について当てはまる番号1つに○をつけてください。

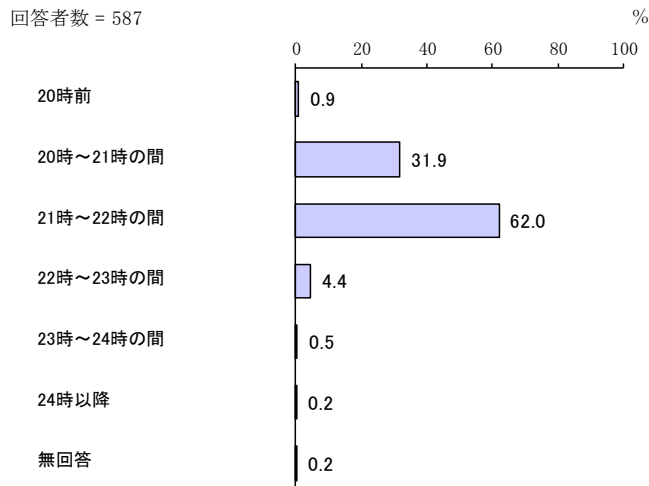
「400～500万円未満」の割合が20.6%と最も高く、次いで「300～400万円未満」の割合が17.5%、「500～600万円未満」の割合が14.5%となっています。



### (3) 子どもの育ちをめぐる環境について

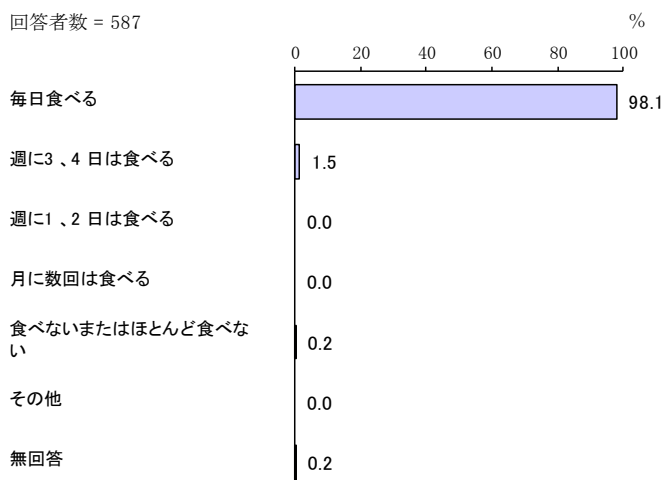
問8 宛名のお子さんは、夜何時ごろに就寝していますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「21時～22時の間」の割合が62.0%と最も高く、次いで「20時～21時の間」の割合が31.9%となっています。



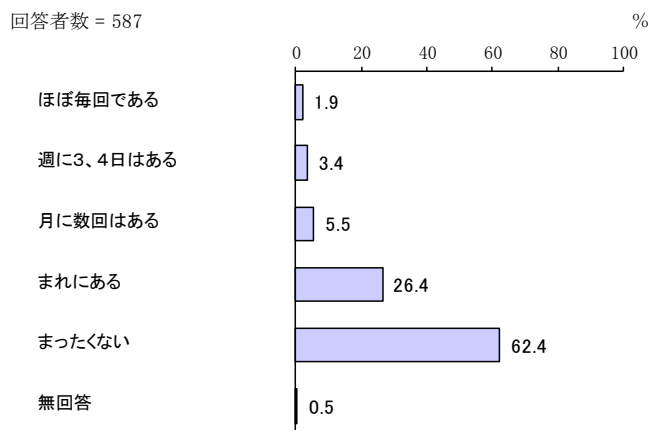
問9 宛名のお子さんは、1日3食、食べていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「毎日食べる」の割合が98.1%と最も高くなっています。



問10 宛名のお子さんは、普段、子どもだけでごはんを食べることがありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「まったくない」の割合が62.4%と最も高く、次いで「まれにある」の割合が26.4%となっています。

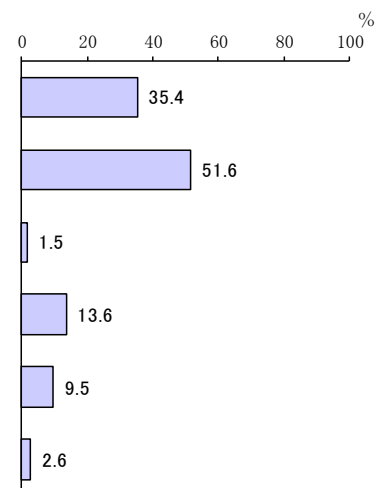


問11 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が51.6%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」の割合が35.4%、「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」の割合が13.6%となっています。

回答者数 = 587

- 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
- 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
- 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
- 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
- いずれもない
- 無回答

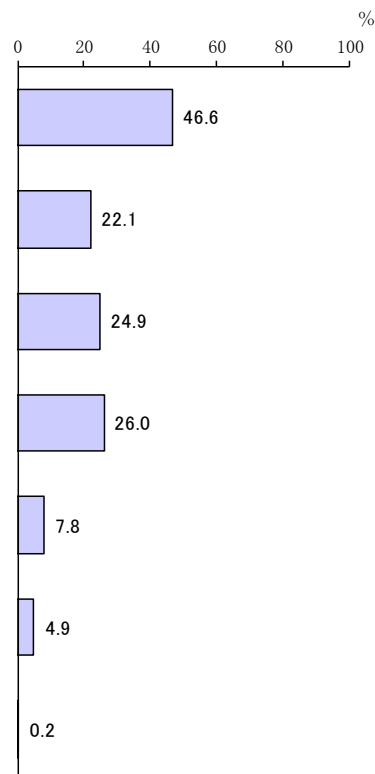


問11-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」の割合が46.6%と最も高く、次いで「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」の割合が26.0%、「祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」の割合が24.9%となっています。

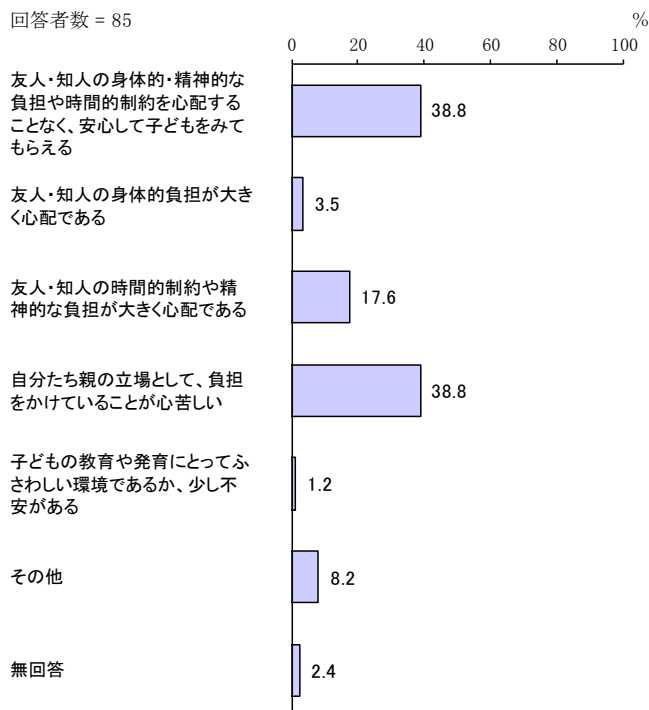
回答者数 = 485

- 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
- 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
- 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
- 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
- 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
- その他
- 無回答



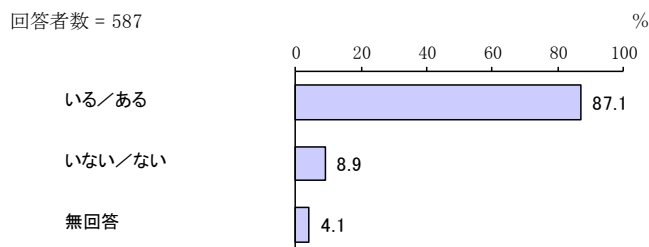
問 11-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」、「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」の割合が38.8%と最も高く、次いで「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」の割合が17.6%となっています。



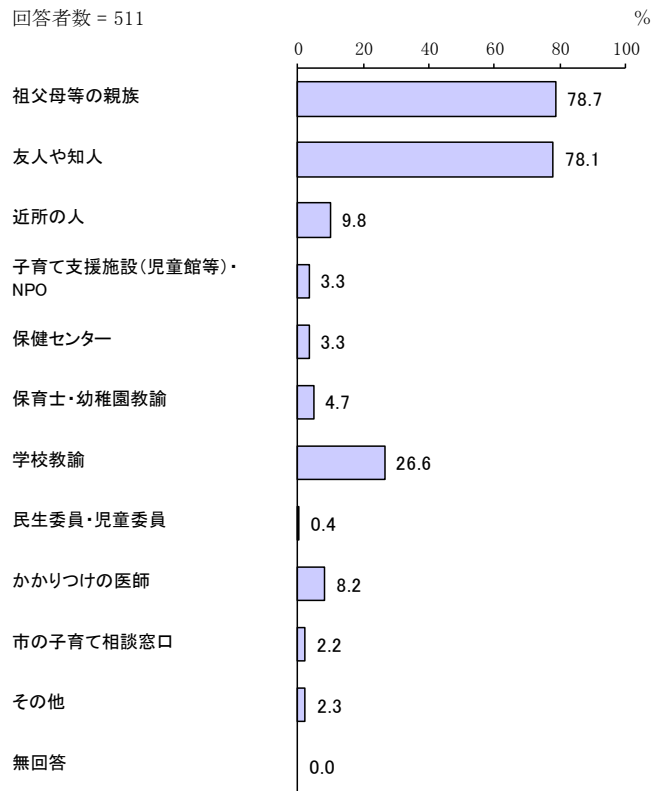
問 12 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「いる／ある」の割合が87.1%、「いない／ない」の割合が8.9%となっています。



問 12-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

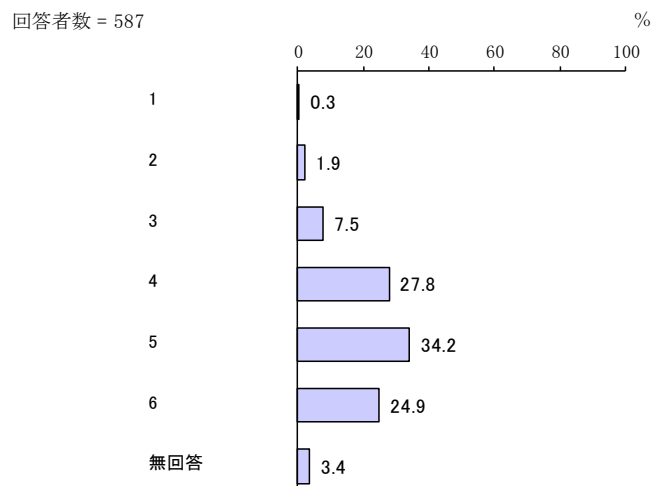
「祖父母等の親族」の割合が 78.7%と最も高く、次いで「友人や知人」の割合が 78.1%、「学校教諭」の割合が 26.6%となっています。



問 13 子育てしていて、楽しさと大変さをどの程度感じていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

ア 楽しさ

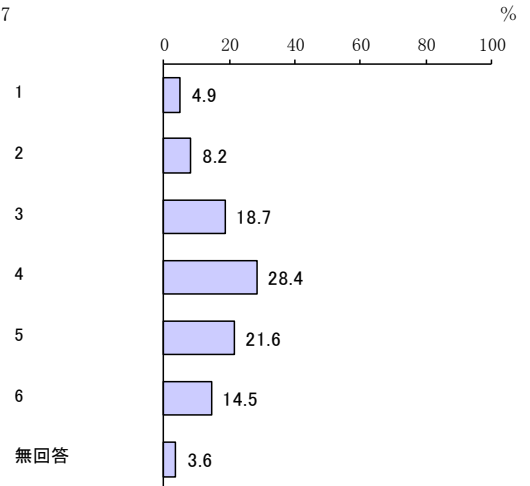
「5」の割合が 34.2%と最も高く、次いで「4」の割合が 27.8%、「6」の割合が 24.9%となっています。



## イ 大変さ

「4」の割合が28.4%と最も高く、次いで「5」の割合が21.6%、「3」の割合が18.7%となっています。

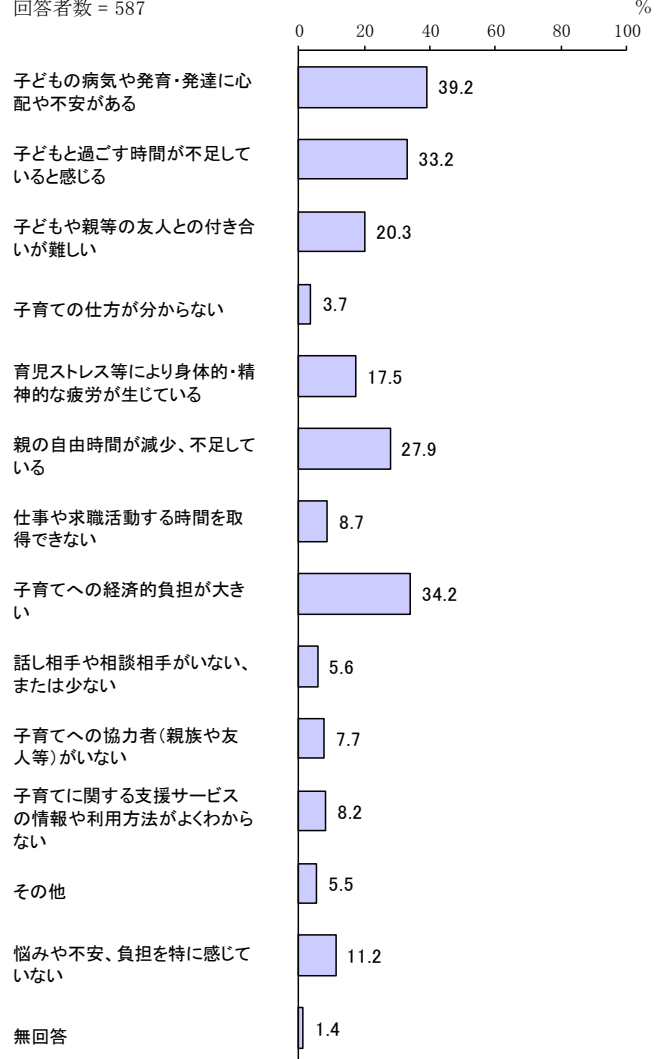
回答者数 = 587



**問14 子育てするなかで、悩みや不安、負担を感じる（感じた）ことがあるとすれば、どのようなことですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。**

「子どもの病気や発育・発達に心配や不安がある」の割合が39.2%と最も高く、次いで「子育てへの経済的負担が大きい」の割合が34.2%、「子どもと過ごす時間が不足していると感じる」の割合が33.2%となっています。

回答者数 = 587



## (4) 宛名のお子さんの保護者の就労状況について

問15 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

### (1) 母親

「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が48.5%と最も高く、次いで「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」の割合が29.0%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」の割合が17.7%となっています。

回答者数 = 583

フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない

フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である

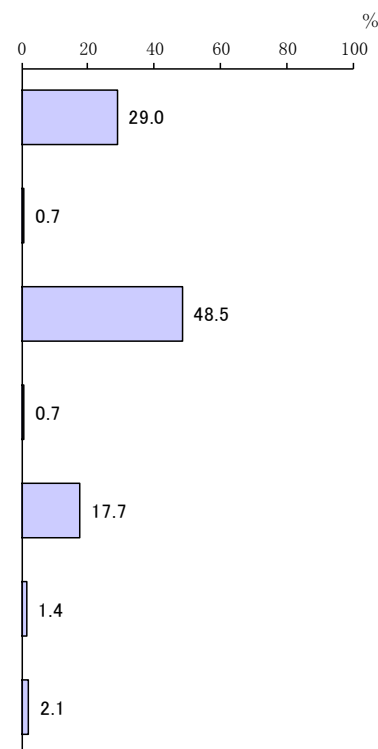
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない

パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である

以前は就労していたが、現在は就労していない

これまで就労したことがない

無回答



(1) で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方(1) - 1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(休憩・残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。( ) 内に数字でご記入ください。

### ア 1週あたりの就労日数

「5日」の割合が67.8%と最も高く、次いで「4日」の割合が16.3%となっています。

回答者数 = 460

1日

2日

3日

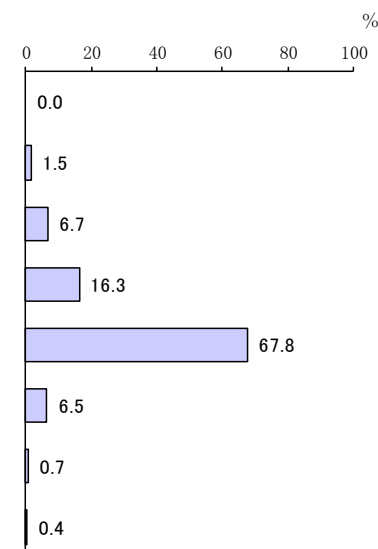
4日

5日

6日

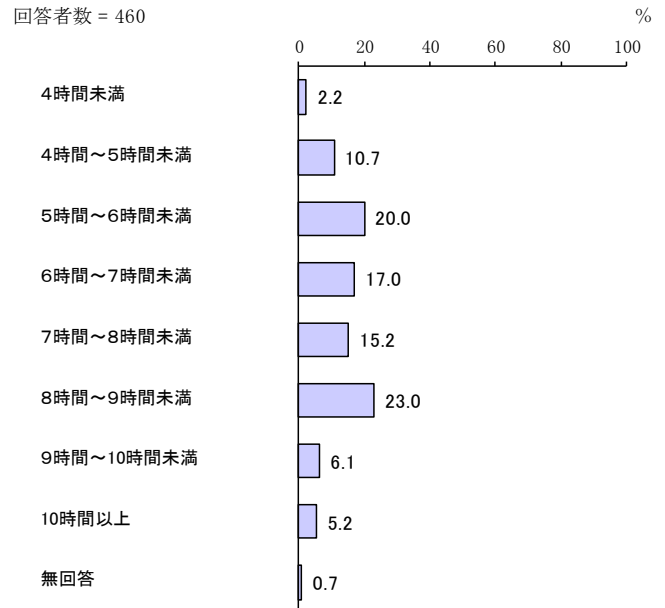
7日

無回答



## イ 1日あたりの就労時間

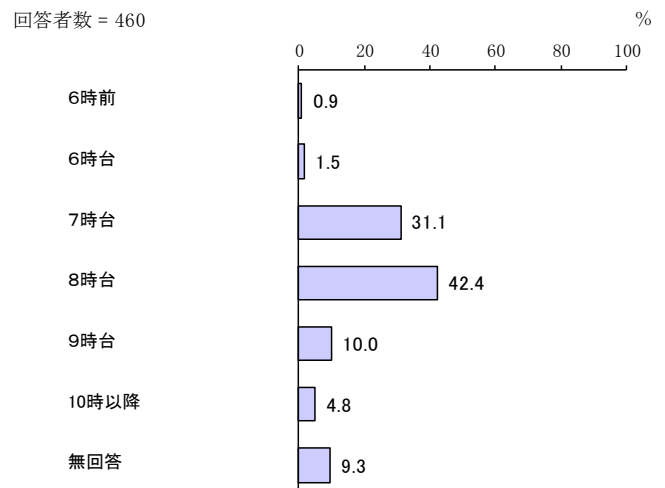
「8時間～9時間未満」の割合が23.0%と最も高く、次いで「5時間～6時間未満」の割合が20.0%、「6時間～7時間未満」の割合が17.0%となっています。



(1) - 2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず「8時～18時」のように、24時間制で記入してください。

## ア 家を出る時刻

「8時台」の割合が42.4%と最も高く、次いで「7時台」の割合が31.1%、「9時台」の割合が10.0%となっています。

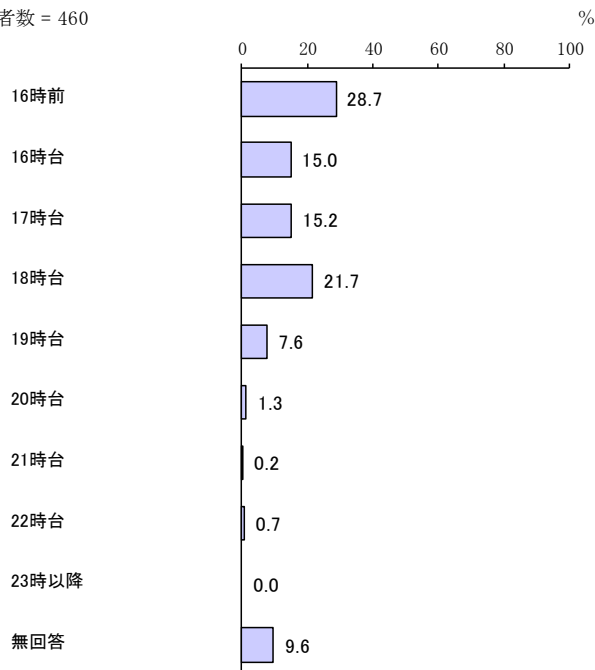




## イ 帰宅時刻

「16 時前」の割合が 28.7%と最も高く、次いで「18 時台」の割合が 21.7%、「17 時台」の割合が 15.2%となっています。

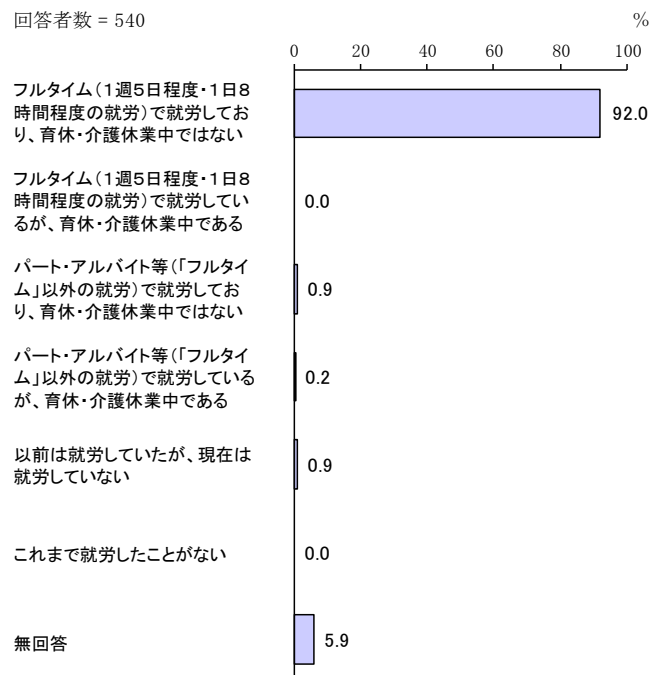
回答者数 = 460



## (2) 父親

「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない」の割合が 92.0%と最も高くなっています。

回答者数 = 540

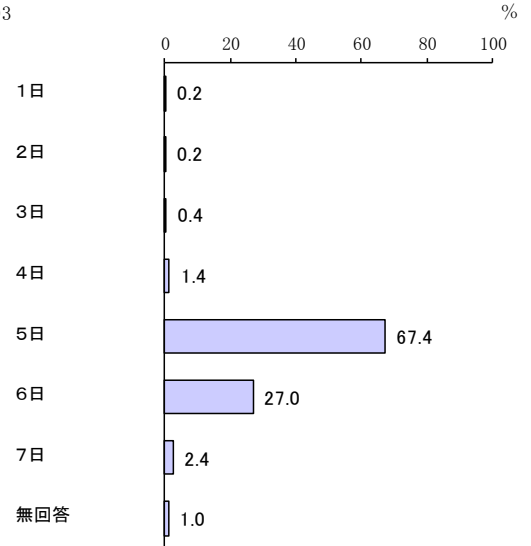


(2) で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方(2)－1 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(休憩・残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。  
( ) 内に数字でご記入ください。

ア 1週あたりの就労日数

「5日」の割合が67.4%と最も高く、次いで「6日」の割合が27.0%となっています。

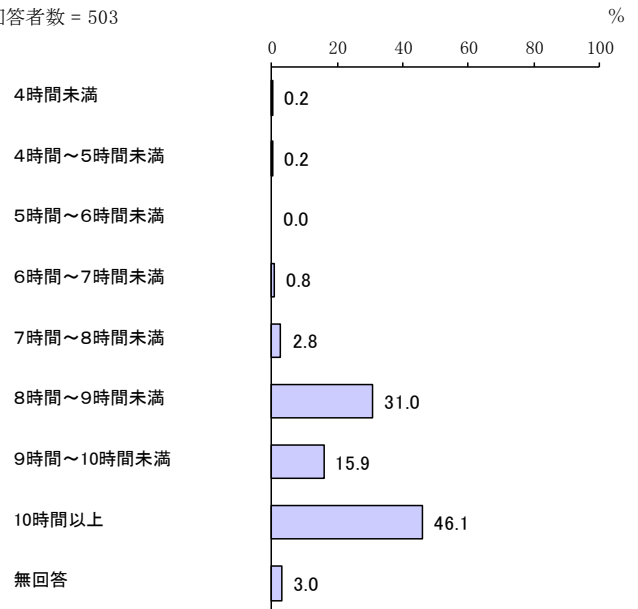
回答者数 = 503



イ 1日あたりの就労時間

「10時間以上」の割合が46.1%と最も高く、次いで「8時間～9時間未満」の割合が31.0%、「9時間～10時間未満」の割合が15.9%となっています。

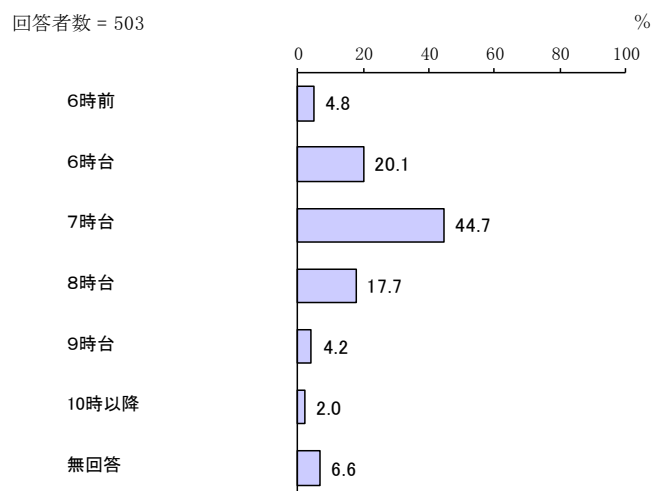
回答者数 = 503



(2) - 2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

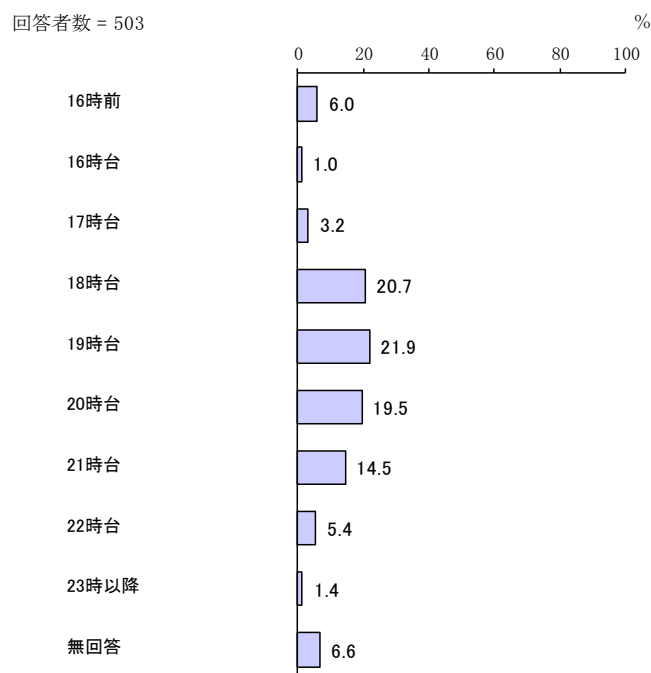
### ア 家を出る時刻

「7時台」の割合が44.7%と最も高く、次いで「6時台」の割合が20.1%、「8時台」の割合が17.7%となっています。



### イ 帰宅時刻

「19時台」の割合が21.9%と最も高く、次いで「18時台」の割合が20.7%、「20時台」の割合が19.5%となっています。



問 15 の (1) または (2) で「3」、「4」(パート・アルバイト等で就労している) に ○をつけた方問 16 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 1 つに ○をつけてください。

(1) 母親

「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望」の割合が 51.6%と最も高く、次いで「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」の割合が 29.6%となっています。

回答者数 = 287

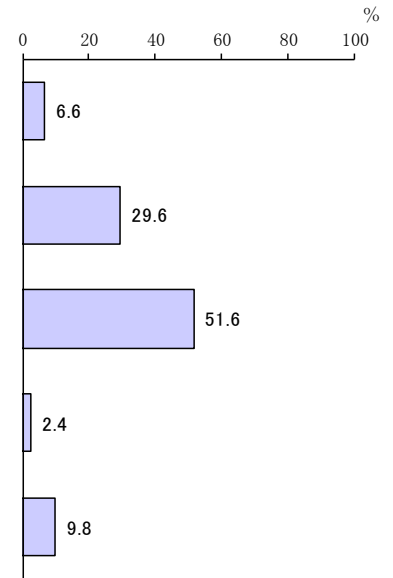
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある

フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない

パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望

パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

無回答



(2) 父親

「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が3件となっています。

問 15 の (1) または (2) で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に ○をつけた方問 17 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ 1 つに ○をつけ、該当する ( ) 内には数字でご記入ください。

(1) 母親

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が 39.6%と最も高く、次いで「1年より先、一番下の子どもが( )歳になったころに就労したい」の割合が 31.5%、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」の割合が 20.7%となっています。

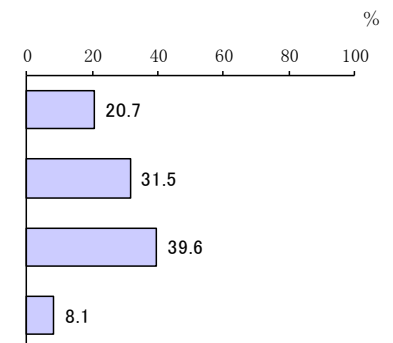
回答者数 = 111

子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)

1年より先、一番下の子どもが( )歳になったころに就労したい

すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

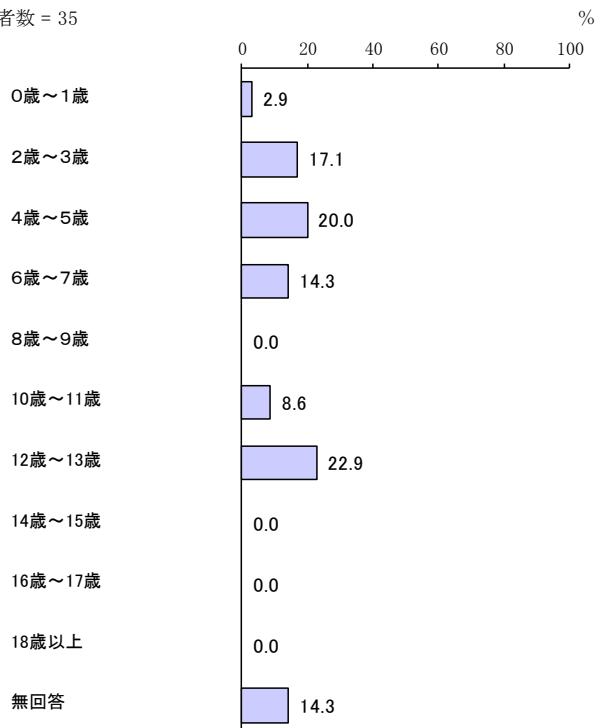
無回答



### 就労を希望する一番下の子供の年齢

「12歳～13歳」の割合が22.9%と最も高く、次いで「4歳～5歳」の割合が20.0%、「2歳～3歳」の割合が17.1%となっています。

回答者数 = 35



### 希望する就労形態

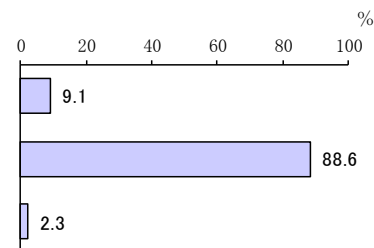
「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」の割合が9.1%、「パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）」の割合が88.6%となっています。

回答者数 = 44

フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

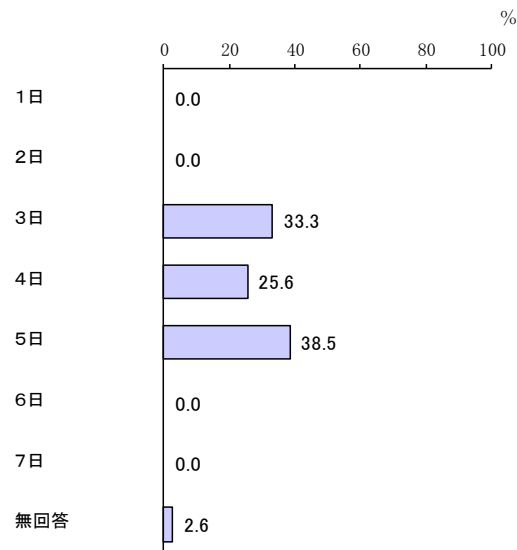
無回答



### パートタイム、アルバイト等 1週当たりの希望就労日数

「5日」の割合が38.5%と最も高く、次いで「3日」の割合が33.3%、「4日」の割合が25.6%となっています。

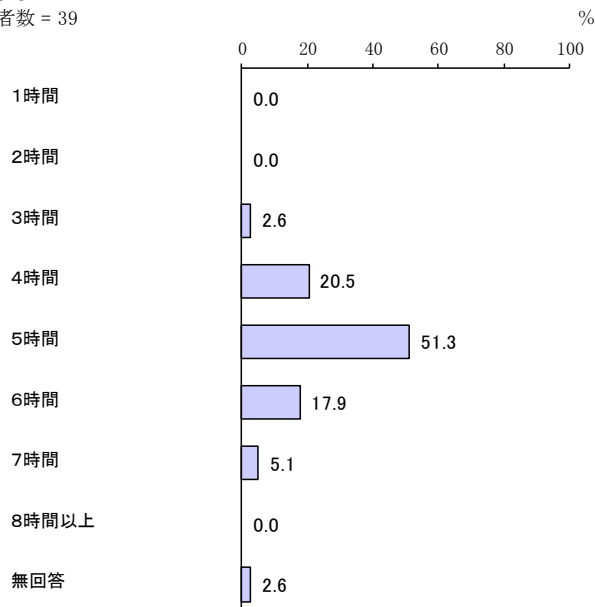
回答者数 = 39



### パートタイム、アルバイト等 1日当たりの希望就労時間

「5時間」の割合が51.3%と最も高く、次いで「4時間」の割合が20.5%、「6時間」の割合が17.9%となっています。

回答者数 = 39



### (2) 父親

「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」が2件となっています。「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」、「1年より先、一番下の子どもが( )歳になったところに就労したい」が1件となっています。

### 就労を希望する一番下の子供の年齢

「8歳～9歳」が1件となっています。

### 希望する就労形態

「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)」が2件、「パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)」が0件となっています。

### パートタイム、アルバイト等 1週当たりの希望就労日数

有効回答がありませんでした。

### パートタイム、アルバイト等 1日当たりの希望就労時間

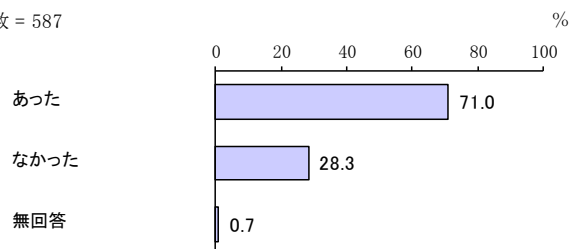
有効回答がありませんでした。

## (5) 宛名のお子さんの病気の際の対応について

問 18 この1年間に、宛名のお子さんが病気やけがで小学校を休まなければならなかったことはありましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

「あった」の割合が71.0%、「なかった」の割合が28.3%となっています。

回答者数 = 587



### 【子どもの年齢別】

子どもの年齢別でみると、他に比べ、2年生で「あった」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	あった	なかった	無回答
1年生	114	72.8	26.3	0.9
2年生	122	76.2	23.8	—
3年生	168	68.5	31.5	—
4年生	173	69.9	28.3	1.7

### 【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、大きな差異は見られません。

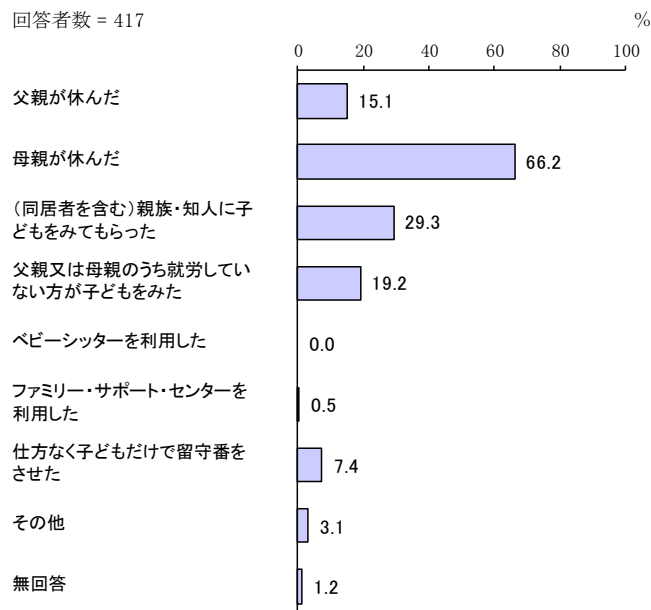
単位：%

区分	有効回答数 (件)	あった	なかった	無回答
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	169	70.4	29.0	0.6
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	100.0	—	—
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	283	70.3	29.3	0.4
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	100.0	—	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	103	73.8	26.2	—
これまで就労したことがない	8	62.5	25.0	12.5

問 18-1 宛名のお子さんが病気やけがで小学校を休まなければならなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も( )内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

「母親が休んだ」の割合が66.2%と最も高く、次いで「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」の割合が29.3%、「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」の割合が19.2%となっています。

回答者数 = 417



### 【子どもの年齢別】

子どもの年齢別で見ると、他に比べ、1年生で「母親が休んだ」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	父親が休んだ	母親が休んだ	みてもらった(同居者を含む)親族・知人に子どもを	父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	ベビーシッターを利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
1年生	83	16.9	72.3	22.9	20.5	—	—	1.2	3.6	1.2
2年生	93	17.2	66.7	28.0	28.0	—	—	7.5	4.3	1.1
3年生	115	11.3	62.6	28.7	17.4	—	—	8.7	3.5	0.9
4年生	121	15.7	65.3	35.5	13.2	—	1.7	10.7	1.7	1.7



### 【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、他に比べ、フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではないで「(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」の割合が、以前は就労していたが、現在は就労していないで「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	父親が休んだ	母親が休んだ	(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	ベビーシッターを利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	119	30.3	78.2	44.5	1.7	—	1.7	10.1	1.7	—
フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	25.0	75.0	25.0	25.0	—	—	—	—	—
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	199	9.5	82.9	28.6	4.5	—	—	8.5	5.0	0.5
パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	—	25.0	—	50.0	—	—	25.0	25.0	—
以前は就労していたが、現在は就労していない	76	2.6	11.8	6.6	81.6	—	—	—	—	3.9
これまで就労したことがない	5	—	—	20.0	80.0	—	—	—	—	20.0

## 1 年間の対処方法の日数

1年間の対処方法としては、『ア 父親が休んだ』で「1日」の割合が、『ウ (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった』で「2日～3日」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	1日	2日 ～ 3日	4日 ～ 5日	6日 ～ 9日	10日 ～ 19日	20日 以上	無回答
ア 父親が休んだ	63	46.0	41.3	7.9	3.2	-	-	1.6
イ 母親が休んだ	276	25.4	38.8	15.6	8.7	6.5	1.1	4.0
ウ (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	122	22.1	45.1	14.8	4.1	9.0	0.8	4.1
エ 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	80	13.8	38.8	21.3	12.5	5.0	3.8	5.0
オ ベビーシッターを利用した	-	-	-	-	-	-	-	-
カ ファミリー・サポート・センターを利用した	2	100.0	-	-	-	-	-	-
キ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	31	41.9	35.5	9.7	3.2	6.5	-	3.2
ク その他	13	15.4	30.8	15.4	7.7	-	-	30.8

問18-1で「ア」「イ」のいずれかに回答した方問18-2 その際、「できれば病児・病後児のための預かり事業等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても( )内に数字でご記入ください。

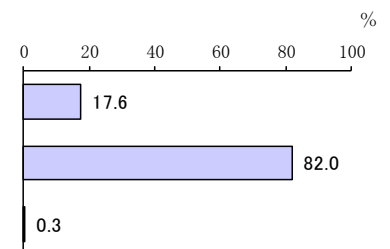
「できれば病児・病後児預かり事業等を利用したい」の割合が17.6%、「利用したいとは思わない」の割合が82.0%となっています。

回答者数 = 289

できれば病児・病後児預かり事業等を利用したい

利用したいとは思わない

無回答



## 病児・病後児預かり事業等を利用したい日数

「2日～3日」の割合が39.2%と最も高く、次いで「4日～5日」の割合が15.7%、「1日」の割合が11.8%となっています。

回答者数 = 51

1日

2日～3日

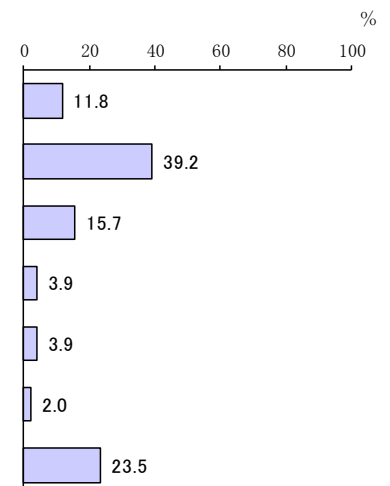
4日～5日

6日～9日

10日～19日

20日以上

無回答



問 18-2 で「1. できれば病児・病後児預かり事業等を利用したい」に○をつけた方問 18-3 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「小児科に併設した施設で子どもを預かる事業」の割合が 84.3%と最も高く、次いで「他の施設（例：児童館等）に併設した施設で子どもを預かる事業」の割合が 47.1%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で預かる事業（例：ファミリー・サポート・センター等）」の割合が 13.7%となっています。

回答者数 = 51

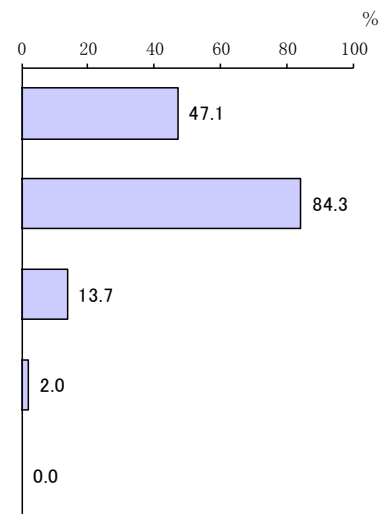
他の施設（例：児童館等）に併設した施設で子どもを預かる事業

小児科に併設した施設で子どもを預かる事業

地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で預かる事業（例：ファミリー・サポート・センター等）

その他

無回答



問 18-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方問 18-4 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「親が仕事を休んで対応できる」の割合が 57.8%と最も高く、次いで「病児・病後児を他人に看ってもらうのは不安」の割合が 47.3%、「利用料がかかる・高い」の割合が 22.4%となっています。

回答者数 = 237

病児・病後児を他人に看ってもらうのは不安

地域の事業の質に不安がある

地域の事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない

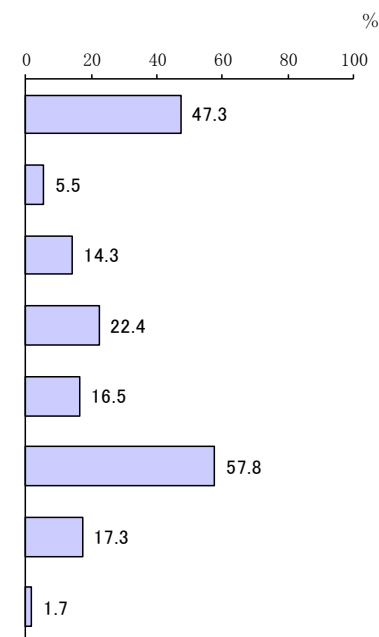
利用料がかかる・高い

利用料がわからない

親が仕事を休んで対応できる

その他

無回答



問 18-1 で「ウ」から「ク」のいずれかに回答した方問 18-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで見たかった日数についても（ ）内に数字でご記入ください。

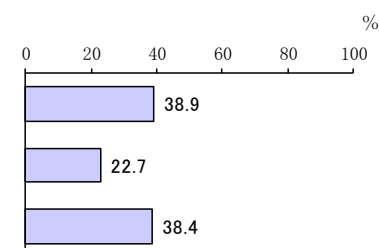
「できれば仕事を休んで看たい」の割合が 38.9%、「休んで見ることは非常に難しい」の割合が 22.7%となっています。

回答者数 = 229

できれば仕事を休んで看たい

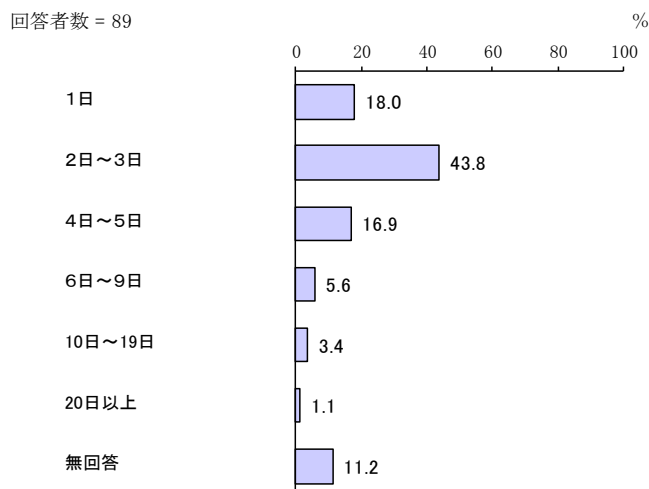
休んで見ることは非常に難しい

無回答



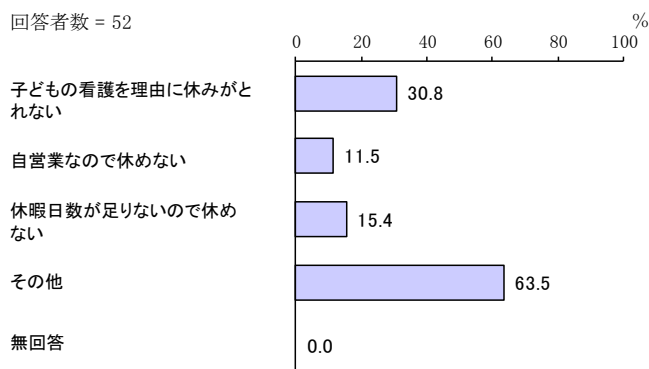
## 仕事を休んで看たい日数

「2日～3日」の割合が43.8%と最も高く、次いで「1日」の割合が18.0%、「4日～5日」の割合が16.9%となっています。



問18-5で「2. 休んで看することは非常に難しい」に○をつけた方問18-6 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

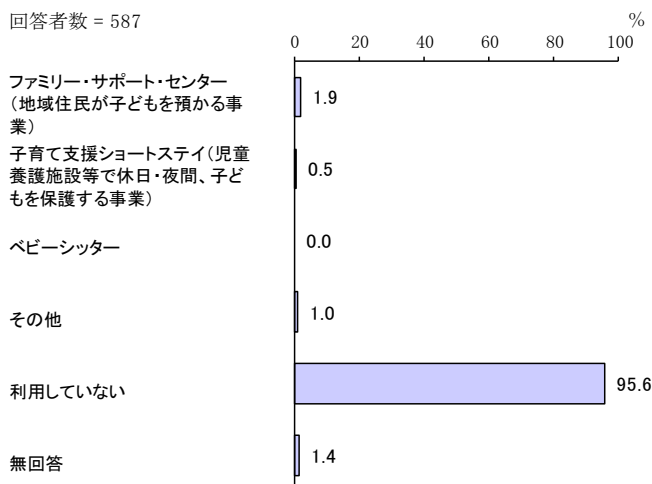
「子どもの看護を理由に休みがとれない」の割合が30.8%と最も高く、次いで「休假日数が足りないので休めない」の割合が15.4%、「自営業なので休めない」の割合が11.5%となっています。



## (6) 宛名のお子さんの不規則の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問19 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不規則の就労等の目的で不規則に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）を（ ）内に数字でご記入ください。

「利用していない」の割合が95.6%と最も高くなっています。

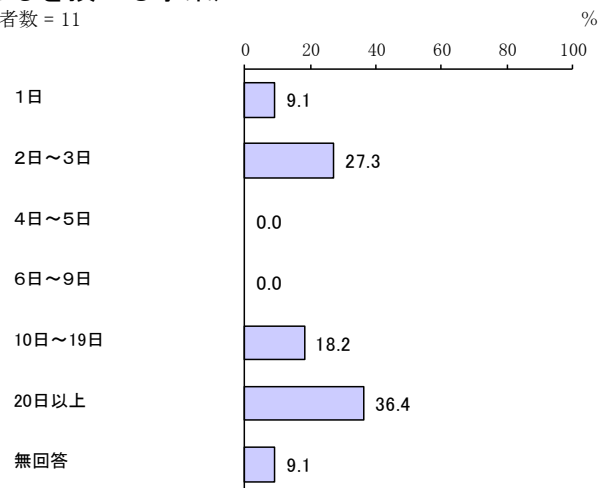


## 【一年間の利用日数】

### 1. ファミリー・サポート・センター（地域住民が子どもを預かる事業）

「20日以上」の割合が36.4%と最も高く、次いで「2日～3日」の割合が27.3%、「10日～19日」の割合が18.2%となっています。

回答者数 = 11



### 2. 子育て支援ショートステイ（児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業）

「20日以上」が2件となっています。「10日～19日」が1件となっています。

### 3. ベビーシッター

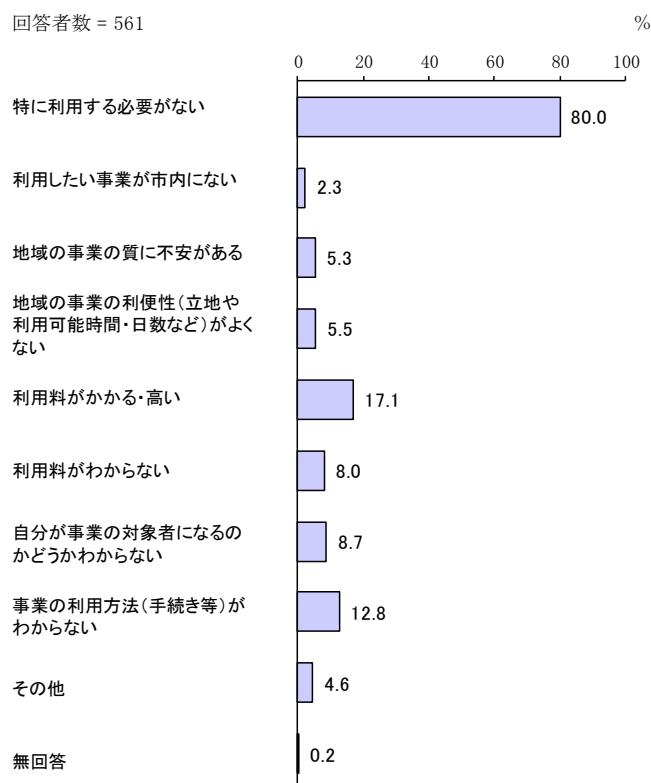
有効回答がありませんでした。

### 4. その他

「20日以上」が3件となっています。「1日」が2件、「4日～5日」が1件となっています。

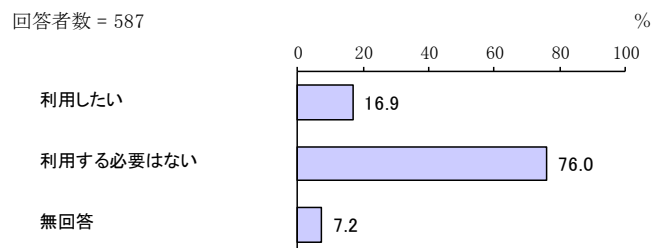
**問 19-1 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。**

「特に利用する必要がない」の割合が 80.0%と最も高く、次いで「利用料がかかる・高い」の割合が 17.1%、「事業の利用方法（手続き等）がわからない」の割合が 12.8%となっています。



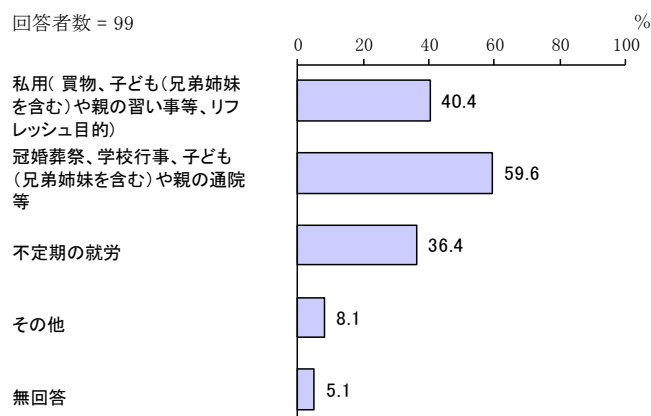
**問 20 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。）なお、これらの事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。**

「利用したい」の割合が 16.9%、「利用する必要はない」の割合が 76.0%となっています。



**利用したい目的**

「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」の割合が 59.6%と最も高く、次いで「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等、リフレッシュ目的）」の割合が 40.4%、「不定期の就労」の割合が 36.4%となっています。

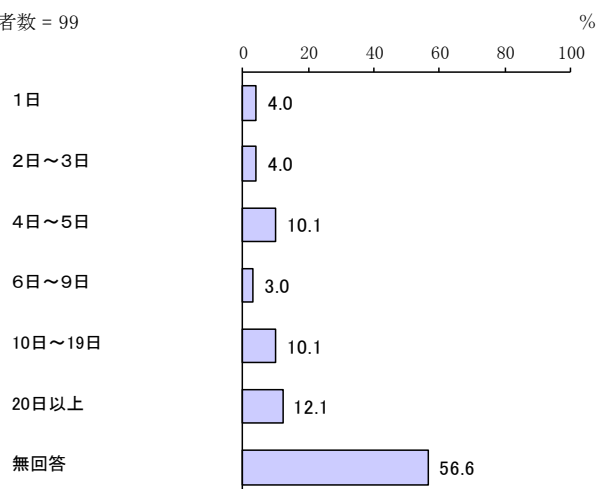


## 必要な1年間の日数

### 合計日数

「20日以上」の割合が12.1%と最も高く、次いで「4日～5日」、「10日～19日」の割合が10.1%となっています。

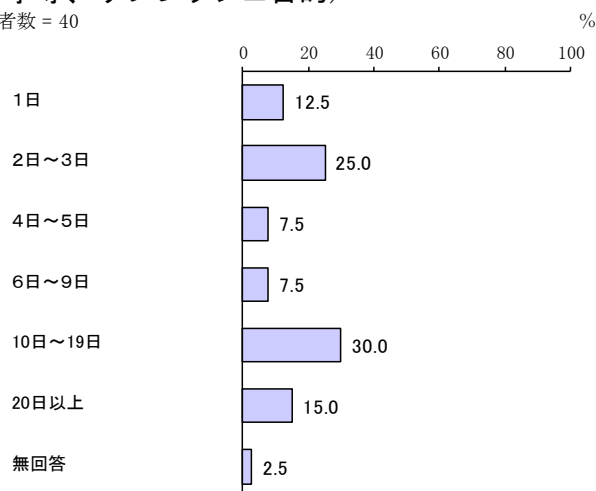
回答者数 = 99



### ア 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等、リフレッシュ目的)

「10日～19日」の割合が30.0%と最も高く、次いで「2日～3日」の割合が25.0%、「20日以上」の割合が15.0%となっています。

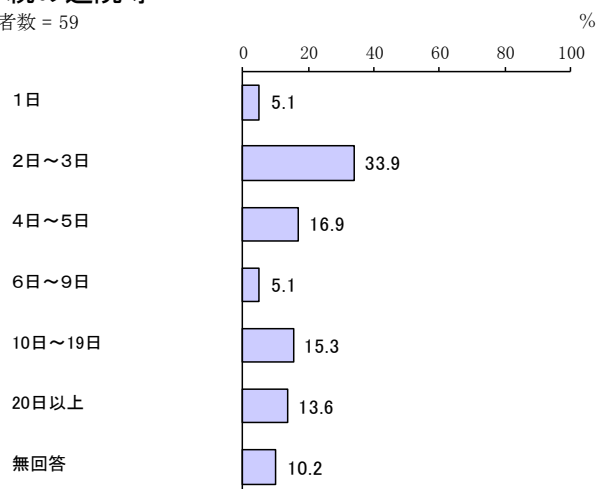
回答者数 = 40



### イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等

「2日～3日」の割合が33.9%と最も高く、次いで「4日～5日」の割合が16.9%、「10日～19日」の割合が15.3%となっています。

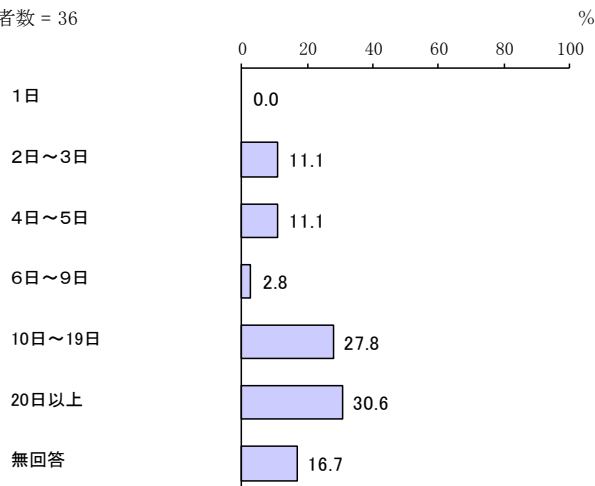
回答者数 = 59



## ウ 不定期の就労

「20日以上」の割合が30.6%と最も高く、次いで「10日～19日」の割合が27.8%、「2日～3日」、「4日～5日」の割合が11.1%となっています。

回答者数 = 36



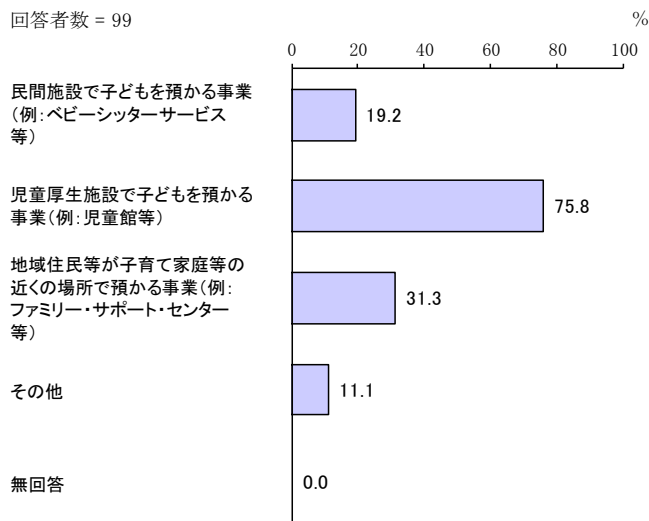
## エ その他

「2日～3日」、「20日以上」が2件となっています。「4日～5日」、「10日～19日」が1件となっています。

**問 20-1 問 20 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。**

「児童厚生施設で子どもを預かる事業（例：児童館等）」の割合が75.8%と最も高く、次いで「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で預かる事業（例：ファミリー・サポート・センター等）」の割合が31.3%、「民間施設で子どもを預かる事業（例：ベビーシッターサービス等）」の割合が19.2%となっています。

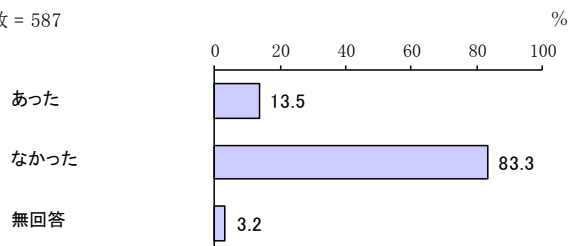
回答者数 = 99



**問 21 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。**

「あった」の割合が13.5%、「なかった」の割合が83.3%となっています。

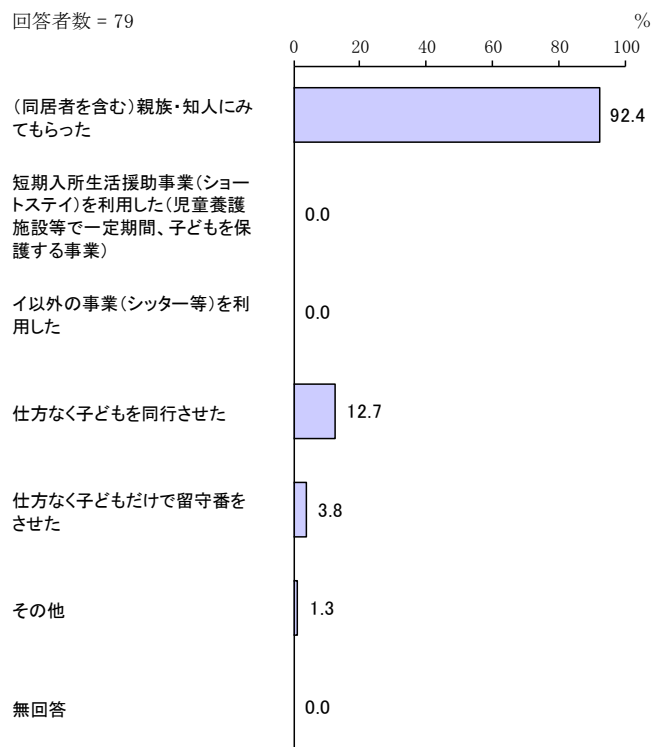
回答者数 = 587





## 1. あった場合の1年間の対処方法

「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」の割合が92.4%と最も高く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」の割合が12.7%となっています。



## 対処方法の日数

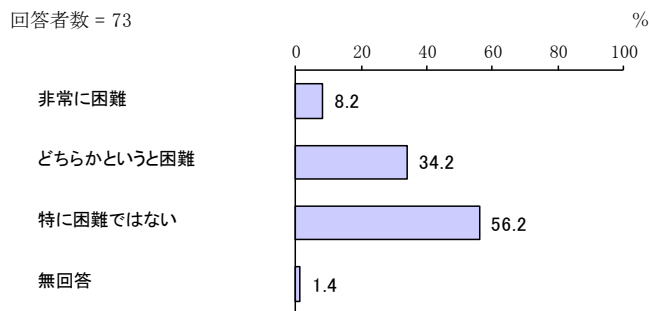
対処方法としては、『ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった』で「1泊」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	1泊	2泊 ～ 3泊	4泊 ～ 5泊	6泊 ～ 9泊	10泊 ～ 19泊	20泊 以上	無回答
ア (同居者を含む)親族・知人にみてもらった	73	31.5	23.3	12.3	2.7	8.2	5.5	16.4
イ 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	-	-	-	-	-	-	-	-
ウ イ以外の事業(シッター等)を利用した	-	-	-	-	-	-	-	-
エ 仕方なく子どもを同行させた	10	20.0	20.0	-	-	10.0	-	50.0
オ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	3	33.3	33.3	-	-	-	-	33.3
カ その他	1	-	100.0	-	-	-	-	-

問 21-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

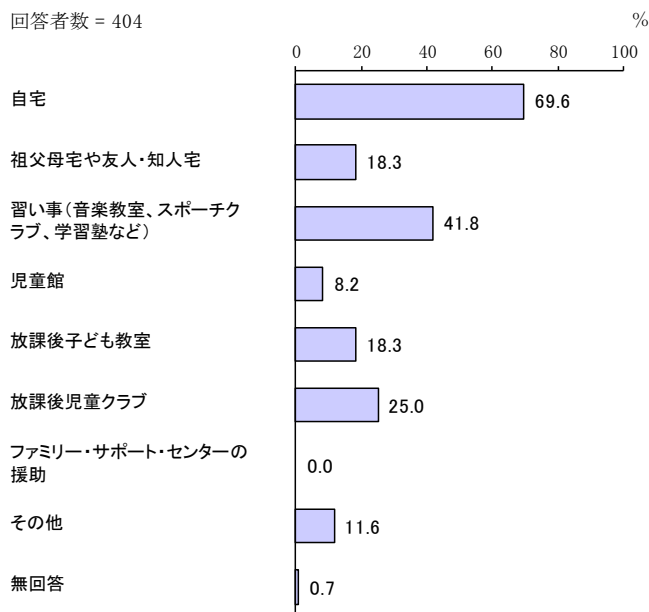
「特に困難ではない」の割合が 56.2% と最も高く、次いで「どちらかという困難」の割合が 34.2% となっています。



### (7) 宛名のお子さんの放課後の過ごし方について

問 22 宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内にご記入ください。

「自宅」の割合が 69.6% と最も高く、次いで「習い事（音楽教室、スポーツクラブ、学習塾など）」の割合が 41.8%、「放課後児童クラブ」の割合が 25.0% となっています。



## 【地区別】

地区別でみると、いずれも「自宅」の割合が高くなっています。また、明科で「祖父母宅や友人・知人宅」の割合が、豊科で「習い事（音楽教室、スポーツクラブ、学習塾など）」の割合が、豊科、堀金で「児童館」の割合が、明科で「放課後子ども教室」の割合が高くなっています。一方で、明科で「放課後児童クラブ」の割合が低くなっています。

単位：％

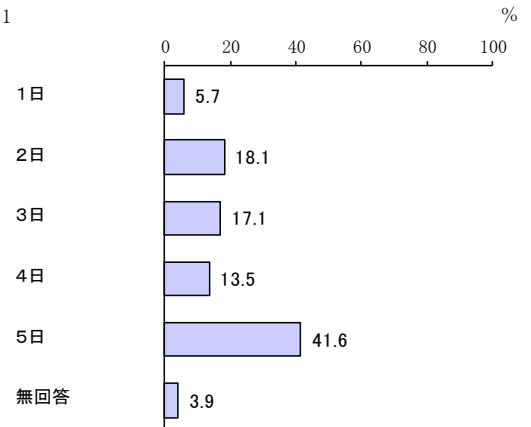
区分	有効回答数（件）	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（音楽教室、スポーツクラブ、学習塾など）	児童館	放課後子ども教室	放課後児童クラブ	ファミリー・サポート・センターの援助	その他	無回答
豊科	117	70.9	23.1	47.0	12.8	17.9	22.2	—	14.5	0.9
穂高	139	69.1	14.4	40.3	4.3	18.0	27.3	—	10.1	0.7
三郷	95	68.4	17.9	38.9	7.4	10.5	28.4	—	10.5	—
堀金	30	70.0	13.3	36.7	13.3	30.0	26.7	—	16.7	3.3
明科	23	69.6	26.1	43.5	4.3	39.1	8.7	—	4.3	—

## 希望する週あたりの日数

### 1. 自宅

「5日」の割合が41.6%と最も高く、次いで「2日」の割合が18.1%、「3日」の割合が17.1%となっています。

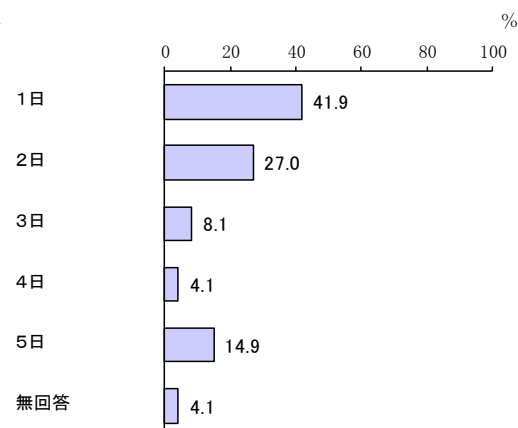
回答者数 = 281



## 2. 祖父母宅や友人・知人宅

「1日」の割合が41.9%と最も高く、次いで「2日」の割合が27.0%、「5日」の割合が14.9%となっています。

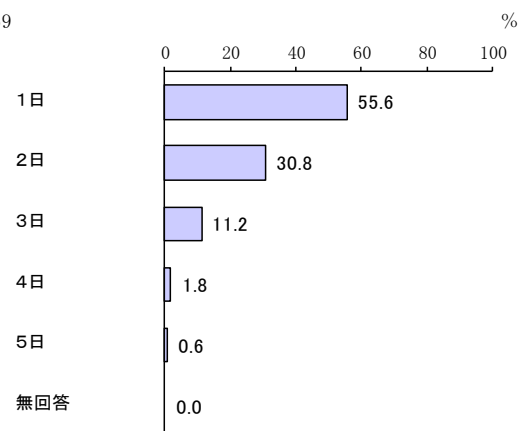
回答者数 = 74



## 3. 習い事（音楽教室、スポーツクラブ、学習塾など）

「1日」の割合が55.6%と最も高く、次いで「2日」の割合が30.8%、「3日」の割合が11.2%となっています。

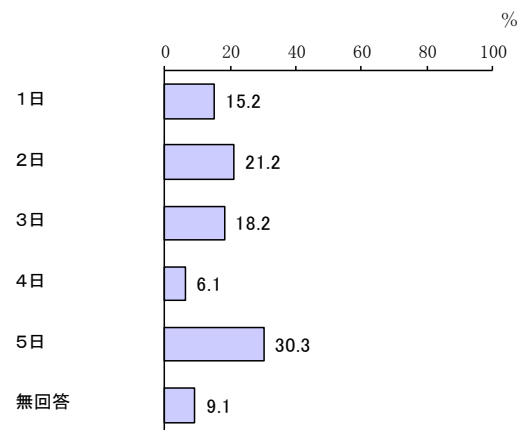
回答者数 = 169



## 4. 児童館

「5日」の割合が30.3%と最も高く、次いで「2日」の割合が21.2%、「3日」の割合が18.2%となっています。

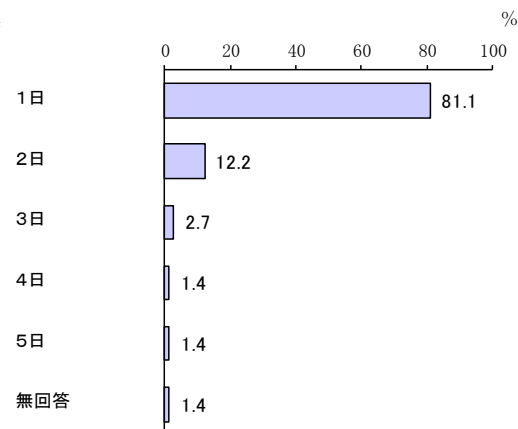
回答者数 = 33



## 5. 放課後子ども教室

「1日」の割合が81.1%と最も高く、次いで「2日」の割合が12.2%となっています。

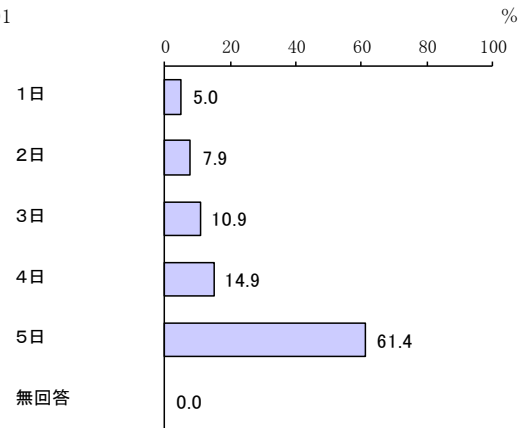
回答者数 = 74



## 6. 放課後児童クラブ

「5日」の割合が61.4%と最も高く、次いで「4日」の割合が14.9%、「3日」の割合が10.9%となっています。

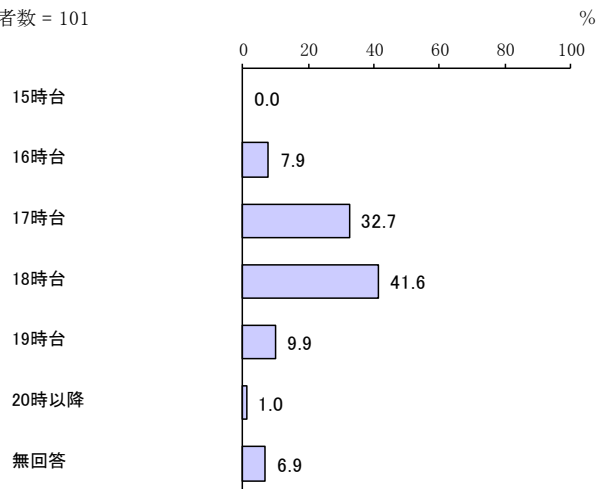
回答者数 = 101



## 利用終了時刻

「18時台」の割合が41.6%と最も高く、次いで「17時台」の割合が32.7%となっています。

回答者数 = 101



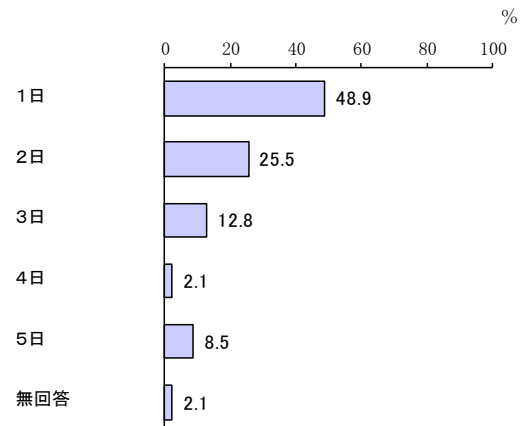
## 7. ファミリー・サポート・センターの援助

有効回答がありませんでした。

## 8. その他

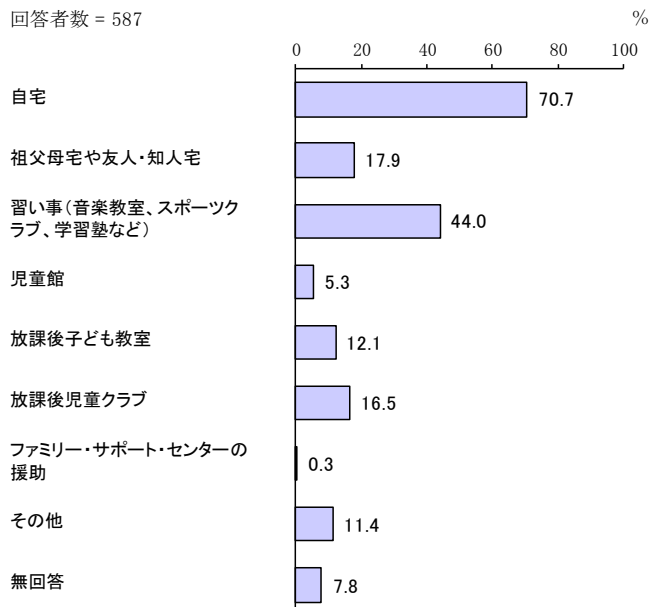
「1日」の割合が48.9%と最も高く、次いで「2日」の割合が25.5%、「3日」の割合が12.8%となっています。

回答者数 = 47



問 23 宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず「18時まで」のように24時間制でご記入ください。

「自宅」の割合が70.7%と最も高く、次いで「習い事（音楽教室、スポーツクラブ、学習塾など）」の割合が44.0%、「祖父母宅や友人・知人宅」の割合が17.9%となっています。



### 【地区別】

地区別でみると、他に比べ、堀金で「自宅」「放課後子ども教室」の割合が、豊科、明科で「祖父母宅や友人・知人宅」「習い事（音楽教室、スポーツクラブ、学習塾など）」の割合が高くなっています。

単位：%

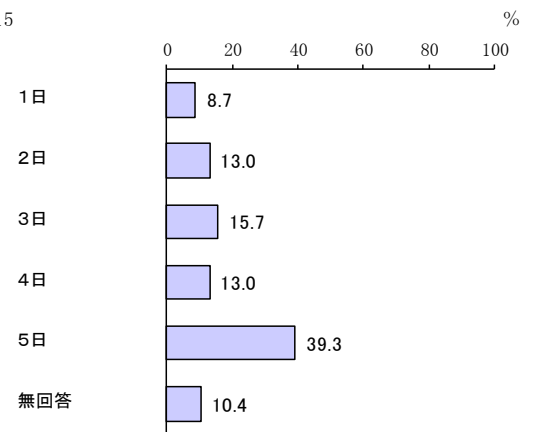
区分	有効回答数(件)	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事(音楽教室、スポーツクラブ、学習塾など)	児童館	放課後子ども教室	放課後児童クラブ	ファミリー・サポート・センターの援助	その他	無回答
豊科	168	68.5	20.2	46.4	7.1	10.7	17.3	—	14.9	7.7
穂高	195	71.3	17.9	44.6	3.1	12.8	17.4	0.5	8.2	8.2
三郷	136	70.6	16.9	42.6	7.4	8.1	19.1	0.7	12.5	8.1
堀金	50	76.0	10.0	36.0	4.0	22.0	16.0	—	16.0	2.0
明科	35	68.6	22.9	45.7	2.9	17.1	—	—	2.9	14.3

## 週あたりの日数

### 1. 自宅

「5日」の割合が39.3%と最も高く、次いで「3日」の割合が15.7%、「2日」、「4日」の割合が13.0%となっています。

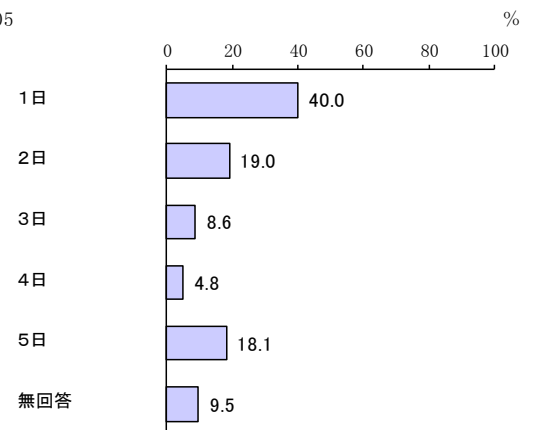
回答者数 = 415



### 2. 祖父母宅や友人・知人宅

「1日」の割合が40.0%と最も高く、次いで「2日」の割合が19.0%、「5日」の割合が18.1%となっています。

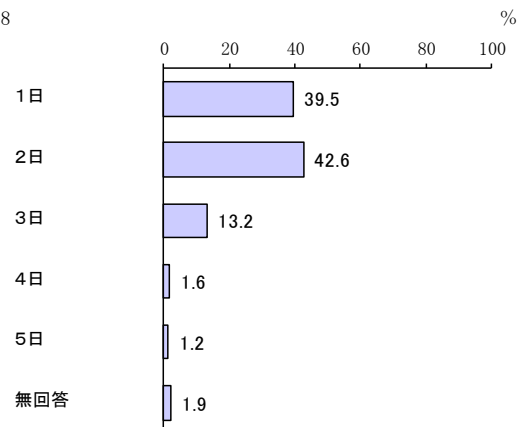
回答者数 = 105



### 3. 習い事（音楽教室、スポーツクラブ、学習塾など）

「2日」の割合が42.6%と最も高く、次いで「1日」の割合が39.5%、「3日」の割合が13.2%となっています。

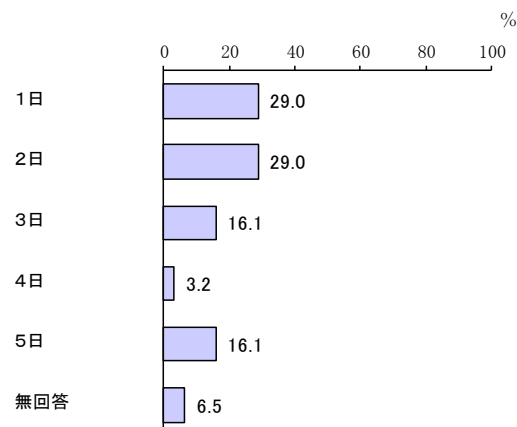
回答者数 = 258



### 4. 児童館

「1日」、「2日」の割合が29.0%と最も高く、次いで「3日」、「5日」の割合が16.1%となっています。

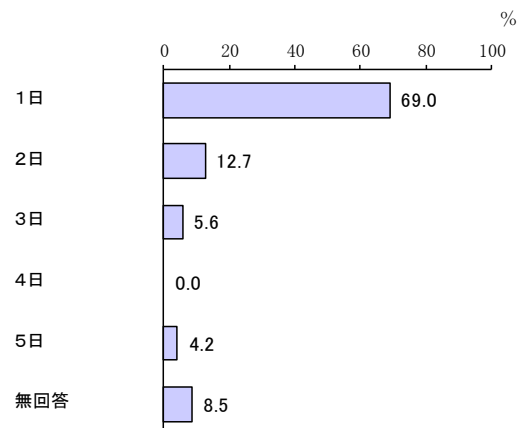
回答者数 = 31



### 5. 放課後子ども教室

「1日」の割合が69.0%と最も高く、次いで「2日」の割合が12.7%となっています。

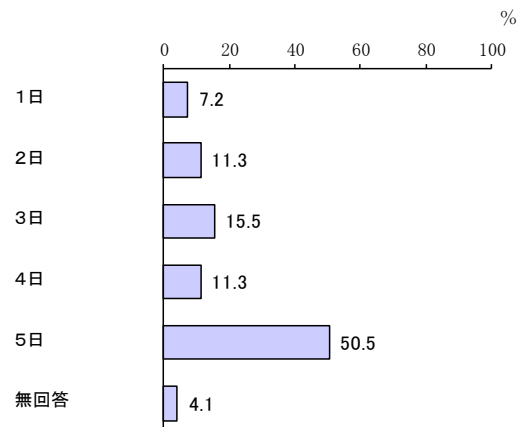
回答者数 = 71



### 6. 放課後児童クラブ

「5日」の割合が50.5%と最も高く、次いで「3日」の割合が15.5%、「2日」、「4日」の割合が11.3%となっています。

回答者数 = 97

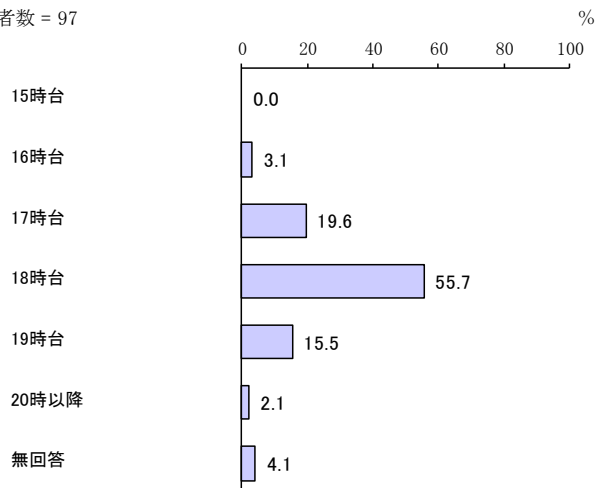




## 利用終了時刻

「18 時台」の割合が 55.7%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 19.6%、「19 時台」の割合が 15.5%となっています。

回答者数 = 97



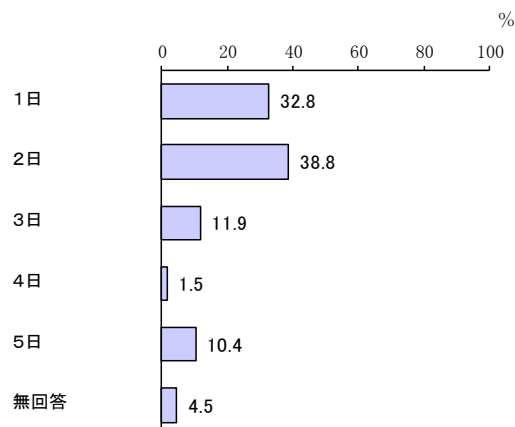
## 7. ファミリー・サポート・センターの援助

「1日」が2件となっています。

## 8. その他

「2日」の割合が 38.8%と最も高く、次いで「1日」の割合が 32.8%、「3日」の割合が 11.9%となっています。

回答者数 = 67

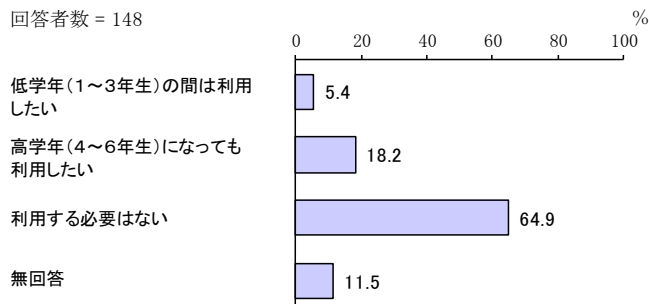


問 24 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。次の(1)、(2)のそれぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、( )内に「9時～18時」のように24時間制でご記入ください。(事業の利用には、一定の利用料がかかります。)

### (1) 土曜日

「利用する必要はない」の割合が 64.9%と最も高く、次いで「高学年(4～6年生)になっても利用したい」の割合が 18.2%となっています。

回答者数 = 148

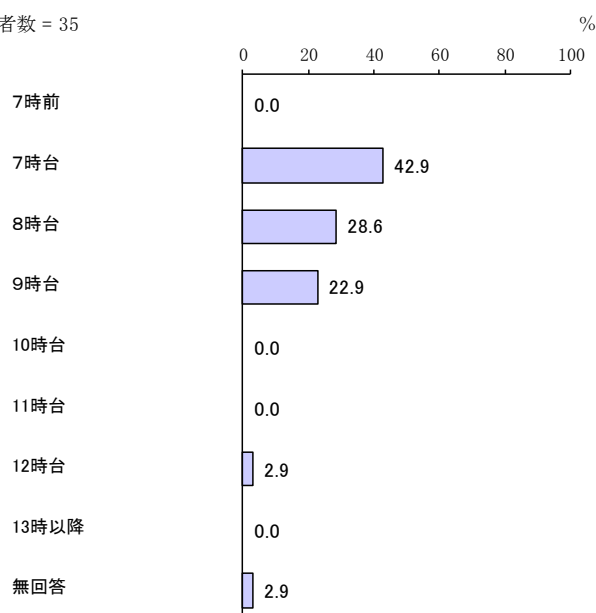


## 利用したい時間帯

### 利用開始時刻

「7時台」の割合が42.9%と最も高く、次いで「8時台」の割合が28.6%、「9時台」の割合が22.9%となっています。

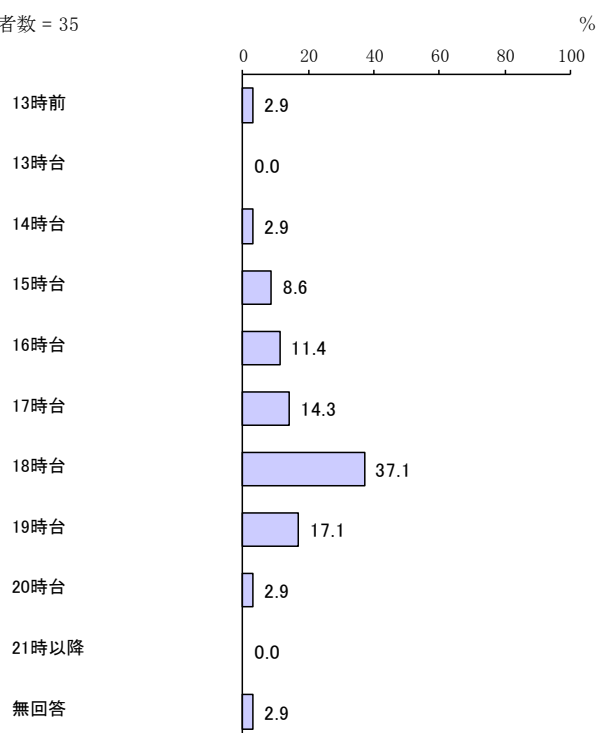
回答者数 = 35



### 利用終了時刻

「18時台」の割合が37.1%と最も高く、次いで「19時台」の割合が17.1%、「17時台」の割合が14.3%となっています。

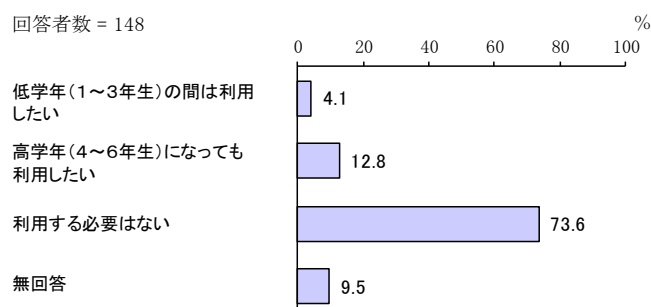
回答者数 = 35



## (2) 日曜・祝日

「利用する必要はない」の割合が73.6%と最も高く、次いで「高学年(4～6年生)になっても利用したい」の割合が12.8%となっています。

回答者数 = 148

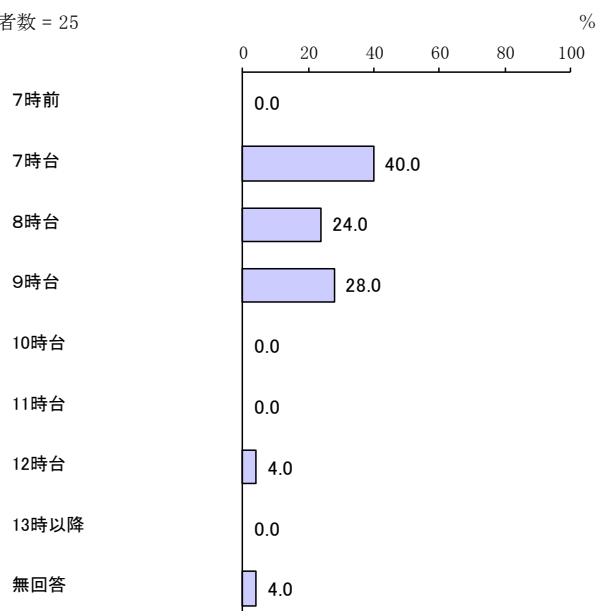


## 利用したい時間帯

### 利用開始時刻

「7時台」の割合が40.0%と最も高く、次いで「9時台」の割合が28.0%、「8時台」の割合が24.0%となっています。

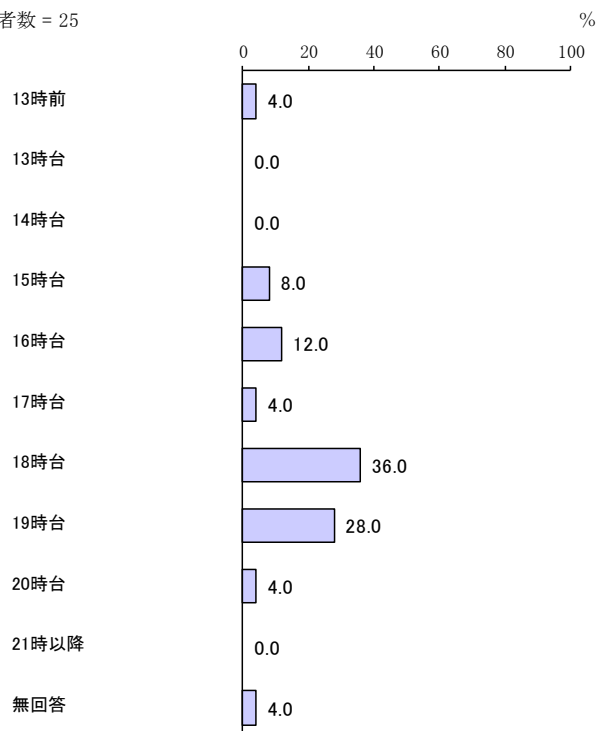
回答者数 = 25



### 利用終了時刻

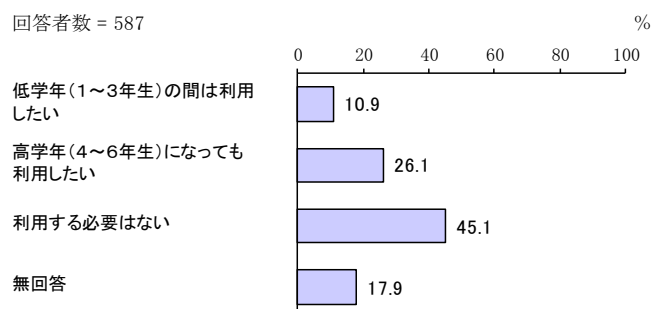
「18時台」の割合が36.0%と最も高く、次いで「19時台」の割合が28.0%、「16時台」の割合が12.0%となっています。

回答者数 = 25



問 25 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、( ) 内に「9時～18時」のように24時間制でご記入ください。(事業の利用には、一定の利用料がかかります。)

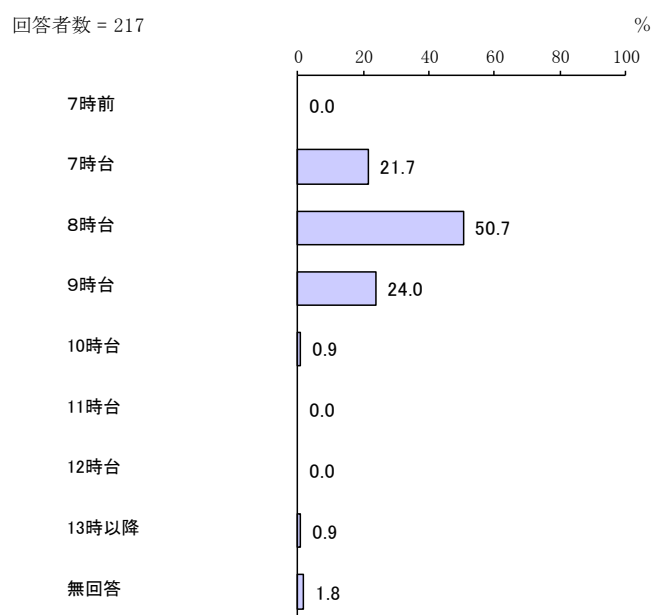
「利用する必要はない」の割合が45.1%と最も高く、次いで「高学年(4～6年生)になっても利用したい」の割合が26.1%、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」の割合が10.9%となっています。



### 利用したい時間帯

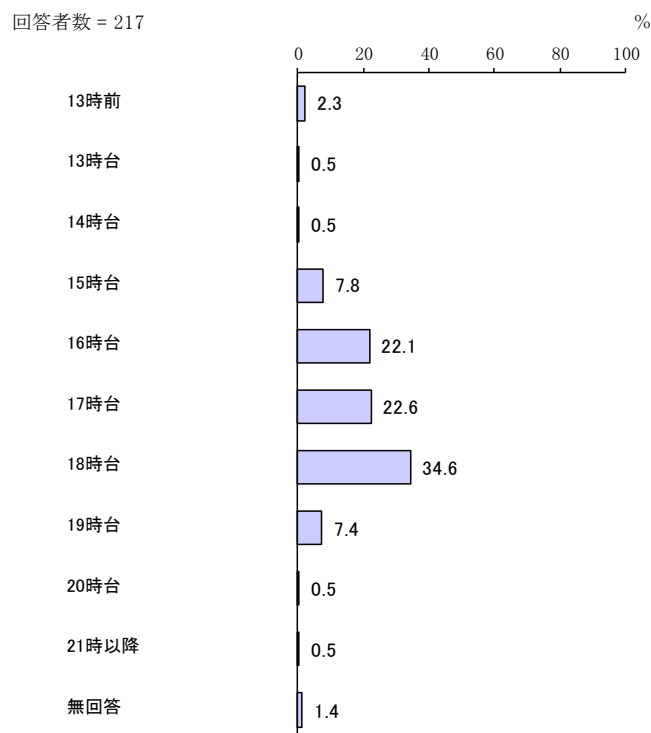
#### 利用開始時刻

「8時台」の割合が50.7%と最も高く、次いで「9時台」の割合が24.0%、「7時台」の割合が21.7%となっています。



#### 利用終了時刻

「18時台」の割合が34.6%と最も高く、次いで「17時台」の割合が22.6%、「16時台」の割合が22.1%となっています。

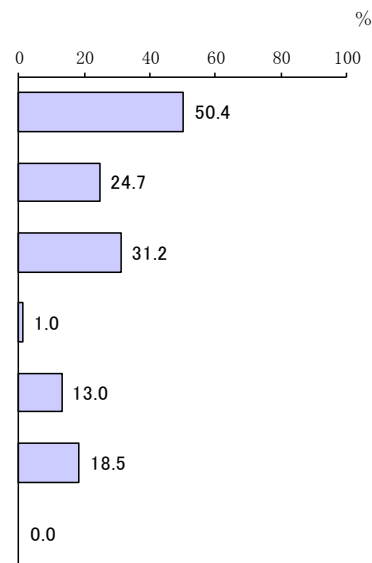


問 26 宛名のお子さんが、現在放課後児童クラブを利用していない方におうかがいします。利用していない理由は何ですか。理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

「子どもの世話をしてくれる親族等がいるから」の割合が50.4%と最も高く、次いで「入所要件に該当しないから（祖父母等の居住場所、就労要件等）」の割合が31.2%、「子どもが行きたがらないから」の割合が24.7%となっています。

回答者数 = 401

- 子どもの世話をしてくれる親族等がいるから
- 子どもが行きたがらないから
- 入所要件に該当しないから(祖父母等の居住場所、就労要件等)
- 民間事業所等で預かってもらえる施設があるから
- 料金がかかる・高いから
- その他
- 無回答



問 27 安曇野市における子育ての環境や支援への満足度について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

「3」の割合が27.9%と最も高く、次いで「4」の割合が27.1%、「2」の割合が21.5%となっています。

回答者数 = 587

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 無回答

